臺灣日日新報　夕刊
八月二十七日
[illegible]

軍艦常磐は突如上海よりの歸還中止

反日運動益々惡化して

【上海二十六日發聯合】反日運動益々惡化の傾あり、二十九日最後の歸還部隊として故國に歸還豫定の軍艦常磐は本日突如歸國中止に決定し、又九月下旬上流より下航豫定だつた第三艦隊司令官左近司中將も最近の情勢に鑑み豫定を變更、九月三日頃當地に歸來する事に決定した、本日の一英字紙の如き最近の日支[illegible]は一月末の上海事件直前に彷彿たるものがありと論じてゐる程で現在の上海の空氣險惡さを知らしめるに足るものあり成行重視されてゐる

滿洲問題

各國の情勢は我國に有利に傾く

伊國には日本と同一行動論

【東京二十七日發電通】滿洲國に關する國際關係の總決算を目ざす聯盟總會を目前に控へ主要列國内の情勢は注目されてゐるが最近某方面に達した情報に據ると左の如くであり、概して我國に有利に向ひつつありと判斷されてゐる

イギリス　日本の現實より見てその行動は已むを得ぬがその遣方は拙劣だ

アメリカ　一部の外交法學者、外交官方面の一部に於いてはこれを侵略行爲と非難し婦人團體の如きは日本軍の爆撃行爲を捉へ非人道的だと攻撃してゐるが多數は全く無關心の情勢である

フランス　日本の既定方針手段は當然とし好意的である

イタリー　大體に於いて日本の行動を餘儀なきものと認めつつあるのみならず、政府部内に於いて日本が若し本問題に付き聯盟脫退すれば日本と同一行動をとるべしとの空氣濃厚を加へてゐる

ドイツ　一部に於いては日本は領土問題に付き今や大戰中及び大戰前ドイツに向つて加へられたと同じ非難を受けてゐるものだと揶揄するものもあるが大體對滿的無關心と云ふ情勢である

ロシア　日本及び滿洲國にして同國を脅かさぬ限り同國が何をなさうと關する限りでない[illegible]

政民兩總裁の獅子吼＝非常時議會に臨むに當つて＝（右は）鈴木政友會總裁の演說、（左は）若槻民政黨總裁の演說（[illegible]）

溥儀執政以下の即時討伐令を出す

國民行政院會議で決定

日本の正式承認と同時に

【南京二十六日發電通】内田外相の外交演說は國民政府に多大のショックを與へ、二十六日の行政院會議で[illegible]日本の正式承認と同時に國民政府は溥儀執政以下を東北叛逆者として即時討伐令を發する事に決した、又本日の會議では場合に依つては日支通商條約の一方的廢棄も敢て辭せぬとの意見も有力である

臺灣總督の地位に關する請願書

衆議院請願委員會で採擇の本文

【東京二十六日發電通】臺灣總督の地位に關する請願は既報の通り二十六日の衆議院請願委員會に於て採擇に決したが右の請願書本文は次の如くである

臺灣總督の地位に關する請願書

[illegible]

貴族院には廿七日提出

川村、石塚兩氏が紹介議員となつて

【東京二十六日發電通】[illegible]

會期延長に關し國同から緊急質問

けふの本會議で

【東京二十七日發電通】[illegible]

武藤全權一行奉天に安著

【奉天二十六日發電通】[illegible]

第九師團長に荒蒔義勝中將

一兩日中に發令

【東京二十七日發電通】[illegible]

全米產業巨頭第二回會議

廿六日開催

【ワシントン二十六日發電通】[illegible]

報告書結論の討議に入る

月末まで續行

【北平二十六日發聯合】[illegible]

漢口の排日また猛烈となる

我領事館から抗議

【漢口二十六日發電通】[illegible]

日支係爭防止の國際會議開催說

タリス氏が演說

【ウィリアムスタウン二十六日發聯合】[illegible]

米棉　【ニューヨーク二十六日發電通】[illegible]

兩事變中の日支貿易

一億四千九百萬圓の減

【上海二十六日發電通】[illegible]

その日その日

○ [illegible]

○ [illegible]

○ [illegible]

人事

▲ [illegible]

無絃琴

[illegible]

火の鳥

(176)

加能作次郎作
石塚輸畫

耳を掩ふ（一）

[illegible]

[illegible]

廿円位の資本から
誰でも出來る新職業
中野米國理學士指導
家庭工業的新職業としての粉末石鹼の製造
不況時の職業として最適
[illegible]
好期は今!! 說明書進呈
中央化學工業研究所

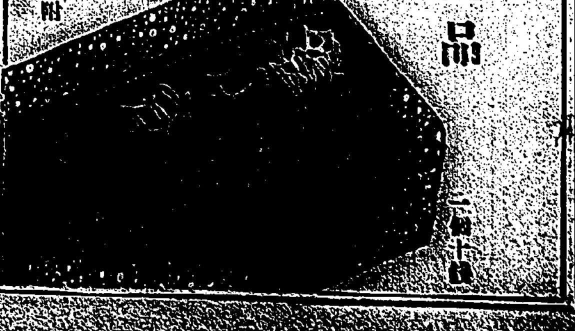
ランランポマード

廣告は宣傳の近道なり

効果百%
喘息
[illegible]
小林藥業研究所

仕入れは工場へ
商戰の勝利は仕入れにあり
蓄音器　レコード　ハーモニカ　ピアノ　オルガン　マンドリン　ヴアイオリン　シロホン
（卸價表送呈）
佐藤樂器工場

純パーム
オイル製
泡立ち芳香よし
量三十五匁標準附
すべてに
天下一品
[illegible]



强姦未遂致死事件の元巡査に求刑十五年
公判廷では俄かに犯行を否認

巡査として在勤中本島人娘を强姦せんとして强姦未遂致死の罪名の下に起訴された本籍宮城縣伊具郡金山村尾山門町二ノ一[illegible]代所臺北州蘇澳郡蘇澳庄蘇澳一三〇伏見晢英（三二）にかかる公判が二十七日午前九時、臺北地方法院刑事合議部法廷に於て堀濱裁判長、内田檢察官係の下に開かれた

公訴事實 は

被告は臺北州巡査として蘇澳郡南澳駐在所勤務中、昭和六年十一月七日午前十一時三十分頃、蘇澳郡蕃地南澳四二番戸蕃[illegible]魚（一三）を强姦せんとしたるも目的を果さず娘が聲を立てたので口、頸部を壓して遂に死に致らしめた

といふのであるが被告は[illegible]の死[illegible]巡査として自ら搜査に從事し居る中死體のあつた現場に巡査の帽子、紙[illegible]が發見され、凡て被告の[illegible]があつた[illegible]等により被疑者としてあげられ[illegible]檢察官となつたものである。警察、檢察局では犯行を自白したるも、公判廷では既に前の陳述を全然否認した、内田

檢察官は

「被告は公判廷にては犯行を否認するが、搜査に携はつてゐた當時六法全書を引張り出して法律を研究した點、更に犯行當時即午前十一時半に唯一人の蕃人を除く外駐在所に被告が居た事を否認し、而も該蕃人は[illegible]能力もなく、從つて不在證明成立たずと認められ、且つ本件は殺人罪の疑もある」

として懲役十五年を求刑之に對し[illegible]佐藤辯護人は極力無罪を主張し、狀況證據の不備、且[illegible]關係に於て犯行の時間の相違アリバイの確實なるを力說して閉廷判決は來る九月三日

世の非難の聲に消防組側の辯明
全力を盡くしての救助だと

カフェー・ゴンドラ女給の救助につき消防組の活動が敏活でなかつたといふので相當非難の聲が高く「或る者の如きは火に入る元氣で水に入つたら救へたらうに」などいふ者もある、右の如き市民の非難を受けた

消防組側 では左の如く辯明してゐる

吾々は自ら進んで南署の原野刑事主任にお願して指揮を仰いだ程であり、救助に當つても何分淡水とゴンドラとの間隔遠く此方から投げる繩も六分通りしか屆かない、おまけに肝腎な時に照明は消えるといふ譯で、山の樣な怒濤の中に身を躍らせたならば一ぺんで死んで仕舞ふ、また辛うじて岸に泳ぎついた者も消防組の手によつて引揚げられなかつたならば決して助る筈はなかつた、斯して我々は暴風雨と闇とに阻まれ而も救助設備不完全な中に能ふ限りの努力により

ゴンドラ五人、ニコ〳〵四人、計九人の人間を救出した

右につき南署

原野主任 は語る

あの場合あれ丈の人間が助かつたのは全く消防組の懸命な活動のお陰である、翌日浪の靜まつたところを見物に行つた人間は前夜の地獄の樣な狀景を知らず「飛び込んで救へなかつたらうか」などと無謀な言を吐くけれど現場の救助作業や流れ狂ふ大川の有樣を實見した者でなければ眞相はわからない

吳火木の死體を發見
ゴンドラの一人

ゴンドラから行方不明になつた者の一人である吳火木（二[illegible]）は二十七日午前七時半頃[illegible]の岸に浮き上つてゐる所を發見された

吉野丸神戸入港
十八時間遲れて

【神戸二十七日發本社特電】基隆出帆以來臺灣北部を襲うた猛烈なる颱風に惱まされた吉野丸は二十六日正午入港の豫定であつたが十八時間遲れて二十七日午前六時神戸に入港した、松方正熊氏、同夫人、同令孃に堀田交通局總長家族も乘つてゐた、松方氏は[illegible]の上京であるが今度の樣な時化ははじめてであつた、併し廿庄の方は被害ないとの電報で安心した、私の方はこの間の水害もお蔭で餘り受けてゐない、この儘なら廿庄には十分[illegible]ある

船長、志賀事務長は交々語る

本船出帆當時から今度の低氣壓にはやられると思つてゐたが出帆の夕方から翌日迄お頭に[illegible]まれた、本船は比較的海がよくこんなひどいのに遭つたのははじめてである、何しろボートデッキ迄波が打上るのだから一時は大變であつた、併し船に何等の被害ないのみかお客樣達も至極元氣であつたのは何よりでした

犬養翁逝いて百日
青山墓地に埋骨式

故犬養首相の分骨は四谷の犬養邸に安置されてゐたが二十八日は恰も百ヶ日に當るので午後二時から上野寛永寺内根本中堂で[illegible]法要を執行、同四時から青山墓地で埋骨式が行はれた、寛永寺の百ヶ日法要には鈴木總裁始め政友會首腦部[illegible]多數出席した（寫眞は故首相の友人内藤湖南博士揮毫の墓標の前に立つ千代子未亡人、健氏夫妻、同令孃みち子、令息康彥さん）

電燈と電話大體に復舊
故障の原因は線路を斷たれた爲

二十四日の北部の大暴風雨で臺北も大きな被害を受けたのは電燈線と電話線であるが、その雙方が近代人の文化生活に缺くべからざるものであるだけに電燈が消え、電話が不通となつて暗黑沈默の世界に臺北市民は一層の不安におびやかされたのであるが、電燈線は二十五日夜半迄に大部復舊し、殘りの箇所も二十六日中に修理濟みであるが

電話 の方は二十七日の午前中に二百線以上の故障箇所が殘つてゐるので遞信部では六十名の工夫を總動員し、それに地方から約三十名の工夫の應援を得て二十七日早朝三時頃から活動してゐるから三百線餘りの故障電話も多分二十七日中には大體に於て復舊するであらうと言はれてゐる。而して今度の風に[illegible]る電燈電話の故障はその全部が線路を斷たれた爲に依るものである。即ち樹木にあふられて斷線し、吹き飛ばされたトタン屋根に線を斷たれ、出水に電柱が倒されて斷線した等が主なる原因であるが、それだけに故障は城內方面にすくなく、大稻埕方面から郊外にかけて多かつたわけである二十七日に尚三百線餘の

故障 を殘してゐる、電話は二十四日夜から二十五日にかけて最も被害の多かつた時には千五百線以上もの故障を出したさうで一度に千五百以上の故障電話を出した事は此處十年間前例のない現象だと言はれてゐる。臺北市外電話線は僅かに松山附近を殘してゐるだけで南部方面の主力線は二十五日中に復舊してゐる筈である

評判の好い教員
淡水線の列車顚覆事件で遭難した村上三郎氏

淡水線列車の顚覆と共に遭難した淡水郡石門庄下角の公學校教員村上三郎氏（[illegible]）に就いて同教員をよく知つてゐる某氏は次の如く語つた

村上君は蕃地勤務巡査として蘇澳の蕃童教育所の先生をしてゐた、長崎縣[illegible]の出だけに教員としての要領がよいので認められて[illegible]心得として石門庄に赴任し既に四、五年になる、石門の下角の分敎場主任として獻身的に働き非常に評判よく就學兒童も增し近く分敎場を擴張する事になつてゐた、夫婦の間には子供もなく家庭としては寂しかつた何しろ氣の毒の至りである

（寫眞は遭難した村上三郎教員）

濁流にとび込み男女五名を救助
新莊郡でも一名救助

暴風雨の暴れ狂つてゐる二十四日夜の救援美談、二十四日午後十二時頃臺北州七星郡松山庄五分埔附近を松山分室勤務松田、平原、熊谷三巡査が警戒に行くと四面泥海と化した同所の民家に[illegible]本島人男女五名が聲を限りに救ひを求めてゐた[illegible]竹筏を[illegible]濁流にくりつけて[illegible]この竹筏を唯一の頼りに[illegible]危險を冒して無事に五人を救ひ出し避難させた

▲二十五日午前三時頃新莊郡新莊街字田中、北[illegible]三巡査は新莊[illegible]李[illegible]（[illegible]）が[illegible]の道を失ひ既に溺死せんと[illegible]

溺死した女給三笠の肌に附けた三百兩
今頃は何處に沈んでゐるやら
金のない連中の噂さ話

カフェー・ゴンドラの女給中二十五日夕刻第一番に死體となつて發見された不知火はつひ最近内地から渡臺したばかりの女給で親一人子一人といふ家族、而も渡臺に際しては月々三十圓宛送金する約束であつたので、その日も三十四の金子を工面して郵便局に赴く筈であつたところ暴風雨に阻まれて明日を待つてゐたといふ

× ×

矢張り行方不明となつた女給の三笠はどうして持つてゐたか兎に角三百圓と云ふ大金を肌身離さず胴卷につけてゐたといふ、その前日も恐らくゴンドラの天井が落ちて一同二階に逃げ上つた際もこの虎の子だけは離さず身につけてゐたらしいと云ふ者で、果して然らばその金入れが千切れて流失してゐない限り死體に縛りつけられてゐるであらうとの話

× ×

何程大切の金でも冥途までは持つて行けないだらうにと金のない連中が無遠慮な噂をしてゐる

北滿水災匡救に朝野擧つて蹶起す
德川公が委員長となつて全國に向つて勸誘

【東京二十六日發電通】北滿一帶の水害に慘狀救援の聲が我朝野に起りつつあつたが、齋藤首相は二十六日午後四時から官邸に官民代表者を招請し北滿水災匡救の協議會を開いた、政府側より内田外相初め各省大臣、次官、德川公、永田市長、鈴木大將初め郷男、兒玉正金頭取、木村久壽彌太、各新聞通信社長等四十餘名出席し、先づ内田外相より北滿の慘狀を詳細に述べ

善隣の好誼と人道上出來るだけの救援をしたい、畏き邊りの御内帑金の御下賜の御沙汰あるに折柄各方面の盡力を願ひたい、各位の努力を乞ふ

旨述べ郷男一同を代表贊成し、協議の結果北滿水災救援中央委員會を外務省文化事業部内に設け、德川家達公を委員長とし府縣又は各種團體に於て九月末までに取纏め委員會に送付するに決し五時半散會した、尚德川公は勸誘のため近くラヂオを通して全國に放送する筈

日程を變更して總督、廿九日朝歸北
阿里山、日月潭の視察は中止

【高雄電話】二十六日高雄著の中川總督は二十八日澎湖より歸高の上、嘉義に一泊の上阿里山、日月潭、霧社を視察して九月二日歸北する豫定であつたが二十六日夜に至り之を急に變更し二十八日午後五時半[illegible]高雄著八時三十六分高雄發二十九日午前六時十九分臺北驛著で歸北する事になつた

土埆修理中に崩潰して下敷
暴風雨被害後日の慘事

臺北州七星郡內湖庄四分子一一三番地潘井[illegible]（[illegible]）は暴風雨のため被害された自宅の土埆を修理するため二十六日午前八時頃梯子をかけ一丈餘の高所に登つてゐたが突然土埆が倒壞しその下敷となつて壓死した

臺北地方はあすは晴天
臺北測候所の打診

本島北部に大雨量と大被害を與へた颱風は二十七日正午頃は北緯三十二度東經百十七度の附近（上海の西方）にあるが今迄は其の進行が遲々としてゐるため臺北方面の天候は引續いて氣溫低く（二十七日正午は攝氏八十二度四）雨模樣であつたが、二十七日頃から颱風の速度が增し北北東に進んで二十八日には青島附近に出る見込みであるから二十八日の臺北は久しぶりに晴天氣溫も稍上昇するであらうと

師範學校の第二期卒業式

昭和七年度に於ける師範學校第二期の卒業式は臺南師範にかては去る二十六日に擧行され、臺北第一師範にかては三十日に擧行される事となつたが今回の卒業生は總數五十八名で其の配置は全部無事に各州に行はれた、尚昭和五年以來師範學校の卒業期は各州廳の要求により三月と八月の二度に行はれたが却つて種々の支障があるので今回を以て此の制度を廢止し卒業は今後全部三月一齊に擧行される事となつた

餅屋さんが—地震豫知法を發見
地震のある前に糯の色が變る
『地水の化學的變化』だと說く

【東京二十七日發本社特電】餅屋さんが地震の豫知法を發見したと云ふナンセンス的ニュース——神田區通新石町二十一番地に十數年餅屋商賣を營んでゐる松尾[illegible]次君（[illegible]）が大正十二年九月一日の大震災以來十年來の經驗で身體に感ずる程度の地震なれば必ず

豫知出來 る方法を發見した、この豫知法と云ふのは地震が起る前二、三日中に地中の水分に化學的變化が起りその化學的變化を知る事によつて地震の襲來が豫知出來ると云ふのが根本の理論である、帝大地震學教室でも中央氣象臺でも確かに科學的根據があると云つてゐるのだから否認し去る事は出來ない、[illegible]次君がこの

新方法を 考へついたのは商賣柄毎日糯を蒸し[illegible]てゐるが時折白色の糯が黃色に變化して來る、之が地震の襲來で地中の水に化學的變化を起した證據で[illegible]分が增加したのだと云つてゐる、この水の變化があつて二、三日すると必ず地震が襲來する事が大正十二年の大震以來[illegible]は既に數回この方法によつて地震を

豫知して をり殊に昨年[illegible]地方の地震を豫知した程である、右につき帝大地震學教室では

當の秀次 君は

當方では試驗はしないが科學的根據は充分あると思ひます、地震の前に地中の水分に化學的變化のある事は想像出來ます地震の起る前に水に化學的變化が起る爲め糯が變化すると思ひます、[illegible]さんにも依賴して研究して貰つてゐます、實に不思議です

と天晴れ地震豫知者を氣取つてゐる

對高松商業の野球試合
廿八日から三十日まで

去日の暴風雨によつて延期されてゐた高松商業對北一中、北工、北商の野球試合は次の如く擧行されることとなつた、試合當日は午後一時に花火二發を打揚げて試合擧行の合圖とすると、同試合當日雨天の場合は順延とせず豫定の如く試合を擧行し高松商業チームは九月一日離臺の豫定である

二十八日（日）午後二時　高松商業—臺北工業
二十九日（月）午後一時半　高松商業—臺北商業
三十日（火）午後一時半　高松商業—臺北一中

國威宣揚講演
九月三日に延期

既報、昭和青年會臺北支部主催の國威宣揚講演會は今回の暴風雨により[illegible]一週間延期して來る九月三日午後一時半より日の丸會館にて開催することに變更した

天氣概況（二十七日）

本島は風弱く臺北、臺中及澎湖が小雨催し勝ちとなつて居ります、大陸に入つた颱風は勢力次第に衰へ今朝は中心示度七四六耗位となり上海の西方凡そ二七〇哩の地點に於て北々東に進んで本島近海も其の餘波が全く取り去られ[illegible]となりました

▲天氣豫報（二十八日）
一區（北部）　東の和風　後晴
二區（東部）　東の和風　後晴
三區（西部）　南東の和風　後晴
四區（南部）　南東の和風　後晴
臺北地方　東の和風　曇り後晴

（二十八日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
淡水	七・五五	一九・三〇	一・二五	一三・五〇
基隆	[illegible]	[illegible]	九・一五	[illegible]

各地氣溫（二十六日）

	最高	最低
恆春	三〇・〇	二四・八
臺東	二九・九	二二・二
高雄	二九・〇	二四・一
臺南	二八・八	二三・五
澎湖	二八・六	二三・一
花蓮港	二九・〇	二三・〇
臺中	二六・五	二二・六
新竹	二八・三	二三・六
宜蘭	三〇・三	二五・一
基隆	三一・四	二三・〇
臺北	二七・五	二二・五

臺南鄉軍で活動寫眞

臺南在郷軍人分會では分會創設[illegible]五十周年記念として製作された松竹特作『陸軍大行進』の映寫大會を來る九月二、三、四の三日間[illegible]に於て開催の豫定だが九月十八日の滿洲事變一周年記念日に際つては軍人分會主催の軍事講演大會並に映畫公開の豫定で目下準備進捗中である

溺死體の身許判る

【高雄電話】既報二十五日高雄川で發見された本島人女の溺死體は取調べの結果市內[illegible]張氏金花（[illegible]）と判明したが、同人は精神病者で死體は二十六日朝解剖に附した後家人が引取つた

臺比交驩「競泳の前哨戰」
白熱化を豫想さる
出場する戰士たち
廿七、八の兩日擧行さる

第三回臺灣對比律賓交驩水上競技會は來る九月臺北に於て擧行されることに決定してゐるが、[illegible]臺北水泳部では前回の記錄[illegible]各クラブチームの强化[illegible]第一選手として、二十七、二十八の兩日臺北市營プールで[illegible]第一回全島水上競技大會[illegible]比律賓選手代表[illegible]先つて各選手代表、予選決定、第一關門として次の如く選ばれてゐる

精兵に 去年末行はるべき[illegible]を加へ來春四月末正式にエントリーを決することとなつた、臺比交驩水上競技の前哨戰に斯くて幕を開くのであるが飛躍するところ如何なる水路が展開されるであらうか、興味深いものがある

◇先づ[illegible]はスプリントが〇〇自由[illegible]

◇一〇〇米自由型に移る、茲では楠林兒（臺南高工）が六二秒をめざして斷然强い泳ぎを見せるわけだ、一分六秒臺に楠林兒（臺大）小林（鐵）龜田（中一中）[illegible]（北一中）などがあるから猛烈な競合ひが演ずるであらう

◇二〇〇米自由型も楠林兒のものだ、一分、六秒の强さだ、平野（北一中）小林（鐵）川田（臺北）などが[illegible]

◇背泳は沖内（臺北）松村（鐵）の一騎討に松井（中商）が加はつてのレースだが〇〇に一分一六秒二〇〇に[illegible]

◇八〇〇米自由型に於ける大塚（北一中）田畑（北一中）宮本（北工）佐々木（中商）水田（中商）安元（鐵）永島（中一中）永田（中二中）の顔合せは本島水泳界空前の大レースを展開するものと期待せられてゐる、一一分二〇秒から五〇秒臺の選手が王座めざして決死の競ひを挑むところ將に悲壯なものがある

◇平泳では楠木（鐵）岡嶋（中一中）加藤（北一中）中澤（北一中）[illegible]の一〇〇が[illegible]四、五秒といふ所だ、前水泳部長と現水泳部長二世の顔合せ……[illegible]、中澤兩選士の[illegible]一偸快な一偸景を見せることと思はれる

◇[illegible]中商が之に一戰を挑むものと見られる

◇女子選手の[illegible]五〇米自由型[illegible]（南一女）[illegible]（北一女）の一戰に極まるか一〇〇では[illegible]の一騎討だ、二〇〇、四〇〇の自由型は住吉（南一女）の獨擅場だ、背泳は生田（北一女）の[illegible]下川（南一女）が現はれた、五〇では四三秒前後の[illegible]平泳は伴（南一女）[illegible]頭角を現した新進[illegible]（北一女）を中心に[illegible]、宮宿（南一女）[illegible]（北二女）が虎視耽々としてゐる

大會は [illegible]かしい水泳を見んとしてゐるが、西部中學校臺水上競技豫選に出場[illegible]西部代表選手に選ばれた中二中の荒川、小野[illegible]田口の姿が見られないことに幾分の寂しさを[illegible]……それは荒川を八〇〇の自由型に、小野を背泳と一〇〇の自由型に田口を平泳に加へることを[illegible]白熱的レースと輝かしい水泳を[illegible]田口が平泳に[illegible]

グ大尉二週間內に幌筵島へ飛ぶ
ダッチハーバーで語る

【ダッチハーバー廿五日發電通】ドルニエワール大飛行艇を操縦して三人の同乘者と共に二十五日午後八時半ダッチハーバーに到着したドイツ飛行家フォン・グロナウ大尉は今後のプログラムに就いて左の如く語つた

次の目的地にアリューシャン群島のアッツー島で、そこから千島列島の最北端幌筵島へ飛ぶ豫定である、然し補給燃料がまだアッツー島へ到着してゐないので數日間當地に滯在する何れにしても二週間以內にはアッツ島を出發して幌筵島に向ふ豫定である

女給の盆踊
新竹のカフェー組合が不景氣の退治策

【新竹電話】新竹カフェー組合にては市況沈滯にすため市內關係者の後援の下に二十八、九の兩日午後六時から公會堂廣場に於て女給總出の下に新竹小唄の盆踊りを踊るべく目下猛練習中であるが、右兩日間は各カフェー共特別のサービスをなし不景氣を徹底的ノックアウトすると

正米市況

▲一期蓬萊米

當	中	先
六、四二	六、七〇	六、八〇
四一		
四三		
四四		
四五		

▲一期丸糙米　各限不申[illegible]諸物價奔騰し米のみ獨りとり殘され四個低落と共に政府の對策もり當然先高を豫想されて久振りに奔騰を見たが本年[illegible]八月十五日現在では稍々良好[illegible]より五分増收と發表され[illegible]米の紐限を眺めて下押當限は六四四二錢と七丁安に出り四二錢と押し路反撥上向いて四五錢と止めむ而、中限は六四七〇錢と六丁安に一本六十五而、先限は六四八〇錢と四丁安に一本八十八而出來て止め、一期丸糙米は各限不申に閉場を終る

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二三〇〇	二三一四	二三五六
二	二三一八	二三一八	二三六一
三	二三〇五	二三一一	二三五五
四	二二九〇	二二九一	二三五〇
五	二二六〇	二二六一	二三四〇
六	二二七〇	二二八七	二三三〇
七	二二八四	二二八五	二三三九
八	二二八八	二二九一	二三四一
九	二二七九	二二九九	二三四一
十	[illegible]	二二八〇	二三四二

東京期米

神戶期米

▲前場

	當	中	先
寄	二二〇五	二二七七	二三四五
止	二二四一	二二四六	二三二二
高	二二〇五	二二七七	二三四五
安	二二三〇	二二四〇	二三一二

▲後場

	當	中	先
寄	二三三一	二三二五	二三六三
止	二二七六	二二九〇	二三五二
高	二三三一	二三二七	二三七六
安	二二六〇	二二七六	二三四六

株式

東京短期

▲前場　寄　引
東新　一六六、〇〇　一六五、二〇

東京長期

▲前場

		寄		引
東株		一六六、〇〇		一六五、二〇
日魯新		一二四、五〇		一二四、六〇
明糖		七〇、三〇		六九、六〇
日產		四三、四〇		四三、三〇
日石		四六、〇〇		四六、〇〇
鐘紡	同新	三七、六	同新	一〇、八
商船	同新	二七、二	同新	二、二
富士紡	同新	四八、一	同新	二二、[illegible]
東洋紡	同新	一三九、八	同新	三九、五
日清紡	同新	八六、八	同新	六九、六
日糖	同新	五三、六	同新	二四、九
臺糖	同新	八五、〇	同新	三五、二
新高糖	同新	二八、〇	同新	七、一
帝糖	同新	四一、九	同新	二一、八
明糖	同新	六九、四	同新	二八、七
日本水	同新	二一、五	同新	五、八
東電	同新	八四、九	同新	二五、九
淺野	同新	四七、八	同新	二一、〇
日石	同新	四六、二	同新	一七、一

商況（廿七日）

米況

受驗生募集
九州高等豫備校
九月一日開講　福岡市[illegible]
九大高等學校校舍（規則書[illegible]）

淋病者の福音の叫び！
リン病
消渴こしけ　どんな慢性も七日治療
[illegible]

ニキビとりやく
流經秘藥　博士ドクトル[illegible]
[illegible]
臺北　[illegible]

おみやげに
メローを
ジエリーメロー發賣元
京町　メロー商閣
電二三二五

電話　恩給　金融
[illegible]
旭屋

國產
毛生液ペトロール

殘月譜 (265)

志乃田廸司作
清水三重三畫

刀（八）

加納の城下へ入つてから、信之助は、ふと、三子ケ浦の腰が淋しさうなのに氣が付いた。

「おい、浦」

「へい」

「脇のものを、どうした？」

「あつ！失敗つた」

三子ケ浦は慌てて起ち出さうとした。

「何處へ行く？」

「旦那さま、脇差、落としてしまひましたよ」

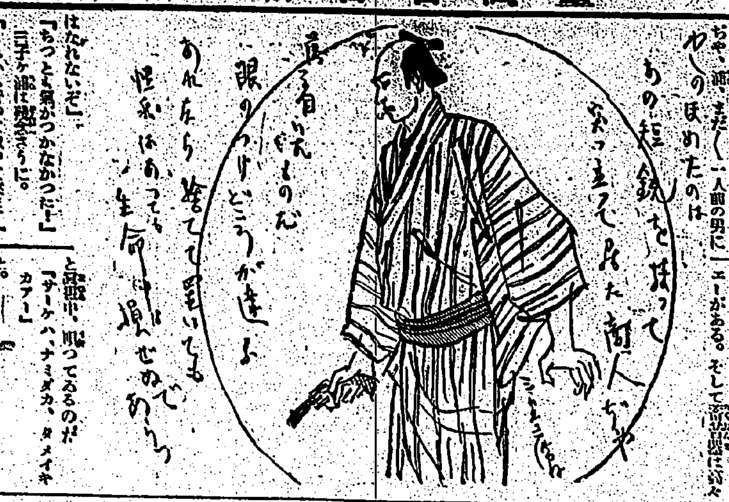
「落てたんだらう」

「いいえ、はて、確かに先刻迄差してゐたんですのに」

「先刻の松並木の[illegible]で、落てて來たことに氣がつかぬか？」

「へえ」

「ああ云ふ場所で、狼狽するやうぢや、浦、まだ〳〵一人前の男にはなれないぞ」


あの短銃を拾って
なくってそれた商人ぢゃや
やしのほめたのは
眞る白いものだ
眼のつけどころが違ふよ
あれなら捨てて置いても
怪我はあっても
生命は損せぬで
あらう

「ちつとも氣がつかなかつた！」

三子ケ浦は殘念さうに。

「これから行つて取つて來ます」

信之助は笑つた。

「浦、今頃行つてもなからう」

「どうしてで御座います」

「多分、あの商人が拾つて行つただらう」

「え、何ですつて？」

「確に見上げたものだつた！」

信之助は感心してゐる。

「何が、で御座います、あの時のわたしの働きですかい」

「あははは、浦は自惚だけは一人前以上あるな」

「さうでもないです」

「はははは、謙遜せんでもいい、自惚は、共方の[illegible]だ、が、わしの賞めたのは浦ではない」

「へえ、誰です」

「あの、短銃持つて、突つ立つて居た商人ぢや」

「へえ、あいつが、何故です」

「落ちついたものだ、眼のつけ所が違ふ、あれなら捨てて置いても怪我はあつても生命は損せぬであらう」

「へえ、あの野郎が——」

「だからのう、浦、今頃行つても刀はなからう」

「どうしてで御座います」

「あれは商人、ちやんと何もかも始末して行つたらう」

「ぢや、拾つて行きやがつたんですかい！」

「まあ、さうだ」

「ちえつ！癪にさはらねえ」

「おい〳〵浦、何處へ行く〳〵」

[illegible]へて、飛び出さうとする三子ケ浦へ、信之助は、叱責するやうに云つた。

「へい、あの野郎、生意氣ですから！やつつけて來ます」

「はは、駄目だ、よせ」

「だ、駄目ですつて、旦那さま！」

三子ケ浦、怒つて、[illegible]しながら。

「旦那さま、あんな奴は、旦那さまに助けて貰いた禮も云ひませんでしたぜ」

「はは、さうだつたか」

「さうだつたかぢやありませんよ、これからの爲めにならねえ、一つ行つて、どやしつけてやります」

「毆られに行くやうなものだ、見つともないからよせ、さ、急いで參らう」

「へつ、行きます」

三子ケ浦、殘念さうに、[illegible]歩く。

新大東京風景（四）

松波治郎

荏原區は [illegible]出來た。殿方共、[illegible]。此處に、戸越銀座と云ふのがある。銀座と名のつく所だから、どんな所かと思ふと、これは又、野暮臭い銀座である。丁度場末の婦人の下駄はいた、アッパッパ姿だ。其の下に、大和[illegible]が見えやうと云ふ感じだ。それで居て到る處、所謂銀座情調らしいカフエーがある。そして蓄音器は[illegible]な蓄音器の[illegible]など、ちよつと見られなくなるだらう。[illegible]荏原は[illegible]東京の[illegible]になつて庶民の誇りにならう。荒川區、南千住町に三河島町に尾久町だ。これは、ぎつしりと人間が押し合つて生きて居る區域だ。プロレタリアの一番[illegible]場所だ。人口が

二十八萬 人も居ると云ふのだから恐ろしい。尾久、三河島と云つたら、工場の[illegible]長屋の所在地だ。衛生と職業とに最も力を注がねばならぬ爲政者の頭痛の土地だ。南千住には此の不[illegible]に[illegible]なものも盛んに現はれて居ると[illegible]されて居る。王子區は王子町と岩淵町、此處には火藥製造所があり、[illegible]製造所、[illegible]、火藥庫がある

名主の瀧 は[illegible]であり[illegible]の花の名所だ。瀧野川區は[illegible]があり、荒川放水路も此處の領分だ。一體に明るい感じの土地だ。どうも東京らしくない氣持ちの、田舍の都會、と云つた所だ。さて板橋區は志村、板橋町、中新井村、上板橋村練馬町、上練馬村、赤塚村石神井村大泉村である

隨筆　衣

伊東忠太

衣の目的は保溫にありなどといふは淺薄至極の獨斷である、成る程寒帶の寒節には保溫の役をなすが、日本でさへも盛夏の候には裸體で居たい位である、然も吾人は[illegible]やむを得ず相當の衣をまとうて[illegible]さに苦しんで居るのは[illegible]衣の目的が保溫の爲めばかりでなくして他に重大なるものがあるからである

口

抑も人類發生の當時は勿論すべて裸體であつた、今日でも未開地の人はすべて裸體であつた、夫が追ひ〳〵に衣を用ふる樣になつた動機は何處にあるか、之に就いては古來專門家の考察を煩はしつつあるが、その一說は[illegible]の羽[illegible]を身に[illegible]ひついたのであらう、他の一說は羞恥の念が生ずるに至つて先づ陰部を掩ふことを考へ更に全身に及ぼしたのであらうと推定されるが、之に付ては反對の說がある夫は未開人が特に陰部を掩うたのは羞恥の念からでなくして却つて異性の注意を挑發する爲であるといふのである、更に他の一說は保護の爲で、始めは草木の葉や獸皮鳥羽の如き自然のままの材料を用ゐたことは勿論である

口

[illegible]衣は保溫よりも裝飾の方が[illegible]の動機であり、今日でもその[illegible]は失はれて居ない、[illegible]の人は衣を選むにその保溫の程度よりはむしろ形、色合ひ、模樣を[illegible]するが殊に女子に於てその傾向が著しい、今日普通人類は氣溫が攝氏二十七度以下であれば裸體では健康が保てぬとしてある、二十七度以上なれば裸體で差支へないのみならず三十五度乃至[illegible]の氣溫を越える場合に衣をまとうてゐることは非常な苦痛であり[illegible]にも[illegible]がない、しかも吾人が少くとも外出の場合に衣をまとふことを餘儀なくせられて居るのは一に風俗習慣に拘束されるからである

口

衣は保溫の外に外傷を防ぎ[illegible]な[illegible]せざる[illegible]の效能を有すると同時に[illegible]を[illegible]し、體を[illegible]するの[illegible]的使命を有する、從つて世の[illegible]の[illegible]に[illegible]し、その精神が移動するに伴つて衣の好みも[illegible]であり、地方の氣候に由り國民の[illegible]に從つて千差萬別の衣が生ずる所以である

口

西洋で衣服の平均重量は男子に於て體重の[illegible]、六％、女子に於て四、二％であるといふ、日本で[illegible]に付て七歳乃至十三歳の未成年兒童に於て測定した結果は男兒は[illegible]八％余六、九％東西共に女子は男子よりも[illegible]であり、[illegible]地の文明國民の衣服は何處でも大なる差は無いやうである

口

女子の服裝が男子のよりも華やかであるべきは當然であらうが、近頃の如く極端に華やかになつては宜しくないと思ふ、夫は殆ど半裸體であり或は夫れ以上である、これは元來肉體の美を誇示せんが爲であるから美しい姿態と皮膚とを有する女子は得意であらうが、醜い姿態と汚れない皮膚を有する者が之を模倣した有樣は、眞に[illegible]を[illegible]さしめる、婦人衣服の眞の使命の一つはこの醜い姿を美化し、汚い皮膚を隱蔽するにあることを忘れて居るので眞に[illegible]しい[illegible]であると云へば夫れ迄である

口

要するに極端に衣を省略し[illegible]して肉體を露出するのは[illegible]時代に逆行する所以である、予は常に「文明の極に野蠻に返へる」と唱へて居るが、これ等もその一例と見ることが出來るかも知れぬ[illegible]これも一時の流行であるとすれば、別に兎角の議論を[illegible]までもない。

シネ・ゴシップ

カン〳〵照りつく[illegible]の城跡、松竹の「忠臣藏」[illegible]のシーンの撮影さにるか彼方のヤグラの上から[illegible]の號令がかかるや一同[illegible]セットの[illegible]へおかけて[illegible]、そこに山と積まれた小判や小[illegible]に飛び合ひ、その[illegible]さ、[illegible]つて「どうしたんだい」と聞けば「この[illegible]さに、[illegible]」[illegible]

×　　×

[illegible]太郎主演の「[illegible]」で祭りの町の入込みの中で[illegible]が[illegible]太郎の扮するところの仁三郎が不[illegible]な相手に大立廻りのシーン[illegible]の爲め一同を引具し[illegible]秋山[illegible]が近江八幡へ乘込み、いつもの[illegible]屋へ來くと[illegible]の子供が大喜び、大きな聲で「お父ちやん又いつかのお祭の人が來たよ——」と[illegible]れて、さしもの秋山監督もダアとなる。お祭好きの[illegible]秋山[illegible]作以つて[illegible]すべしーだ

×　　×

映畫が水商賣とあれば[illegible]きものであるのも止むを得ない、その一例として三[illegible]では[illegible]入した映畫の封切[illegible]名中に必ずの[illegible]の字を使つてゐる、『曰くアジアの嵐』『[illegible]の亂評』『パリの屋根の下』そして今度入荷の[illegible]名『ブルーライト』さへ本來なれば『[illegible]い光』とすべきを『[illegible]の光』それもその[illegible]の[illegible]の字の附いたのは[illegible]つまりマルデスから

藤原義江が再び トーキーを製作

[illegible]PCLで[illegible]さきに日活のトーキー「[illegible]さと」に出演して[illegible]のトーキー出演の光榮をつけた藤原義江は近く再びトーキー製作をする計畫が進められてゐる、今度は[illegible]のPCLの大スタヂオ完成を記念する爲めに[illegible]藤原義江のマネージャー[illegible]氏とPCLが提携して[illegible]義江の少年時代から今日に至るまでの半生の[illegible]な物語を[illegible]化せるもので、九月に入れば撮影を開始する豫定であると云ふ

九月號雜誌から

[illegible]の[illegible]る[illegible]——かういつた二十[illegible]の企て及ばない大物の[illegible]が今月の[illegible]九月號」に載つてゐる、大佐が二人中佐が三人、少佐八人、大尉、中尉各一人を網羅しての[illegible]それも陸海軍を通して[illegible]、[illegible]各方面に[illegible]名を[illegible]せた[illegible]ひである。

新刊紹介

犯罪科學（九月號）[illegible]（吉村[illegible]）[illegible]佐藤[illegible]一[illegible]（本間[illegible]）[illegible]（[illegible]）[illegible]べられた女（[illegible]）[illegible]アルコール[illegible]（[illegible]）[illegible]の女（[illegible]）[illegible]する[illegible]（[illegible]）[illegible]ンセンス[illegible]（定價五十[illegible]東京市[illegible]社）

公開欄

改選期か再選期か

市進街　蔡聰周

◇來月[illegible]で[illegible]市街[illegible]の任期滿了するので既に後任者が決定中だと思ふが今年は改選期か許又再選期か聞く所に依ると[illegible]中[illegible]してゐる[illegible]が多いけれど今年は[illegible]中[illegible]して人物のよくない者に[illegible]日[illegible]の[illegible]ある者を任命すると[illegible]いふことである

◇果して然らば今年こそ自治制を市[illegible]された[illegible]に[illegible]ふものと思はれる[illegible]するに足る、併し從來[illegible]者の[illegible]以外殆んど同じ[illegible]であつた。[illegible]てに[illegible]に少しも[illegible]がないではないか。然し從來の[illegible]を見ると[illegible]十年前の[illegible]と今日の[illegible]とに大に[illegible]つて[illegible]るから[illegible]に[illegible]する[illegible]を[illegible]ければ民衆の口にあふ[illegible]な料理は出來るまい。

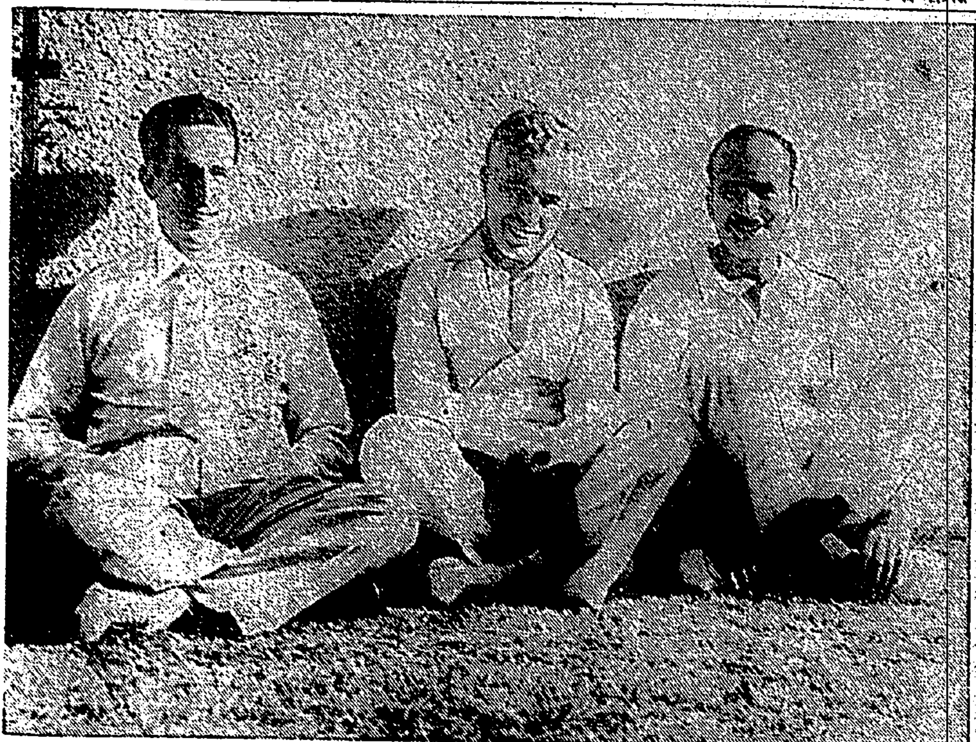
◇來口に[illegible]ふ料理を[illegible]へるには[illegible]な[illegible]がなければならないから新聞雜誌の[illegible]を[illegible]すべし、[illegible]の[illegible]政治下に生活せるものが[illegible]治に最大多數の最大幸福を[illegible]る事を目標としなければならないには民衆政治を[illegible]にして民意を[illegible]すべし

◇[illegible]に民意[illegible]たる市街[illegible]を[illegible]する者が何人[illegible]らうか、又現在の[illegible]たる[illegible]民衆の[illegible]せる[illegible]を[illegible]てゐるであらうか。

◇又に街[illegible]に[illegible]公[illegible]に[illegible]けるから公平無私にして[illegible]

[illegible]を[illegible]する[illegible]すべし[illegible]のみを行する[illegible]が[illegible]として[illegible]ために[illegible]が多いからどうして公平[illegible]に心を[illegible]く事が出來やうか又街[illegible]の[illegible]も[illegible]しないでは[illegible]の[illegible]も知れず[illegible]なる[illegible]は行はれないのだ

◇若し[illegible]だと[illegible]つて[illegible]を[illegible]て[illegible]に[illegible]したならば[illegible]は何時迄たつてもあかるくならない、[illegible]が果して[illegible]の爲めになる[illegible]であるか民心を[illegible]に[illegible]しくても砂上の[illegible]たるを[illegible]まい。



ハリウッドに於ける喜劇王チヤプリンのノー・タイ振り

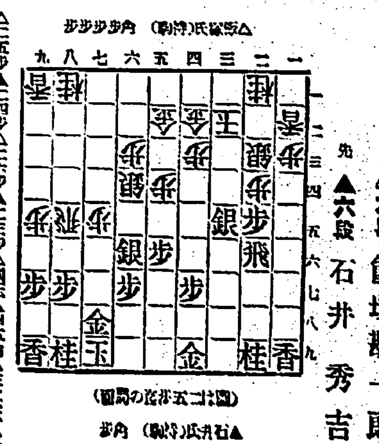
日本から歸つたチヤリー・チヤプリンは[illegible]らしくキネマ界の大立物と三人揃つてレンズに入つた、更に珍らしいのは三人の中、[illegible]がノー・タイ振りを示してる事、向つて左がダグラス・フエアバンクス、中央がチヤプリン、右がチヤプリンと一緒に[illegible]のお[illegible]をした[illegible]（米國ハリウッドにて）

名家敗退將棋（[illegible]）

（石井氏一同勝二人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎
先　▲六段　石井秀吉

△飯塚氏（持駒）角歩歩歩歩



（圖は二五步迄の局面）

▲石井氏（持駒）角歩

△二五歩▲二四歩△二六歩▲二三歩△四玉▲四五角△三二玉▲一二角△七六歩▲二四銀△四一玉

▲飯塚六段曰く　二五步は絕對で敵の方は[illegible]しい手を考へてゐる[illegible]で[illegible]されるかも知れないが他に[illegible]い受けはない所である

▲石井六段曰く　二四步は[illegible]であつたが飛を[illegible]すので二八に引く[illegible]も考へたが三四步[illegible]に[illegible]てられて相當に面白い變化があつても結局いけない[illegible]である

▲飯塚六段曰く　三二玉は二二玉と引く手がありさう、[illegible]考へてみたが二四銀と[illegible]まれいけない併し[illegible]は相當に[illegible]した

▲石井六段曰く　三四銀に三四に進むよりも[illegible]に八六[illegible]と[illegible]かした時[illegible]飛の形ちが[illegible]くなるので本手でせう

▲大崎八段[illegible]　[illegible]の三[illegible]玉は當然で一二香を[illegible]する意味に二二玉と引いては[illegible]ない爲め大きい[illegible]が生ずる次に七六步は當然で決戰時に[illegible]から攻める味を先に作つてゐる此の形ちでは[illegible]の[illegible]を[illegible]くして[illegible]玉に[illegible]る[illegible]が必要です

臺國案内
書籍[illegible]仕特賣
寫眞
X光線フイルム
バテー全島代理店
料理屋
五錢めし　大井一力
雜件
洋服ダンス
メガネ専門に和田
小貸金
増全歯科醫院
頭痛にパラデウム
新發見（頭痛ぬり薬）
ドンなひどい頭痛もツケたらすぐなほる
ヂフテリヤ
月經
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
サンガー
白梅便箋

食中毒に　ダイモール（常備）
トハタ　陸用發動機
腸胃カタル特効薬　健胃整腸　ヘルプ
原料は野菜と果實
獨特の葡萄酢を配す
イカリソース
榮養強壯劑
買へぬ健康　ラボカで買へる

にきびとり
美顔水
面白い樣に効く！
年來の信用！的確の効果！
▲ニキビ吹出物に——頑固なニキビ吹出物にも本當に確かに、而も何等の副作用をも伴はず、日に見えてよく効くので非常な評判です！年來の信用！効果は益々向上してゐます！
▲眞正の美の成長——肉は少しづつ常用すれば、ニキビ吹出物を防ぎ、適度に脂肪を去り、キメを細かに艶をよくし、磨き込んだやうに美しくなりますので大へん喜ばれてゐます！
▼素顔の美を貴ぶ
御家庭人の親友▲
發賣元　桃谷順天館

漢文臺灣日日新報

歐美列強關滿問題
最近情勢利於本邦
唯小弱國多謀陷總會未許樂觀

二十七日東京電。視爲滿洲問題。國際關係總決算之聯盟總會。迫在目前。主要列國內之情勢。所最注目。據最近某方面。所接情報。概漸利於本邦。所得判斷如左。

英國　觀之日本現在實情。其行動非得已。然所行拙劣。

美國　一部公法學者。外交官方面一部。非難爲侵略行爲。婦人團體。尤攻擊日本軍爆擊機。爲非人道。多數漸無關心。

法國　日本態度方針手段當然。懷有好意。

意國　大體認日本行動爲不得已。且政府部內之意。日本若爲本問題。脫退聯盟。且與同一行動。目下空氣讓序。

德國　一部擁護日本爲滿洲問題。宛然如歐洲大戰中、及大戰前。德國爲世非難。大體好意。別無關心。

俄國　日本及滿洲國。不侵俄國權益。不論兩國所爲如何。非所關係。

列國事情。大體如上。勿論各國個々空氣。與聯盟空氣有異。尤以多數弱小國介於其間。極力謀陷日本於不利。聯盟總會。不許帝國樂觀。然大國情勢如斯變化。問題前途。當有一線光明。現於帝國正義之前是爲。各國係方面所觀察云。

會期延長國同質問
首相答辯似不明示

二十七日東京電。國民同盟。方與各派。折衝會期延長案措置。即觀二十六日議事進行情態。延長必然。唯其形式。決議案。其他事項。政民兩派。皆有難色。結局決定於二十七日本會議。以議事進行形式。單獨使井上剛一氏。關會期延長案質問。齋藤首相。答、政府希望從速審議。萬不得已之時。決定講究必要措置。會期延長期間。似不明示云。

東部開發先決問題
須圖水陸交通俱便
中川總督車中談

中川總督。自二十日起五日間。觀察東部臺灣。二十六日。抵高雄。宿於壽山館。於二十七日午前十時出壽峽丸。向澎湖。由潮州向高雄車中。就東部觀察感想談曰。

▲太魯閣峽　太魯閣峽。自仙寰橋而上。宛若仙境。因千尺之一枚岩。爲其斷岩。風景絕佳。

▲砂金問題　遠奇利溪。藏有砂金無誤。據技師調查。若非更行調查。不得而知。將事業經營。余若實業家。敢冒險爲之。

▲新港漁港　新港漁港。十月可竣。就臺東湖之漁業。於同方面。更再考慮。一面采集產品。與市場如何連絡。亦爲重要問題。要之東部開發先決問題。須圖水陸交通共便。由蘇澳南迴之自動車道路開鑿。應得實現。將來且希望其連絡花蓮港也。

治水問題
欲促進之

中川總督。於東部及澎湖

滿洲上海兩事變中
日華貿易減少
一億四千五百萬圓

二十六日上海電。據當地商業會議所調查。昨年八月乃至本年六月。滿洲上海兩事變中十一月間。日華貿易總額(單位百萬圓)。

輸入二三二。輸出一九九。

計四億三千一百萬圓。比之昨年同期。減少如左。

輸入一〇八。輸出三七。

計一億四千五百萬圓。

漢口排日益烈
領事館抗議司令部

二十六日漢口電。漢口通商。爲血魂除奸團非常下行[illegible]及新聞排日煽動所脅。一切停止。抵制日貨亦動。爲烈再作。宜遠亦一切上下[illegible]。我總領事館。二十六日午後。對武漢警備司令部。抗議所謂除奸團之橫行。喚起注意云。

顛覆列車死體
收拾全部完畢
合計達十四名

淡水線列車顛覆現場。其死體收拾至二十六晚。全部完畢。於二十七早。運搬來北。又其後不再發見死體。死者即如前報。合計達十四名。

金山庄慘害
死體發見

基隆郡金山庄中角、磺溪渡護岸附近王深外二戶。家族二十一名中。十六名失蹤。迄二十五早。發見死體四具浮出。

女給不知火
死體發見

臺北州七星郡士林庄社子湖底港渡船場附近。去二十六日正午。有內地人女死體。漂着其間。由係官檢視結果。判明爲萬華遊廓岸浮樓酒場女給不知火。本名川中タダエ。年十六云。

期米反動
蓬萊米騰落

二十五六兩日。大阪期米先限。會進至二十四圓台。當受當局品見限制使然實施皆已紛々賣走。一面漸水已昂一揚、商品騰勢一頓阻止。農林省更發表六月十九日。現在政府[illegible]今後所有[illegible]相當有收九十月內。[illegible]七朝期米遂落。當中兩限[illegible]均衡下[illegible]。同令。先限[illegible]

員林社頭蕭姓公業
事務所廿六日解散
事務歸管理人執掌

員林郡社頭庄蕭姓公業事務所。夙於昭和四年七月。現基隆市尹蒲原政夫氏。爲員林郡守時所組織也。同事務所整理之蕭姓公業。凡十三團體。總甲數百五十餘甲。年租谷六千餘石。關係派下。一千數百名。未集合於事務所整理以前。各團體派下間。盛行涉訟。年々其所收大大部分。充訴訟費。當時蒲原郡守。有鑑及此。廣招集諸關係者。徵取意見。至昭和四年春。將各訴訟律師在法庭訴訟中之事件。合計提出一萬餘圓之辯護士謝禮。爲之和解。同年七月成立組織公業整理事務所。公推元田中庄長蕭敦仁氏。爲代表者。置監事、房甲長。外庶務書記若干名。使之辦理收租等項。其後經過至今日。凡三年間。不再生紛爭問題。成績普通。最近漸際發人的不景氣。穀價暴落。致不能配當。一說徒耗費用。而按無所得。是以自蒲原郡守去後。石井郡守。來任以來。各管理人派下等。大部分倡欲解散事務所。歸各管理人掌管。石井郡守。特尊重其意見。爲設一公業研究會。常集諸關係者。於郡役所。或事務所。開研究會。結果決斷行解散。月二十六日午前十一時。於社頭庄內。東自五十餘名代議員。舉行蕭姓公業事務所解散。將一切事務。自當日起。歸各管理人執掌。當日石井郡守。木多庶務課長。酒井社頭庄長。警部。戶床庄長。兒島校長。其他官民來賓。多數臨席。式順由蕭敦仁氏。述開會詞。並報告經過。次郡守告辭。酒井戶東兩氏述祝。繼則蕭汝鍊氏。爲管理人代表者。述答辭。石川書記。述閉式辭。閉諸理事式。

總督一行
抵高雄

北市治水問題。往日由山知事。詳細談及。爲將來之準備。欲於此時促進之也。

中川總督。二十四日。宿於大武。同夜當開交歡。本擬於其翌日。越雙林向四重溪。然因阿猴溪泛濫水。交通杜絕。午前三時乃由友部警務局長。與山縣書官等協議結果。欲變更豫定。加之總督警務局長外一行中四名腹痛。病及胃腸。同有滯在大武評議之話。然總督以爲若變更日程。迷惑及地方官民。遂決定不變更。於午前八時。由大武出發。午前十一時及水營之驗。[illegible]牛。抵標高千五百尺之出水坡。風速益加。一行全身濕透。氣溫低降。乃焚薪烘暖。帝面一行無事。於午後五時。抵利奇利奇。翌日出發前。容駐在所員之請。揮毫如左。

山又山一路辛通

風雨怒號人獸々

北淇

二十六日午前八時。發該地。風雨已歇。爲絕好行旅之日。自利奇利奇山上。俯瞰阿猴小野。歷々在目。至與到時。捨轎乘自動車。利家的製糖東港製糖所。旋由溪州搭汽車於三時四十四分。抵高雄。立臨自動車。趣遊壽山之際。於四時四十五分。入壽山館。總督胃腸尚未恢復。給用粥食云。

植田第九師團長易
後任荒蒔義勝中將

二十七日東京電。一兩日中。對荒蒔中將。命與敘補式。同時異動如左。

補第九師團長　陸軍中將　植田謙吉

參謀本部附　同　荒蒔義勝

航空本部附　同　松井石根

補參謀總會議全權　同

參謀本部

又松井中將仍以全權。附參謀本部。待軍縮會議休會再開免之。而命建川美次中將。補全權後任云。

東勢郡土牛
堤防決潰

東勢郡土牛堤防。于六年度。投下工費約二萬圓築造者。于二十五日洪水流失。同地青年團壯丁團員數十名。急造土嚢九百餘個。施行防水工事。至夜半始完。而將成至二十六日午前二時。

員林商工會
役員發表
會長林氏當選

一時陷於不入狀態之員林商工會。依員林郡當局之斡旋。津田郵便局長等之努力。遂見改組。去十六日。在員林公會堂。開臨時總會。席上滿場一致。決議會長以下諸役員。一任石井郡守指名。其後員林郡當局。慎重人選。至二十五日。發表林天賜。李俊鑾。江阿森。張春成。石原友貫。北良金之助。江本寶。黃金樓。張銅水九氏爲理事。月二十六日。開第一回役員會。於公會堂內。席上除北良氏以外。林柑楨同業組合長。出席滿洲視察不在。除皆出席互選會長。常務理事。會計理事。結果會長林天賜當選。常務李俊鑾氏。會計理事江阿森氏云。

價約六百圓
奇蘭被盜

臺中市新富町。自治聯盟領袖楊肇嘉氏。最近所栽蘭花。頓被人盜去。前日晚。云價格約六百餘圓之某奇種蘭。又復被盜。去二十五日。寄報于臺中署云。

臺中州下風水害
和美庄流失十三戶
大安溪岸全壞九戶

二十五日之豪雨。大肚溪沿岸之彰化郡和美庄塗厝厝十三戶。于是日午後流失。唯幸人畜無被害。又大甲郡雙寮大安溪沿岸浸水。農家全壞九戶。田園流失三十餘甲。

堤防決潰
四十三間
造土嚢防止

員林郡皮子寮濁水溪沿岸堤防。決潰四十三間。濁水流入皮子寮及一水方面。二十五日午後。同地北丁團、青年團員。非常召集四百十餘名。急造土嚢數千個。至是夜九時。築堤高六尺闊三尺。始得防止濁水流入。

中外要電

農林兩省米價維持

東京消息。農林大藏兩省之間。所謂米價維持問題。諒解成立。昨今急轉直下。一兩日中。決定提出米穀應急施設所關法律案。內容如左。

一、米貯藏獎勵金交付所關之件(一對府縣務於秋[illegible]千五百萬圓獎勵金)

一、臺鮮米買入所關之件(自從日本內地)

一、政府米貸付所關之件(貧困町村。以米貸付不妨用米還納)

一、滿洲粟移入稅。以勅令規定增加。或免除

一、本法施行期間爲三年

以上所要資金。增米穀資金一億三千萬圓。其中八千萬圓爲內地米買上資金。五千萬圓爲臺鮮米買上資金云。

內地米作按增五分

據農林省發表。內地米作狀況如左。

八月十九日[illegible]

臺督地位問題上院

近年內閣更迭。臺督地位屢生異動。各方面非難。去二十六日午前。貴族院[illegible]以內云。

有吉駐滿使進任期

新任駐華公使有吉明氏。預定二十一日午前九時。乘東京驛發列車。西下。九月二日。搭上海丸。首途赴任云。

駒田對日華聯美國

[illegible]

英報批評時機尚早

倫敦消息。內田外相在議會之演說施政方針。各報[illegible]。其評爲時機尚早云。

臺南市自動車事故
一日傷人兩回
前一日則車體顛覆

去二十六朝十一時許。臺南市錦町二丁目道上。有本町大和商會李[illegible]所有之貨物自動車。由運轉手新營郡新營庄人。沈乃邁。年二十二。駕駛途中。[illegible]永樂町[illegible]陳坤堯。年二十。騎自轉車[illegible]。陳坤堯負傷頗重。又二十五晚。九時半。臺南地方法院前。亦有[illegible]自動車[illegible]。因路傍[illegible]車體顛覆。不至有性命之憂。

花蓮漁業組合
求督府
融通低資六萬

花蓮港廳下漁業組合。對督府請融通低資六萬圓。本年來漁況不振。且製造工場。損壞二十一處。而救濟現在窮狀。要二千數萬圓。今申請六萬圓。一時過渡難關。該融資按七千圓。總計十餘萬圓云。

業佃宣傳劇
意外盛況
觀衆三千人

臺北州勸業課。爲促進州下七星、海山兩郡守。野一般在北業主同家族。無慮三千人。是日因承數日來陰霾天候。而是夜又適細雨霏々。初料觀衆無多。不意至開幕之午後正七時。廣大會場。已無立錐餘地。而觀衆復接踵而來。因不能收容。不得不謝絕一切觀客。可謂意外大成功。然而適當之一般業主爲場所關係。不能盡收容。勸業課員。其表遺憾之意。

臺南聯合青團
初回大會

臺南州下聯合青年團第一回大會。如既報。於去二十六朝十時。開於臺南公會堂。一同定刻。州下青[illegible]

眠月殺人放火公判
東求刑懲役十五年
大谷同十三年

嘉義阿里山眠月下線俱樂部之殺人放火死體遺棄事件。第二回公判。二十六日。于臺南地方法院開廷被告東義一。求刑懲役十五年。大谷龜八懲役十三年。對此東之松田辯護士。及大谷之松田辯護士。各以證據不充分。主張無罪。次閉延。豫定于九月九日判決云。

拾金不貪報出

新竹市西門金光堂時計店主梁捷氏。去二十四日早在市門前。拾得一皮手夾。內藏現金一圓八十錢。要不敢據爲己有。即報出于當局也。

商銀逝資豐富
米資激減
滙金利益二萬

臺灣商工銀行。近來以臺灣商工銀行匯總[illegible]爲主。[illegible]

是々非々

論中允陋約可。論鬼神全無。其不能認識其鬼者。[illegible]顯其此後之宣傳[illegible]

崖崩屋碎
幸皆逃出
僅一人受輕傷

文山郡新店庄。過日豪風雨中之事。有大坪林字七張三七番地陳江海。林海兩戶。家屋北連。迄於獅頭山之麓。去二十四日午後十一時半。暴風雨最爲猛烈之時。家人正睡眠間。地下轟然鳴動。半山土崩。隆巨岩。家屋被粉碎推落山下。家人幸皆逃出。家具什器。全無取出。惟家人一人足部僅受輕傷。亦不幸中之大幸云。

捕魚歸途
涉溪流失

海山郡板橋街番子園三抱竹人陳清瑞。年四十九。去二十五日正午。同往土城庄方面捕魚。午後四時頃歸途。欲渡番子園外。誤踏深處。被急溜捲入水中。不知去向。彼時同伴。欲救莫及。急報于當地警察官吏派出所。目下該官正丁團保甲民等。沿溪搜索屍體。至今尚未發見。

壯漢截途
毆運轉手
並傷及乘客

斗六自動車會社運轉手斗六郡古坑庄棋盤厝人林文義。年二十六。去八月二十五日午後一時頃。駛二百四十一號自動車。自溪邊厝。欲歸斗六。途中至崁頭厝庄前。被米谷[illegible]

新竹

運轉休止

新竹郡新埔、竹東兩間運轉。因洪水流失。二十四日起。及下山莊之軌道。亦同被毀。致兩線休止運轉。將其運轉休止[illegible]

庄長會議

新竹郡庄長會議。自二十四日至二十五兩日間。由安井州內務部長臨場。開于郡衙樓上。第一日午前十時起。首由伊藤郡守訓示。次討議諸問案。及提出事項。第二日(二十五日)協議會議事項。指示事項。然由土山庶務課長宣告散會。兩日議事。錄明如左。

▲諮問第一、對于庄財政充實之實施方策如何。二、產業道路之完成方策如何。三、堆肥品評會之普及及徹底方策如何

▲協議事項一、迎于宮后兩陛下御遊步本致之件。

▲指示事項關于昭和八年度豫算編成外八件。

▲注意事項關說由正外十四件。

公告清塚

新竹市役所。此際中元節之月。以新竹市郡下民。公告清塚。及竹南郡下屬各區。地方人民宜注意。期限至十八日。

普施中止

新竹及和尚街街普施盂蘭。由市長內藏前。外臨時一時中止云。

發祭明(?)請

[illegible]

竹山

橋再流失

竹山郡竹山地方。與斗六郡林內間之清水溪中。架設橋梁。去二十四日夜豪雨。再被流失。目下自動車。及輕便車。皆不通。二十六起用。竹筏運搬開通。

竹山庄大成宮與名間々濁水溪中之交通。亦然今回乃本年中第四次之交通杜絕也。

開役員會

竹山信用販賣利用組合。月二十七日。午後一時。在同組合事務所。

人

▲臺北市永樂町三丁目居士張玉安氏。月十二日享壽六十有二。訂來九月上午九時。在其自宅出殯。

▲臺北市太平町一丁目永樂氏。月十二日午前。[illegible]

▲臺北茶商公會理事[illegible]

▲高雄州北[illegible]

▲中部張陽東[illegible]

▲南投東昌商店主林木[illegible]

▲[illegible]

臺日案內

大安醫院

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

[illegible]

本社主催　第八回百貨見本市　九月七日より九日まで三日間・大阪中之島　中央公會堂にて開催

繁榮の秘鍵！

「月刊仕入案内」を利用せよ

[illegible]から利は元にありと申します。陳腐な言葉ではあるが眞理であると思ひます。如何に懸を大にして顧客を呼んでも高い品は賣れません。賣れても元の高い品は儲かりません。安く買ふために多く儲ける爲に、是非共「月刊仕入案内」を御利用下さい。

『月刊仕入案内』赤い表紙・四六倍大判　毎號百八十頁内外

1. 東京、大阪、名古屋を初め各地問屋の廣告を滿載してあります、その廣告には各店が徹底的に勉強せる卸値段が發表してあります。
2. 營業別の商品仕入案内欄あり、數百種の商品仕入先が一目にわかります。

月刊『商店研究』四六倍判八十頁内外　雜誌　年極讀者に無料贈呈

◇一年極の愛讀者に毎月附呈する「商店研究」には商業界の流行時事問題及び商店經營上の實務研究記事が滿載されてゐるから商賣の實際知識が得られます。

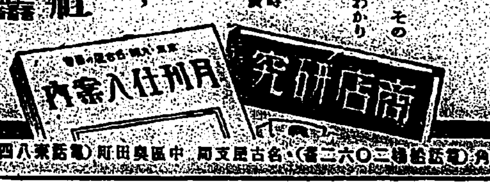
毎月二册（月刊仕入案内と商店研究）送本代　一ヶ年　三圓

▼ハガキにて御申込下さい！直ちに送本致します

購讀料は集金郵便で頂戴にまゐります。

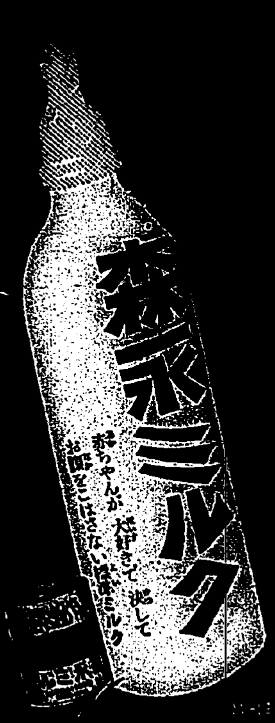
東京市日本橋區小傳馬町三丁目　仕入案内社　電話浪花[illegible]　振替東京[illegible]

▼本社内に今一百貨陳列所あり一流問屋五十店出品一萬數千點陳列（無料觀覽自由）



月刊仕入案内
商店研究

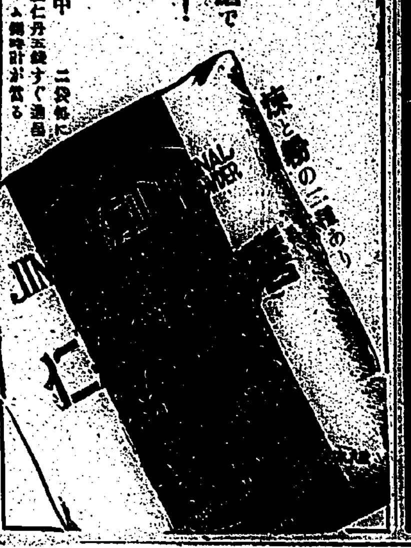
大阪支局　南久寶寺町心齋橋筋角（電話船場二〇六二番）・名古屋支局　中區奥田町（電話本局八四九番）



赤ちゃんが大好きで、お腹をこはさない森永ミルク

白い歯　強い歯

仁丹歯磨で鍛えた歯！



目下景品附賣出中

二袋毎に全部へもれなく銀粒仁丹五錢すぐ進呈　景品の方にはクローム側時計が當る

山村博士創製

健胃整腸　ヘルプ

腸胃カタル特効藥

（全國各藥店にあり）

定價　五十錢　一圓　三圓　六圓

國藥　アドラ！

はれ目・はやり目・のぼせ目　たゞれ目に　しみずに良く効く

20錢　30錢　50錢

高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす

一ポンドのアドリナリンを作るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

發賣元　泰昌製藥株式會社

文藝春秋　九月號　四十錢

荒木陸相に物を訊く會

賣切れ近し!!　即刻書店へ!!

東京市麹町區内幸町大阪ビル　文藝春秋社　振替東京一七六〇三番

滿洲國旅行案内

最新刊　新光社旅行案内叢書第一篇

滿洲國を語るの書は汗牛充棟も啻ならぬ有樣であるが、而かも旅行者視察者に眞に必須の知識を與ふるの書は尠ない。本書は滿洲國旅行者、視察者の眞の忠實なる道案内たらしむべく、ベデカー社旅行案内の編輯法に則り、弊社が莫大な費用を投じ、滿洲國各地に人を派し親しく實地を踏査し、且つ足らざる處は滿鐵、滿洲國當事者、參謀本部、外務省等に訊して編纂したもので、奉天、吉林、黑龍の東三省は勿論熱河、興安兩省の奥地に至るまで、旅行者視察者必須の知識を網羅したもので、最も完備せる滿洲國旅行案内として大方に推稱するを憚からない。

記述の方法　記述の方法は先づ各鐵道路線別に各都市への順路、連絡、旅客設備、交通通信機關、旅館及料金、官衙、銀行會社、市街の概觀、沿革、名所舊蹟、產業及貿易、取引の狀況、觀察の順序に至るまで一々詳細に紹介した。

豐富な地圖　先づ卷頭に滿洲國交通大地圖を掲げ、鐵道によるものは勿論自動車路は冬期にしか使用出來ないものまで一々之を明かにし、更らに各鐵道の概念圖及各都市に付ては最新の調査にかゝる市街圖を挿入し讀解に安からしめた。

鮮明な寫眞　本書には又各地の現狀を物語る多數の寫眞を挿入した。何れも最新の撮影にかゝるもので、印刷極めて鮮明を極めてゐるから、旅行者は之により豫備知識を得て訪く時は、何の位其の地の視察上便利か知れない。

附錄　日滿會話　必要な日常會話は悉く網羅してあるから、之れ丈け知つて居れば、日常の用は事缺かない。

▼四六版ポケット型　五百餘頁　上製函入　金貳圓　送料　内地十五錢　海外三十二錢

日米戰ふ可きか

五十版出來

日米關係權威者十數氏執筆

米國國務長官スチムソン氏の再三ならぬ暴言は果して何を意味するか。問題は一片の釋明により解決さるべきではない。大西洋艦隊の太平洋滯留は又來年三月まで延期せられたではないか。之れ來る十一月の國際聯盟總會の紛爭を見越して、日本を威嚇せんとする作戰である事はいふまでもない。戰は先方から挑發しつゝあるのだ。最早我等日本國民は重大なる決心を覺悟せねばならない。本書は實に國民の輿論を満算し、我等の決心と覺悟を促すべく、米國關係の權威者が烈々たる憂國の熱情を披瀝して、日米戰ふべきや否やに最後の斷案を下したものだ。

四六倍大版最新式裝幀定價一圓五十錢送料二十一錢

日本怖る可し

百卅版愈々出來

米國陸軍大佐デヴィス氏著・海軍大佐小澤淳覺輔譯

米國政府が其の發行を停止する處を知らない本書の賣行は、遂に並に百卅版を發行するに至つた。實に驚くべき賣行だ。洛陽の紙價を高からしむるとは眞に此事であらう。之れ本書がよく時代をキヤッチし、我等日本國民の氣附かないあらゆる問題に深刻なる暴露戰術を試みてゐるからだ。著者は日本軍部の恐るべき企圖を素破抜いてゐる。而して其大部分は悉く著者が日本駐在武官として滯在中知り得た材料で、我等は本書により初めて知り得る事實のみである。若し之を事實とすれば、彼等が日本恐るべしと絕叫するのも無理はない。戰は避する處ではないが、我等は先づ戰ふ前に自己を知らねばならない。本書は日本の實力を物語る他山の石だ。敢て滿天下に薦める所以である。

四六判二百五十頁最新式裝幀　定價八十錢　送料十五錢

發行所　東京神田區錦町一ノ一九　振替東京四三二四〇　新光社

DODGE 4

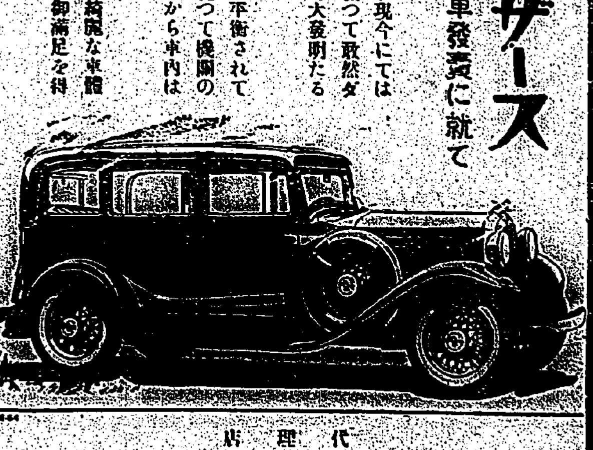
ダッヂブラザース

新四氣筒車發賣に就て

最近自動車機關の多氣筒化が叫ばれ現今にては殆んど全部の自動車は六氣筒乃至八氣筒である狀勢に在つて敢然ダッヂ四氣筒車を並に再生發賣の運びとなつた事は劃期的大發明たるフローチング　パワーの架裝に依る爲めであります

フローチング　パワーは機關を二點支持法に依り完全に平衡されて車架の護謨支持に懸吊してゐます故に浮遊動力となり從つて機關の反動力を抹消し且つ車體や車架に毫も震動を傳へませんから車内は絕對靜肅で乘心地絕好であります

その外操縱の簡易化や安全率の增大と維持費の減縮とは綺麗な車體や豪奢な車内調度と相俟つて御使用家各位に必ず充分の御滿足を得るものと確信致します



代理店　合資會社　橋口商店

臺北市京町郵便局前　電話長四七三番　一二八〇番

登錄商標

三ツ矢サイダー

爽快無比の清涼味！

ホイ來た

ホイ飲め

ホイ飲め

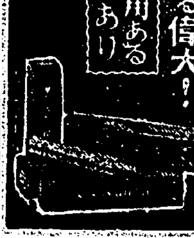
ホイ來た

宮内省御用達　ユニオンビール製造元　日本麥酒鑛泉株式會社

感冒頭痛に　トランシン

副作用絕對になく効果頗る偉大！

全國信用ある藥店にあり



今宣傳中の

ノーネクタイシヤツ

◇白絹ポプリン　一圓十錢

◇白金巾　八十五錢

送料二枚迄二十錢

着荷致しました至急御註文を願ひます

臺北　臺灣日日新報社　運動用品部　振替[illegible]　電話[illegible]

DESIN
デシン
サンプル付

台灣總督府專賣局方和

內務省指定消毒藥

朝鮮總督府法定消毒藥

デシン（後藤の）

御常備は今！

一罐のデシン　大患を防ぐ!!

△知名藥店に販賣す

△說明書進呈す

大印滋養糖

[illegible]

廣告は賣品の近道なり

タンタンは風の妙藥

發賣元　東京小石川區音羽大通　信生堂藥房

代理店　大阪東區伏見町三丁目　大木合名會社　同支店

[illegible]

購買公告

[illegible]

總督府內務局

[illegible]

右昭和七年八月貳拾六日登記　臺北地方法院

[illegible]

大阪商船

門司神戶行

蓬萊丸　八月三十日

扶桑丸　九月三日

瑞穗丸　九月八日

[illegible]

門司神戶行

大和丸　九月一日

吉野丸　九月六日

朝日丸　九月十二日

[illegible]

大學專門校の學生半減說
高等遊民の操短は妙味あり

一

官公私立大學、專門學校の法文科、經濟科を卒業するものは最近每年夥しき數に上り、而も就職難の結果インテリ・ルンペンの數は累年增加し、思想問題を刺戟する場合多く、一種の重大なる社會問題たると共に又敎育問題として放任すべきでない、當局に於ても當然之に對する對策を考慮せねばならぬ事情にある。文部省が明年より向う十ケ年間、私立大學、專門學校の法科、文科、經濟科、商科の入學者を半減せしめると共に官公立大學、專門學校の法、經、商科の收容定員をも半減する腹案があるらしい、聊か遲蒔きの憾みがあるが、現下の狀勢に照し、差當り妥當な一對策と解せられる、然し此の緩和策が果してどれ丈けの效果を持ち來すか、而して之が實施さるるに及んで、敎育上、社會上どんな影響を齎すか又其の期間を十年と限定するのにも考慮の餘地があり、いろいろの點から攻究すべき問題たるを失はない。

二

現在に於ける大學、專門學校の就職狀況は各科によしあしはあるが、大體に於て先づ半數以下であらう。試みに一例を擧げれば、就職難が著しく深刻の度を加へた昭和五年に於ては、未就職者は、大學卒業者八千名の中約四十一パーセント、專門學校卒業者一萬五千餘名の中約四十パーセントを示してゐる。昨年も本年も殆ど好轉の傾向がない、然らば殘されたる半數の者は一體何處へ行くか、大抵芳ばしからぬ境遇に依て見當はつくであらう。そこで大學、專門學校入學者を半減すれば、インテリの大量生產がそれ丈け減少されるわけでいはば經濟上に於ける操短といつた形で、その結果就職難を緩和するであらう事は肯定出來るのであるが、併し不況益々深刻を加へ來れる今日、正比例的效果は固より望まれない、唯だやらないよりは優るといふ程度ではあるまいか。

三

高等遊民の續出が社會問題に如何なる效果を齎すかといふにこれ又餘り期待される所が少ない、就職難に直面して俄かに現實の社會組織に對し不滿を覺えたるものが一轉して左傾思想に奔るのは、極めて理論的であり、感情に動かされる所が多く、扱くべからざる信念の下に立つものでは必ずしもない。この論據を明かにする事は相當のスペースを要するが故に茲では避けるが、要するに思想問題の發生は或る必然的な過程を辿るもので就職難の一事は單にそれを激化する一因となり得るに過ぎない。就職難の緩和を以て直ちに思想問題の解決までも期待するのは甚だ迂遠たる考へで、思想問題の解決は全然別個の根本的方法によらなければならない。

四

以上高等敎育は其の實際的結果に於て就職政府の缺を弱するが故に半減策も應急策として或程度迄是認される、然し高等敎育は其の根本に於て學術の研究、人物の養成にあり、半減策は就學の機會を奪ふものとして問題たり得る、尤も此の點に就いては昔日的なる敎育熱が醒め來り寧ろ秀才敎育が唱導される今日、大衆大學の校外實役、現學費の制度により此の方面の要望は一掃されるであらう同省施の犧牲として敎員の失業問題が起り得るので此の點に就いては別に深甚なる考慮を拂ふ必要がある。

五

本問題に關聯して本島に於いても考慮すべきものがある、本島に於ける大學、專門學校卒業生の就職狀況は、內地と多少異るものがある樣ではあるが、內地其他へ進出する事困難なる爲め狹少なる此の地域とて、今年に至つて依然慘澹たる狀況を示して居る、此の實情からすると高等敎育機關も少く從て學生數も少いけれど本島に於ても當分の所半減も已むを得ないのではないか、師範學校卒業生の配當問題は近來當局を煩る事を知りながら依然として同數を收容する結果であつて每も卒業間際になると大騷ぎを演じ割當ての結果、犧牲となつて整理される敎員が可なり多く、時には人事問題にも相當する樣な悲慘な首切りもある。尤も就學兒童の增加に伴ふ學級增加、義務敎育の實施等の問題もあり簡單には行くまいが、高等敎育半減策に鑑み、今後は適當に收容數を調節すべきであらう。

昨日秘密會を開き 五・一五事件を報告
審議不可能なれば會期延長
齋藤首相、議場に於て言明
衆議院本會議(廿七日)

【東京二十七日發電通】二十七日の衆議院本會議は午後一時五分開議、既報

中島彌團次氏(民政) 昨日質問中「國民を欺瞞し」云々は失言と認め取消す

と述べ次で議事進行に關し

井上剛一氏(同同) 政府に會期延長を要求する

と議長に政府への傳達方を求む、秋田議長首相の答辯を促せば

齋藤首相 審議不可能に陷る樣な事態に立到れば適當考慮する

と言明し之にて日程に入る

一、金錢債務臨時調停法案(政府提出)

小山法相の說明後

青木雷三郎氏(政友)

一、貸借額を千圓以下としたのは何故か

一、銀行や金融業者關係の債權債務を除外したのは不公平でないか

一、本法施行期如何

小山法相

一、債務整理の必要あるものに小額の債務者と認めたからである

一、銀行關係の債務には運用の途が付けてある

一、施行は速かにする

中野勇治郎氏(政友) 家賃地代に關する債務關係が除外されるのは何故なりや

小山法相 小作爭議調停法、借地借家調停法があるからである

平川松太郎氏(民政) 本法は不誠實な債務者を利する結果にならぬか

小山法相 不誠實なるものには却下することになつてゐる

由谷義治氏(國同) 本案は司法官吏の失業救濟案でないか、借金の元金切下を斷行せぬ限り農民の高利借金問題は片付かぬと思ふが如何

小山法相 運用を考慮してゐる

松谷與二郎氏(無產) 調停は判事の認定に一任する考へなるや、小商人納稅の借金は大部分千五百圓前後であるが本法では之が除外される、政府は千圓の制限を撤廢する意思なきや

小山法相 規定上判事に一任してある、判事が債權者の肩を持つ樣なことはない、千圓の制限は區裁判所の制度上必要である

次で飯田吾水氏(無所屬)と小山法相間に質問應答あり委員付託となる

一、農村負債整理組合法案(政府提出)

を上程後藤農相の說明ありて質疑に入る

宮崎一氏(政友、農山漁村の悲慘を說明し) 一文の金も使はず一片の印刷物で農民を救ひ得るか

後藤農相 この法律で相當の負債整理が出來る、資金のことは追て考へて行く

とあつさり答へて委員付託、次に

一、商業組合法案(政府提出)

一、商品券取締法案(同上)

を上程中島商相の說明あり

深澤豐太郎氏(政友) 商相は百貨店取締法は何故出さぬか

中島商相 百貨店の取締りは實際上、立法技術上、困難で百貨店協會から自制の申出であつたので暫く成行を見る

廣瀨德藏氏(民政) 政府は陸海軍に千八百五十萬圓を計上してゐるが陸海軍には昔から大資本の御用商人があるではないか、今回に限り中小商工業者の救濟となるのはどう言ふ譯か

之に對し中島商相、荒木陸相、岡田海相、商相の答辯ありて委員付託となる

一、市町村立尋常小學校費臨時補助法案(政府提出)

鳩山文相の說明あり松岡俊三氏(政友)の質問、文相の答辯後武藤山治氏(民政)鳩山文相の前書記官長時代の失言に言及するので政友騷ぎ出し、文相輕くあしらひ委員付託、この時日程變更の動議出で

一、米穀應急施設法案、政府提出の緊急上程となり後藤農相の說明あり質疑なく直ちに米穀統制法改正案委員會に付託、更に日程を變更し先づ政友會の提案たる

一、負債整理組合中央金庫法案(安藤正純外二十三名提出)

を緊急上程し小井磯太氏(政友)より提案理由を說明し

土居氏 資金を作らず負債整理組合法だけ作つても籠を作つて水路作らずと同じと政府案を攻擊し總て負債整理組合法委員會に付託、次で

一、米穀法中改正法律案([illegible]外二十三名提出)

を上程桑原茂夫氏(政友)の說明後米穀統制法改正案委員會に付託

一、日本產業株式會社法案外六件(鈴木格外二名提出)

を一括上程委員付託、この時政府より五・一五事件の報告に付き秘密會の要求あり午後六時半秘密會となる、七時十七分秘密會を終りそのまま直ちに散會

豫算總會 開會直ちに休憩

【東京二十七日發電通】衆議院豫算總會は二十七日午後一時十分開會直ちに休憩

再開直ちに散會

【東京二十七日發電通】衆議院豫算總會は午後七時二十分再開せるも直ちに散會、二十八日午前十時より開會の筈

政府のする事は時局匡救策と認めぬ
勝田氏が攻めたてる
貴族院本會議(二十七日)

【東京二十七日發電通】二十七日の貴族院は午前十時七分開議、國務大臣に對する質問に入り和田彥次郎男の質問に答ふべく

齋藤首相 登壇

一、政治を行ふに清く明るく正しくとの事には同感である、之が實施に邁進せん

二、豫算內示會は何等暗い政治とはならぬと思ふ

三、內閣不統一といふやうな事實はない

高橋藏相 將來の財政計畫に就き國民の安心するやうにせよとの事なるが場合に依つては收入は減じても仕事はせねばならぬ事もある、將來の計畫は勿論樹ててやつてゐるが計畫中半に發表出來るものと出來ないものとがある、政府は段落を過すから諒承されたい

勝田主計氏(研究) 登壇 引き續きに置かせられては皇室費全額以上の御下賜金を賜つた程時局に御軫念遊ばされる事等に付き二、三お尋ねする、首相は自力更生を說き、之に依り農村商工業者が助かると誤解しこの誤解の上に今回の救濟案を樹ててゐる

とて國際貸借改善、時局匡救豫算法律公布等に依る直接救濟策の二點を論じ

國際貸借の均衡を圖るには爲替安定を要する、政府は何等之に手を染めて居らぬ、政府は郵便貯金利子引下を爲したが一面日銀は大なる配當をしてゐる、之では郵貯利下も低金利政策とは言へぬ、臨時議會を開いて救濟せねばならぬ所數の利益を無視して郵貯を引下るは怪しからぬ、之は理窟に副はぬ、現內閣には非常時を匡救する資格なしと斷ぜざるを得ぬ

と前向から痛擊を加へ不動產金融問題に移り、愈々熱辯加つて行く

國際貸借改善には銀行を健全な情態に返す要あり、不動產資金化の爲め今年度に一億圓を勸銀農銀に融通するよりも別個の機關を設くべきである、次に豫算案法律案の時局匡救策に關し

一、取引所公營、米管理等根本策斷行の意思なきや

二、地租は期限付にても一時免除する意思なきや

三、政府は農民に借金を返す能力ありやと認むるか

と縱橫に攻擊し

要するに政府のする所は時局匡救策とは認められぬ

と攻め高橋藏相之に答へて零時四十分散會

けふの兩院

【東京二十七日發電通】二十八日の兩院

貴族院 午前十時より本會議を開き引續き國務大臣の施政演說に對する質問をなし、長島元太郎氏(研究)佐々木志賀二氏(研究)の質問あり、同十時より罹災者救助基金法改正案特別委員會を開く

衆議院 [illegible]

拓相處決案 政友有志で決議
幹部に實行を迫る

【東京二十七日發電通】政友會は二十七日午前十一時院內に有志代議士會を開き左の決議をなし三十名の實行委員を擧げ幹部に之が實行を迫ることとなつた

決議 吾人は永井拓相の處分を促す

率直に釋明する樣 政府、拓相に注意
豫算總會の追及を憂慮して

【東京二十七日發電通】永井拓相に對する政友會の態度は少しも緩和されず豫算總會では更に追及し拓相罷免にまで及ばんとする形勢があるので、政府はこの點を大に憂慮し某閣僚は政友會の强硬論者の諒解を得るやう努力すると共に豫算總會で率直に[illegible]演說に手落ちあつた點を遺憾とする旨を釋明する樣拓相に注意する所あつたので永井拓相が質問に對し誠意を披瀝し釋明すれば政友首腦部も黨內强硬派の說得に力め强いて追及せぬことになる模樣である

政友の態度 政府は樂觀

【東京二十七日發電通】齋藤首相が鈴木政友會總裁と會見し議事の圓滑な進行を懇望したのに對し議事進行と共に永井拓相不信任問題[illegible]負債整理組合中央金庫法案が含まれてゐるが政府の觀測に依れば

一、永井拓相不信任問題が餘りに小さすぎ大政黨の態度にあらずと自重論を說くものあり、鳩山文相も調停緩和に努めつつある故之を幾分に政友の强硬派も緩和し豫算總會の論議に終るであらう

一、議事進行には政府の希望に添ふ代り交換條件として政友會提出の負債整理法案を政府に容認させんとするも米穀米價の維止には法の精神から容認し得ぬから結局步み寄り政府案政友案の折衷に依り議會の延期に切拔け得られるだらうと樂觀してゐる

貴族院本會議(二十七日)

小作に關する非常法案
杉山氏から提出

【東京二十七日發電通】社會大衆黨の杉山元治郎氏は第一讀會の賛成を得て二十七日衆議院に小作に關する非常法案を提出した、その理由は

農村窮乏の秋に方り土地取上げ立毛差押、土地立入禁止等を爲すは一層貧民の生活を脅かし社會を危殆ならしむる虞れあり、依て之を禁止せんとするものである

政友會の院內幹部會

【東京二十七日發電通】政友會は二十七日午前十一時半院內に幹部會を開き議事日程に關する各派交涉會の結果を報告した後、志賀氏から今朝の齋藤首相と鈴木總裁の會見は首相が我黨同樣若槻民政黨總裁にも諒解を求めてゐるから無意味な儀禮であり我黨の重要法案に對し諒解を求めたものでないと齋藤首相の不誠意を詰り最後に之は報告として聞き置くに止め黨の態度は議員總會の結果で決定すべしとし正午散會

民政黨幹部會

【東京二十七日發電通】民政黨は二十七日午前十一時院內に幹部會を開き若槻總裁より齋藤首相との會見顚末を報告し之に基き協議の結果民政黨としても議事進行は望む所であるが豫算削減の旅案は出來ぬ、然し質問を最小限度に留め出來るだけ議事進行の實を擧げることに努力しやうと言ふに一致した

けふ重要閣議
議會局面打開策を協議

【東京二十七日發電通】政府は二十八日午前九時半院內に重要閣議を開き議會局面打開策を協議することとなつた右閣議中には政友會が飽まで攻勢に出て來るならば成行に任すべしと主張するものもあり、この閣議は重視されてゐる

兩黨總裁を、首相、個々に訪問
援助諒解を求む

【東京二十七日發電通】政府に對する政友會の不滿は漸次充實し、本會議及び豫算總會に於ける態度は著しく惡化の傾向あるのみならず政府案に對抗して政友獨自の法案の提出を見るに至り、此の點で農村負債整理組合法案、米穀法改正案の推移すれば議事の進行を阻害するのみならず引いては政府案その物の運命にも拘る惧れあるので齋藤首相は二十七日午前八時十分鈴木總裁を私邸に訪ひ約三十分間に亙つて政府の苦衷を訴へ諒解を求め議事の進行、時局匡救案に付き援助を要望した、之に對し鈴木總裁は何れ黨の機關に諮つた上回答する旨を答へ會見を終つたが齋藤首相は更に八時五十分若槻民政黨總裁を私邸に訪ひ鈴木政友總裁と同樣政府の事情を詳細說明諒解を求め會談二十分にして辭去した

希望にそふ樣 黨を宥める
鈴木總裁語る

齋藤首相と會談後鈴木總裁は語る

首相の來訪は一口に言へば何分頼むと云ふことであつた、そこで自分は話は解つたからその旨を黨に傳へやう、然し黨も熱心にやつてゐるので議事を引延さうとか政府を困めやうとか云ふ意味ではないから今後の進行もどうなるか解らぬ、なるべく希望に添ふやう黨を宥めやうと答へて置いた

米穀應急施設法案
衆議院に提出

【東京二十七日發電通】政府は二十七日衆議院に米穀應急施設法案(內容既報)を提出した

貴族院では審議未了
臺灣總督の地位に關する請願委員會開かる

【東京支局二十七日發】二十七日貴族院請願委員會(臺灣總督の地位に關する件)委員北島男より[illegible]本件に對する政府の見解はどうか

◇木村參與官 官制を改正して總督を前總督の如き地位に改めんと云ふことに拓務省議は[illegible]可能性はない、但[illegible]

政友會案には農林省は反對

【東京二十七日發電通】農林省では二十七日午前八時より省議を開き政友會提出の米穀法改正案に付き協議した結果農林省としては率米價の維止、政府米無償交付の二案とも賛成するを得ずとの意見に一致し反對するに決定した

文相、鈴木總裁と會見

【東京二十七日發電通】鳩山文相は二十七日午後一時貴族院議長室で鈴木總裁と會見し齋藤首相との會見內容を聽取し政府側の態度を說明諒解を求むる所あつた

武藤全權と駒井長官會見

【奉天二十七日發電通】滿洲國の重大使命を帶びて渡日してゐた滿洲國駒井總務長官は二十七日午後一時奉天着武藤全權と會見した

老北風が歸順申出
海城縣長に對し

【奉天二十七日發電通】牛莊附近に蟠居する老北風は數日前海城縣長に對し歸順を申出た、縣當局は暫らく形勢を觀望することとしてゐる

大和丸より(來航)

門司發以來晴天波靜かな平穩なる航海なり船客原伸治、三好德三郎、片山義勝、青木文一郎氏等の諸氏其他多數、二、三等船員二十八日午後零時半基隆着の豫定(二十七日午後基隆無電受信)

人事

▲一ケ瀨充一郎(淺野セメント台北高雄支店長) 廿七日來北(明治町)

▲森田昌二氏(中央研究所技師) 三十日發蓬萊丸にて離臺

シナチク

專賣局が米國製煙草の輸出を指示した——といふニュースが相當世人の神經をぴり付かせてどういふ譯だらうとの質問や懸念も多いやうだ、中にはこの不景氣に外國モノを買つたり殊に對米爲替の不利な時に米國から煙草を買ふなんて田端局長は何を考へてゐるんだなどといふキツイのもある▲それについて專賣局の池部販務部長曰く「專賣局の役人は客商だれをかけてゐるので每もソロバンをはぢいて決して損する樣な事はしません米國の煙草は從前に取付けて居たもので爲替關係では今が一番いい時なのです▲嗜好の方から言つても煙草その他に多少あきて來てゐる消費者の品を提供する事も商賣人の心掛として必要です、この不景氣に新しい永久的の品物を作つて輸出する事は一寸できにくいので販賣新機を提供したわけで之も取付けてあつた一定數量を提供すればお了ひです、尤も特別に成績でも良ければ格別ですが……まア餘り御心配ない樣願ひたいものです」▲鐵道部の小川運輸課長、二十四日アノ豪雨と雨の中を淡水線の突發事故で淡水に乘込み現地を共に命がけで現場にかけつけ一晩中風に吹かれ雨に濡れてヘトヘト▲その語ふ所によると「あの列車は淡水河を吹き捲つて來た風に下方から吹き上げられて顚覆したものです、丁度アノ箇所はカーブになつてゐて列車が傾いて走つてゐたので下から可なり强く吹き上げた風に三輛共引くり返つた譯なわけで、こんな事故は鐵道部始まつてのこと」ださうだ。

日支開戰說
上海で頻りに行はる
浮說に過ぎず……我陸戰隊本部聲明

【上海二十七日發聯合】昨今又々日支開戰說傳はり、閘北方面の支那人は續々移動を開始し、又公安局代表者も二十七日陸戰隊本部に之が眞僞につき諒解を求め來たに對し我が陸戰隊本部は二十七日午後要旨左の如き聲明を發表した

開戰說の如きは根據なき風說にして浮說に過ぎず今後依然反日行爲[illegible]我が軍の忍耐に限りあるべきも居留民に安心業務に勵むべし

滿洲國の承認
豫想より早からう
折衝は早急に完了見込み

【東京二十七日發電通】二十六日着奉せる武藤全權大使は九月一日新京に赴き謝外交總長との間に正式承認に關する最後の折衝を遂げることとなつて居り、且つ之は早急に完了する見込が立つてゐるので滿洲國承認の時期は當初の豫想より早くなり九月上旬を出でずと見らる

調査團の報告書
月末までに完了
リ卿は純理論的主張を支持

【北平二十七日發電通】聯盟調査團報告書の起草は二十八日中に完了を見ることとなつた、右報告書の起草は極祕となつてゐるがリットン卿は[illegible]十一日全部を脫稿せしむると共に日本の既成事實としての滿洲國を認むると云ふ中間的解決案に傾くものと信ぜられてゐる

▲內科▼
吉田內科醫院
臺北市[illegible]

臺北市宮前町 電話二五三番
內科 外科
板谷醫院
醫學博士 板谷[illegible]

貯金利息改定
貯金利息割合八月二十九日ヨリ左記ノ通リ改定致候
組合員貯金 日步壹錢參厘
同 家族貯金 同
同 臨時貯金 同
組合員外貯金 日步壹錢貳厘
昭和七年八月二十八日
臺北信用組合

開業廣告
皆樣の御勸めに依り最も新らしき技術に洋服の調製及び附屬品販賣を致す事となりました何卒御比較の上御用命下さい必ず御氣に召す事と思ひます
新協發洋服店

◎八月二十日より賣出中の
夏物損損賣盡出し
並に石鹸は大サービスデー
暴風雨の爲に
今月中日延べ
臺北市榮町・京町 電話
松井吳服店

暴風雨御見舞
現代的茶代廢止と宿泊食堂部實分の
各位
臺北市本町二丁目
臺北ホテル
同 自動車部

暴風雨御見舞
百貨に埋れる今秋の新品
大倉の洋雜貨部
臺北榮町 電二九〇
江戶生粹の今秋の新品
最も安い大倉の履物部
臺北榮町 電六五九
大倉本店

奇獵の海

謎の日向丸の行方

大洋を舞臺の密輸船？

近く司直の手に暴露されん

【高雄電話】昨報高雄市哈瑪星王子船所有の發動機船日向丸の疑問の行方不明事件は船主は傭船者が密輸したものとし一方傭船者は支那官憲に抑留されたと云つて双方譲らずしかも同船の正體は支那沿岸を舞臺とする密輸船といふに至つて果然海の獵奇犯罪として一般の視聽を集めてゐる、探聞する所によれば同船は表面悄文元海で海人草採取を装つてゐたがその實香港、神戸間を往復して砂糖密輸を行ひ多額の利益をあげてゐたものらしく去る五月頃この密貿を支那官憲に探知されて危く船諸共拉致されんとしたがうまく危地を脱し逃走し首尾よく高雄に歸つて來たが日がたつに伴つて縦縦の噂が流れられず遂に既報の如く六月三十日夜陰に乘じて高雄を出港福州に向つたものと云はれてゐるので船は抑留されたといふ一味の中立も處分不問される前もあるが船を借りた當の人物陳傳儀の逃走は裏面に何等かのカラクリがあることを思はせるものがある、高雄警察では船主王子放の告訴を受理して徹底的に搜査開始の意向らしいからその結果によつては本事件の外にその裏に伏在する隠れた犯罪も暴露されるに至るものと見られてゐる

廿六日正午迄の新竹州の被害

尚續々報告到著す

新竹州下に於ける今回の暴風雨被害二十六日正午までの集計は左の通りであるが[illegible]報告は續々到著中

△死亡男一五、女一八、行方不明男一△負傷男二、女八△家畜死亡二三、流失八△住家流失二九三、流失五三二、全壞二〇〇、半壞三五六、大破二三二、小破五五六、浸水六四〇△非住家流失四、全壞一一五、半壞九〇、大破四八、小破九九、浸水九△船舶流失四、破損二△道路流失五七箇所五三七間、埋沒九千箇所八五三、破損三三二箇所二、八七三△橋梁流失一二九箇所一、五〇〇間、破損二七箇所一九七△鐵道橋梁流失二二箇所四八六、破損二箇所一〇九△鐵道官設破損八箇所四二間△私設軌道流失一四箇所一六五埋沒五〇箇所二九、破損五九箇所三〇五△電話（公衆用）柱顚倒一三、警察專用柱顚倒九三、線切斷箇所四五二箇所△田流失二四二甲、流廢八七、埋沒十二九、砂入二四北、浸水六四一△畑流失九甲荒廢四、入三四浸水一四△堵堤破損一四箇所二二一間、倒壞一二箇所七〇間△堤防流失五三箇所一、五〇〇間、破損六三箇所一、四三〇△埤圳流失一六箇所二三九間破損八五箇所一、一五三埋沒三二九箇所二〇七△隧道岩石落下一箇所△橋門流失二箇所△籾流失二二〇石△木材流失二、〇〇〇斤△山崩れ四箇所、二〇間△住家土砂崩壞三箇所

新竹州幹部總出で災害地を視察

損害額百萬圓に達せん

【新竹電話】新竹州下水害地視察の爲め坂本新竹州内務部長は二十六日市内並に新竹郡へ、內海警務部長は二十七日竹南、苗栗、大湖方面へ、中小地方課長は大溪方面、西村教育課長は中壢、觀音方面へ、久布白土木課長は苗栗方面へ、服部衞生課長、瀬戸社會主事は竹東方面へ夫々出張したが今回の被害は道路、橋梁、田畑、家屋等約百萬圓と稱せられたが復舊については流失田畑の免租、罹災者の救恤金等の外簡易保險の低利資金を借りうけ救濟方法を講ずべく目下手配中であると

取引上當然の措置

「空罐供給拒絶問題」で

東洋製罐稻元氏の言分

【高雄電話】東洋製罐會社の鳳梨罐詰用の空罐を鳳梨同業者に理由なく供給を差止めたのは當業者を死地に陥らしむるものだと云ふ理由の下に總督府殖産當局に對して鳳梨共販會社の須田役が

陳情 したとのことについては二十七日東洋製罐の稻元氏を訪うてその事情を聞けば同氏は語る

東洋製罐が鳳梨罐詰三十萬箱の引受問題には私共は初めから全然關知してゐないのでその間の事情を知りませんが空罐を賣る私共の立場から云へば夏物鳳梨罐詰用の

空罐 は契約高の大部分を既に供給所でありますが、契約以外に罐詰してゐる分についてはは御承知の如く當事者間で鑵が過剰しましたのでこの分の

うたると私共の立場として手形を引受けて貰はぬ方に品物を

供給 することは誰にしても出來かねるのでこの見地から御要求に添ひ得ることが出來ぬわけで決して無下に拒絶したわけでなく、商賣を営むといふ立場からしては當然の話であらうと思ひます、それにこの問題の起つたのは最近のことでしかも

鳳梨 罐詰の製造は既に一段落を告げ唯二、三工場に關するものであるのを全體に對して供給を拒絶したやうに思はれては甚だ遺憾であると同時に、その間何等かの意味あるやうに思はれますが要するにこの問題に對する私共の措置は取引上當然のことで顧みて何等疚しい點がありません

みは時價によつて買つて戴くやうに話をなし、又契約等の全部をまだみたしてゐない方に對しては以前に引取られた分について

手形 を引受けて貰ひたい、尤も罐詰界不況の折柄とて當業者の御事情もよく承知してゐますから手形代金の支拂についてはある程度に猶豫しますから手形だけ御引受を願ひたいと指揮を致した話を致しましたがそれを承知して下さらず、さ

牛車通行禁止が

果然問題化す

潮州郡潮州庄民騒ぐ

【屏東電話】潮州郡役所では飛近潮州庄内の牛車の通行を禁止し取締方指示した上二、三の違反者を告發處罰したがこの禁止は同地方では行てない大問題化し、先づ[illegible]商工會が起つて反對陳情を[illegible]大會を開かんとまで進展したが[illegible]居る

[illegible]「向上く研究善處する故彼らに軽擧妄動せぬやう」との説示[illegible]商工會[illegible]も一般も[illegible]これが解決[illegible]注目されて

？女一人の家に

謎の強盗事件

犯人は死體となつて發見

【嘉義電話】二十六日正午嘉義郡民雄庄福子[illegible]一〇一[illegible]氏[illegible]が同郡警察課に出頭し、目下自分の夫が刑務所に服役中であるが二十五日午後九時頃同所[illegible]天成（[illegible]）が[illegible]刃を所持し裏門より侵入し來たり暴行を加へた上現金二圓を強奪して逃走したと口頭を以つて告訴したので、田[illegible]司法主任は時を移さず司法係員及び民雄分室員を指揮し犯人搜査中であつたが二十六日午後四時頃に至り犯人韓天成が同郡大林庄六股圳に死體となつて浮揚したのを發見したが同人は犯行後良心の苛責に堪へず投身したものか又は犯行當時附近の者が同人を殺害にし死に至らしめたので死體を遺棄したものか判明せず、興味ある問題として引續き搜査中である

自動車と衝突負傷す

臺南州新營郡新營庄新營四五七[illegible]乃進（[illegible]）が運轉する臺[illegible]一七一号營所有自動車が二十六日午前十一時過ぎ臺南市大宮町一丁目を西へ進行中武廟横小路より自轉車で前を横切つて來た市內永樂町二ノ一六九陳坤爽（[illegible]）に突き當て[illegible]ははね飛ばされて顔面及[illegible]を負傷し同市病院で手當中であるが生命は取り止めるらしい

峽谿 中に一倶樂部を建てる

[illegible]ことであらう、このクラブは遲くも來春一月佐久間神社大祭までには竣功させたいと意氣込んで[illegible]の點も從來のクラブに比して[illegible]側に突出してゐるので[illegible]山月樓[illegible]見下される[illegible]

大觀 を居ながらにして

[illegible]することが出來ると、[illegible]路もクラブ前から[illegible]に切下げられ平坦にされる豫定である

工事中の下淡水

溪新園方面

決潰に瀕す

下淡水溪治水工事現場の出水狀態は既報の如く大築の十五尺、里港[illegible]方面四五尺で刻々水勢を増したが果然新園方面が[illegible]決潰の危險に瀕したので二十五日午後各工事[illegible]機械工場、事務所は[illegible]で[illegible]危險が[illegible]二十六日朝天候の[illegible]を見て[illegible]のやうに[illegible]

臺南弘濟會の横領

土事送局

請負師古城の共謀も判明

【臺南電話】[illegible]弘濟會と云ふ名の[illegible]で詐欺横領を働いた事が發覺し去る十日臺南署で檢擧された臺南弘濟會主事[illegible]及び同人と共謀の詐欺被疑者として去る十三日同じく同署に拘引された臺南市大正町二丁目[illegible]及び同人と共[illegible]文[illegible]等を固つて約三千圓を[illegible]詐欺、横領は罪狀[illegible]の事實が明白となつたので二十七日午前十一時頃身柄は詐欺横領古城は詐欺の罪名で夫々一件書類とともに臺南地方法院檢察局に送られ[illegible]檢察官の手で目下取調べ中であるが[illegible]十六日間に亙り[illegible]

タロコ峽の景勝を

居ながらに觀る

バタガンの倶樂部建築

【花蓮港電話】花蓮港廳で計畫中のタロコ峽バタガンのクラブ建築は天岡する所によれば十一萬一間、八疊四間、六疊[illegible]四疊半各一間で化粧室、浴場等が附設し廻り縁下と一部[illegible]約九十坪工費[illegible]

擴張 することとなつてゐるが、[illegible]の上には[illegible]クラブと[illegible]で少し無理をすれば[illegible]位[illegible]の[illegible]豫定であると、將

詳細 なる取調べの結果

[illegible]

◇夏の太平山カメラ行脚

[illegible]に下り上高地から[illegible]不思議にもこの[illegible]に貢[illegible]と云ふのに[illegible]ある（M生）

補償案實施の

迅速を希望

歳末仕入を控へて

臺南市内の小商工業者が

臺南市で施行中である中小商工業者救濟の短期小額融資補償制度に付ては[illegible]出しに對する[illegible]補償に多少の難點を存するものと見らるゝが、その融通を受くべき商工業者側にあつては今から歳末仕入準備を行ふ必要上同制度の速かに實施されることを希望しつゝある關係から市役所側に要望して居る[illegible]

[illegible]模樣で、內地人側は二十六、七日中に保證團體の成否につき申出の豫定であつて、又本島人側では資金融通を受くる保證方法として貯金組合を設立し之を[illegible]本島人側では[illegible]切拔けの唯一方法としてその資格を[illegible]むる事に[illegible]の努力を[illegible]つて居る模樣である

新竹愛婦バザー

大盛況

長官夫人等も情況視察へ

【新竹電話】愛國婦人會新竹州支部のバザーは二十七日午前九時から商品陳列館にて開催されたが開會と同時に會場内は動きのとれぬ人出で、すし、うどん、飲み物等も大入滿員の[illegible]を極めてゐる、臺北から總務長官夫人、州內夫人等來夫人等も情況視察の爲來新した

總督ご雨

因縁ばなし

中川總督が屏東初巡視當日の八月二日同地方の雨量は一九八ミリ約三石六斗、前日の一日は二〇三ミリ約三石七斗三升で本年の記錄であつたが東部視察を終へて高雄州へ入つた二十五日も屏東地方の雨量は一八〇ミリ約三石四斗の近來にない量であつた

北上、昨日歸港

【馬公特電二十七日發】[illegible]北上は昨日歸港の豫定であつたが二十七日午前八時歸港した

西子灣海水浴場にて

内埔庄長が

有力者に毆らる

刑事問題化す模樣

【高雄州潮州郡内埔庄役場】[illegible]內埔庄[illegible]長を[illegible]口論の末[illegible]を負傷させ雙方の大立廻りとならんとしたのを漸く周圍の者が引分けたが雙方共に刑事問題化[illegible]ではこれに對して居るが中央同地では[illegible]これに付いて[illegible]信用組合[illegible]同地の[illegible]

中川總督坐乘し

壹岐丸解纜

官民多數の見送りを受け

一路馬公へ向ふ

【高雄電話】鳳山郡に一泊した中川總督は二十七日午前九時三十五分發車で高雄に出て西子灣に出で館邸にて[illegible]を拝受して同四十五分[illegible]官民の見送り裡に同十時馬公に向け出港したが野口知事、宇野警務部長は同船馬公まで隨行した

總督出迎へ

坑警務課長が

【馬公特電二十七日發】坑總務課長は高雄迄總督代理として總督出迎への爲昨夜出發した

新竹州の

航空費寄附

民間航空事業は國防上經濟上極めて重大なる使命を有するに拘らず我國航空界の現狀は歐米各國に比し甚だしく遜色あり我國に於ても此際官民一致協力之が發達に[illegible]

[illegible]遞信部國防飛行協會長[illegible]の發起に依り會員募集中の所新竹州下にては左記諸氏の寄附あり、[illegible]在郷軍人會の趣旨に賛成し分會事業發達の資金二百圓を西栗分會に寄附した

一圓[illegible]大井又次氏、十四圓屏東試驗場内雅[illegible]會、三圓桃園税務所某々會員、十四圓六十錢地方課員十圓州稅務課員、五圓八十錢[illegible]會職員、十圓中學校友會、四十七圓十五錢、大湖郡役所職員、二十四圓竹東郡役所職員、計百二十一圓五十五錢

屏東郡青年團社會奉仕行事

屏東郡下各青年團は今度行事として[illegible]道路修繕、[illegible]清掃、除草、白[illegible]の[illegible]を行つて[illegible]の爲めの社會奉仕作業に從事する事となり夫々[illegible]中である

臺南鄕軍分會

昨日總會開催

外山司令官の閲兵を受く

【臺南電話】在郷軍人會臺南分會の本年度總會行事としての閲兵及び分列式は二十七日午後四時より支部長[illegible]上[illegible]部に[illegible]として臺南市外[illegible]の他來賓名譽會員等[illegible]の下に受閲部隊は[illegible]五十名を[illegible]野部長の[illegible]により[illegible]

整然 として行はれ同四時三十分[illegible]豫定通り終了散會した[illegible]午後六時より臺南公會堂に於て懇親會を[illegible]

實業教育講習會

卅日終了式

【嘉義電話】臺南州主催實業教育講習會は嘉義農林學校に於て開催中であつたが豫定通り進行したので三十日午前十時三十分同校に於て[illegible]

宜蘭分屯隊交代

【宜蘭電話】臺蘭宜蘭分屯中隊は來る九月十二日頃臺北第五中隊と交代して臺北に歸る筈因みに目下分屯兵舎改築中のため臺北中隊の半分位は臺北に留まるものと見られてゐる

水道使用量

漸く減ず

【花蓮港電話】花蓮港の水道消費量は二十四日以來降雨を見るまでの早天續きには一日二千百立方を超過してゐたが二十五日千三百、二十六日千七百臺に下降し約三割の減である

嘉義市懸賞論文の

締切延期

【嘉義電話】嘉義市にて募集中であつた市の勢發展に關する懸賞論文は八月三十一日締切となつてゐたが應募者が案外少ないので更に二十日間を延期し九月二十日締切に變更された

潮州驛附近に

轢傷者

【屏東電話】屏東發二十六日終列車が午後十時過ぎ潮州驛を通過すると線路の上に横はつてゐるものを發見急停車して調べると一見三十五六歳位の本島人男で右腕前腕を轢かれ苦悶してゐるので同列車で取敢ず終點潮州驛に運び醫者に見せたが重傷のため更に同夜屏東醫院に入院手當を受けさせたが、十二時半死亡した同人は酷しく酒氣を帶び米粉等の食物を吐いてゐる點から自殺ではないらしいが二十七日午後になつても身許判明せず警察當局でも困つてゐる

御下賜金下付

【嘉義電話】嘉義郡では來る三十日より三日間に亙り每日午前九時郡會議室に於て管內各庄水害罹災者十九名に對し郡守より御下賜金の交付式を舉行すると

水泳講習會

九月一日閉會

【臺中電話】臺中市では水源地プールに於て去る六月以來水泳講習會を開催中であつたが來る九月一日同所に於て閉會式を行ふ筈

嬰兒の死體

【臺中電話】南投郡[illegible]の無名溝に二十六日午後臍の緒のついた生れたばかりの女兒の死體を發見したので同郡警察課で他殺かそれとも大洪水で水もろとも押し流されたのか詳細取調べ中

『兩都』上映で

讀者優待

【花蓮港電話】筑紫館では二十七八の兩日本紙連載の現代劇『兩都』を上映するので讀者優待のため本紙に半額券を添付配布した

俵を抱いて逃走する怪賊

【嘉義電話】二十六日午後四時頃嘉義市元町三丁目路上にて白米一俵を竊取逃走中の怪漢を嘉義署の某刑事が發見し、捕縛の末連行したが取調べの結果犯人は同所一の四二前科一犯[illegible]（[illegible]）と云ふのにて七月はじめより[illegible]

新營武德殿改築

臺南州新營郡の武德殿は去昭和五年十二月中震災の爲め大龜裂を生じ頗る危險となり改築の止むを得ざるに至つたが寄附募集認可出願中であつたが其筋より許可を得たので木造改築費四千圓を以て佐藤淺五郎請負にて目下改築中である

內田教授講演

【臺中電話】文理科大學教授內田[illegible]一氏は二十八日午前七時三十分から市民館に於て講演をなす事となつたが聽講者は目下同館に開催中の小公學校職員講習會の會員全部である

臺中市農組

評議員會

【臺中電話】臺中市農業組合では來る九月二日市民館に於て評議員會を開催し出張所設置其の他について打合會を開く筈であるが當日は農家、講演會をも開催する

臺中州農會販賣

斡旋宣傳

農民大喜び

【臺中電話】臺中州農會では去る十九日から三十一日迄の間に市内四十七ケ所に於て農會の斡旋[illegible]販賣斡旋をなす事を宣傳しつゝあるが、農民は何れも大喜びである

安平港口移動

發動機出入には差支なし

[臺南電話]例年颱風雨時に於て移動のたえざる安平港口は本月初旬中の出水で[illegible]から航行船舶を困惑させて來た安平港は本月初旬中の山水と大潮の關係から港口中間の洲は南側に移動して陸地に接續し從來二つに區分された水路は自然北側にのみ開いて從來より可成り良好な狀態となつた、而して最近の現象として溪水溪より流下する水路は減少を見て居るが同水路は一箭となつた關係上土砂を押し流す力が増して水深が維持され干潮時に於て約三尺、滿潮時に五尺を算し發動機船の航行には何等差支へのない程度となつた、その狀態は當分持續するものと見られて居る

竹山一束

▲竹山郡街庄事務打合會は二十三日竹山郡役所に於て開催されたが當日は郡守始め各街庄主任等が列席した

▲竹山郡農業組合の事務研究會は九月四日同組合に於て開催する由

▲今回竹山郡役所廣場に百二十圓の經費で矢場を設置したが縣日は州勸業係一名、廖郡守、鶴田庶務課長、渡邊勸業主任、林技手等の臨席ある筈

▲竹山郡下の水稻病蟲害に就ては臺中州内で第一位と云はれこれが爲め郡の發案で蟲害驅除用噴霧機を一臺購入したがこれは實に驅除時に使用すると

▲竹山郡下の稻作は[illegible]佐々木技手等の[illegible]で[illegible]

得れば[illegible]これが[illegible]一大福音である

- 一期作　成績
- 一月十五日　四
- 二月二十五日　三
- 三月五日　一
- 三月十五日　二
- 七月二十五日　四
- 七月二十五日　三
- 八月五日　一
- 八月十五日　二

斗六 巡回展覽

斗六郡教育會では試みとして郡下の小公學校及分教場の兒童に對し、圖畫及習字を提出せしめ小公學校長に審査の上善良なるもの十三點、圖畫成績十四點を選び、これを六部に作成し郡下十八校に九月一日より該成績品の巡回展覽會を行ひ一般地方有志父兄等に展覽させ成績の向上を圖る

親の不注意

斗六街では去る八月二十五日中元のお祭りで附近部落より一家打揃つて見物に出る者多く混雜したが之が爲め親の不注意で迷ひ兒が二、三組もあつて警察當局の世話を受けた

線路の買收

斗六街の自動車營業たる榮輪、昭和、林内は斗六自動車會社を組織したが斗六民雄間の線路だけは合併しなかつたので同會社は該線路を金三千六百圓で買收した、これを以て斗六街自動車界が統一されたわけである

新竹 一新

庄長會議 新竹郡では二十四、五の兩日郡役所樓上に於て庄長會議を開催し庄有財產、道路問題、郡統計書[illegible]等に就て打合を行つた

西瓜品評會 竹東郡では二十六日午前九時から竹東公學校に於て西瓜現物品評會の授賞式を行うた

氣腫疽豫防 竹南郡では六月二十三日から七月三十日まで當郡下牛三千四百七十五頭に對し氣腫疽の豫防注射を行つた、注射前の病牛は三頭で其後の發生はないと

警察醫著任 新竹州の警察醫田中哲氏は二十六日午前十時三分着列車にて著任した

中壢 劉家の芽出度

中壢郡中壢庄中壢劉阿[illegible]氏の長女[illegible]は現に東京府[illegible]在學中であるが二十三日中壢診療所長吳[illegible]氏の媒酌により大溪郡技手吳[illegible]氏の長女と婚約成りその披露を行つたが同氏は新竹高女卒業の才媛で來年四月に結婚式を舉げる由

中壢小唄好評 松尾郡[illegible]學が此の間作成した中壢小唄は三高女[illegible]の[illegible]作曲同校小[illegible]八氏の振付で各方面に好評を博してゐるが其歌は左の通り

（一）春は春は、雨にもえづる茶の新芽、新芽摘むヤレコノサ歌かほる

（二）夏は夏は、雲迎ふ子の星ふけて、袖も涼しいヤレコノサ

（三）秋は秋は、黄金波打つ千町田に、譽に穗ゆたかなヤレコノサ、米の里

（四）冬は冬は、木の間かくれに暮れて行く、雲の水高、ヤレコノサ、街の燈

組合整理 郡下に於ける各信用組合は不景氣の深刻化につれて資金回收及利殖は思はしくないので郡當局では此の點に鑑み目下中壢民兆と鋭意協議し當事者に、農民に對する一掃を企圖し、信託實務組合整理に努めて各組合の業務に好影響を與へてゐる

ラヂオ欄

—今日の番組—

J・F・A・K　八月廿八日（日）

放送局編輯ニュース

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表、臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）今日の家庭料理獻立（豚肉牛蒡卷、燒合百合根、冬瓜の山吹和へ）

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表、

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺北のみ）義太夫「增補忠臣藏」本藏下邸の段…淨瑠璃豐竹古靱太夫、三味線鶴澤清六

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）（臺南のみ）獨唱一、千曲川旅情の歌（柴田秀子）二、放浪の歌（長谷川一郎）三、アリランの唄（淡谷のり子、長谷川一郎）四、不如歸（淡谷のり子）五、武雄の唄（中野忠晴）六、五色の旗と日の丸と（朝日子供の會と滿洲少女使節）七、飛散へ飛散へ（帝塚山學院女子部と滿洲少女使節）

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・二〇】運動競技（野球）（臺北）高松商業對臺北工業…臺北市圓山野球場より

【五・三〇】國語普及の時間（臺南）嘉義市の部　一、お話「嘉義市」（劉氏姫）二、お話「明治天皇御製」（張秋禾）三、獨唱「夜更」（梅氏蘭）四、お話「新高山と阿里山」（王藍臣）五、會話「或る日」（李氏金玉、張氏清香）六、ハーモニカ、ピアノ合奏「嘉西小唄」「女子青年團歌」（陳氏換、吳氏秀按）七、お話「吳鳳廟に參拜して」（林氏素娥）八、ハーモニカ、樂笛合奏「瀬戸の風景」「アスレチックダンス」（鄭泉清、高德浜）九、お話「嘉義の名所、農事試驗場」（朱其昌）一〇、お話「思ひ出」（朱水金）一一、クラリネット、コルネット合奏「勝利の父」（鄭泉清、高德共）一二、お話「私共の青年團」（郭氏素絹）一三、齊唱「滿洲行進曲」（顏後臣外二名）一四、獨唱「子守唄」（王氏相宝）一五、お話「身の上話」（郭鄭昌）一六、齊唱「露營小唄」（原公子外三名）

夜間の部

【六・三〇】子供の時間　JFAK子供新聞…JFAK子供係發表

【七・〇〇】琵琶劇、臺北のみ「石童丸」石童丸旭濤子、刈萱建風、琵琶永井旭貞

【七・〇〇】臺灣音樂（臺南のみ）曲目「昭君出塞」張天賜、伴奏利飛軒音樂團

【七・三五】臺灣音樂　一、鍘琴、琵琶、三絃、二胡合奏「不沙落雁」二、頭絃、揚琴、三絃、琵琶合奏「[illegible]」三、同右「滾堂紅」四、同右「老板」五、楔子、雙清、三絃、揚琴合奏「迷仙控」新竹市　黃克鋭、蔡炳發、張榕丁、蔡乾水

【八・二〇】長唄（レコード演奏）（臺北）「賤機帶」唄吉住小三郎、三味線稀音家和三郎、上調子稀音家和吉次郎

【八・五〇】管絃樂　JFAK管絃樂團、指揮一條愼三郎　一、歌劇「クラウン・ダイアモンド」序曲（オーベル作曲）二、夏の歌「戀の房」（アーマンド作曲）三、喜歌劇「ガラテア」序曲（スッペ作曲）四、行進曲「高き誇り」（ヒード作曲）

【九・二〇】時報氣象通報（臺北測候所發表）▲臺日ニュース（臺北のみ）▲放送局編輯ニュース（臺北のみ）▲臺南新報ニュース（臺南のみ）▲公示並告知事項▲明日のプログラム發表

長唄（レコード演奏）【午後八時二十分】—（臺北）

賤機帶

唄　吉住小三郎
三味線　稀音家和三郎
上調子　稀音家和吉次郎

名にし吾妻の隅田川、その武藏野と下總の眺め隔てぬ春の色、霞に浮ぶ富士の雪、柳に沈む筑波山、翠句八重霞、昔をここに再興、古跡の[illegible]なるらん、春も來る、空も霞の網の絲、亂れて名をや流すらん、花の小袖の風獸ひ、花と愛でたる黑髮子が、人商人にさそはれて、行方いづくと白木綿の、神に祈りの道たづね、浮きてただよう岸根の舟の、こがれこがれていざ言問はん、我が思ひ子の、有りやなしやと狂亂の正體なきこそあやなけれ、狩人是を見るよりも、好い慰みと戲れの、「氣違ひよ、氣違ひよ」と、手を打ちたたき囃すにぞ、狂女は聞いて振返り、あゝ氣違ひとは曲もなや、物に狂ふは我ばかりかは、舞に戀の物狂ひ、嵐に浪の物狂ひ、花紅葉に蝶の物狂ひ、三つの假寐を縫ひにして、いとし我が手に寄せばやな、子を段瀬川名にも似ず、心關屋の里ばなれ、戀の戀場の千手拜ひ、往きつ戻りつ此處彼處、尋ぬる我子はいづくぞや、敢へてたべと夕汐に、船長なほも拍子にかかり、それ其の持つたるすくひ網に、面白う花を掬ひなば、思しと思ふその人の在所を教へ參らせん、なに、面白う花を掬へとか、いで\/花を掬はん、あら心なの川風やな、人の思ひも白張に、散り浮く花ぞ、掬ひ集めん、心してふけ川風、沖のかもめのちりや、ちりぢり、むらむらぱつと、ぱつと亂るる、黑髮も取りあげて、結ふ人もなし、船長今は氣の毒さ、何がなしほにと立ちあがり、そもさても、和御寮は誰人の子なれば、何國の子なれば、尋ねさまよふ其の姿、見る目も愛しと讀むれば、音頭\/と戲れの、鼓の調べ引締めて。翔鼓を打つて見せうよ、面白の春の景色や、霞にもいかで籠くさん、峽の間には櫻狩、雲と見えしは三吉野の、吉野の川の瀨淵瀨や、風に亂るる糸櫻、いとし可愛の稚兒櫻、したひ重ねし八重櫻、一重櫻の花の姿、いとしらし、千里も照る梅若や、惠みを仰ぐ神風は、今日ぞ日吉の祭御神樂、君が代を久しかれとぞ祝ふ氏人

臺灣音樂

【午後七時三十五分】臺北のみ

新竹市　黃克鋭　蔡炳發　張榕丁　蔡乾水

新竹市にて錚々の名ある四名の出演で、曲は「文學」で閩粵調のものである

一、鍘琴、琵琶、三絃、二胡合奏「不沙落雁」

二、頭絃、揚琴、三絃、琵琶合奏「[illegible]」

三、同右「滾堂紅」

四、同右「老板」

五、楔子、雙清、三絃、揚琴合奏「迷仙控」

琵琶劇　臺北のみ

▲石童丸（午後七時より）

石童丸　旭　濤子
刈萱　建　風
琵琶　永井旭貞

永井旭貞さんの定評ある琵琶で、刈萱、石童丸を建風氏と旭濤子さんがなつて演ずるものである

國語普及の時間

【午後五時三十分】臺南

此の放送は臺南から放送されるもので臺南州嘉義市の部で第一、第二の國語講習所、東門公學校講習所、玉川公學校講習所、女子青年團、玉川青年團、將日青年團等の出演である

晝間娛樂時間（臺北のみ）

【午後零時二十分】

▲義太夫

「增補忠臣藏本藏下邸の段」
淨瑠璃　豐竹古靱太夫
三味線　鶴澤清六

人知れぬ思ひこそのみ偏しけれ我歎きをば我が身ぞ知る、三世の緣も淺草の、片原町にしつらひし加古川本藏が下屋敷へ、主人桃井若狹之助、忍びと見えて案內に連れ、直ぐに家內事門より座敷へ早込むその風體、或は聲の影なり—から始まつて—行く水の上へ流るるためしなく、堅き御聲く行燈か、消ゆる間を待つ庭の面、我を化粧の芭蕉葉の、破きも今は恨めしく、人はそれ共白州なる御前へこそは引かれくる。—までで丁度全部の半分に相當する、此の作の作者も年月も詳かでない

—臺南のみ—

▲獨唱その他

一、千曲川旅情の歌　明治詩壇の巨星も大きな島崎藤村氏の傑作、これに弘田龍太郎氏が作曲して、メゾソプラノ柴田秀子夫人が張りのある聲で獨唱したものである

二、放浪の唄　新進長谷川一郎氏の獨唱、朝鮮民謠で佐藤惣之助の作詞に古賀正男氏の作曲である

三、アリランの唄　これも右と同じく、うたは淡谷のり子さんと長谷川一郎氏の二重唱である

アリラン\/　アラリヨ
アリラン峠を　越えゆく
淚こぼれて　花咲け
君と別れゆく　空
アリラン\/　アラリヨ
アリラン峠を　越えゆく
（以下略）

四、不如歸　淡谷のり女さんの獨唱で松竹映畫「不如歸」の主題歌である、作詞は佐藤惣之助氏、作曲は古賀正男氏

五、武雄の唄　これも「不如歸」の主題歌で獨唱は中野忠晴氏である

六、五色の旗と日の丸と　これは滿洲國少女使節を迎へて東京、大阪朝日新聞社で編纂した歡迎歌で、高尾亮雄氏の作詞、小林氏甄氏の作曲、出演はアサヒ子供の會と村山美知子さん及び滿洲國の少女使節の方々である

七、飛散へ飛散へ　これは滿洲國建國頌歌で、國資政局で作詞して大連の村岡樂童氏が作曲したもので、出演は帝塚山學院少女部の少女と滿洲國少女使節和泉英幸さんである

野球の中繼

【午後一時二十分】臺北

▲高松商業對臺北工業　臺北市圓山野球場より中繼

此の試合は高松商業と、今次の全島中等學校野球大會に見事優勝して、晴の甲子園へ出場した臺北工業との試合である

臺灣音樂

【午後七時より】（臺南のみ）

▲曲目「昭君出塞」

張天賜　伴奏　利飛軒音樂團

管絃樂（臺北）

【午後八時五十分】

JFAK管絃樂團
指揮　一條愼三郎

一、歌劇「クラウン・ダイアモンド」序曲（オーベル作曲）　此の歌劇は作曲者佛蘭西歌劇の作家として名聲嘖々たるオーベルの作としては「ポルテイチの啞娘」或は「ブラデイ・アポロ」の如き評判は取らなかつたが、此の序曲のみは今でもその颯刺とした變化の多い光彩に富んだ曲である爲め演奏されてゐるものである

二、夏の歌「戀の房」（アーマンド作曲）　夏の歌に相應しい小曲で甘い旋律が美しい

三、喜歌劇「ガラテア」序曲（スッペ作曲）　通俗的なウイーン風の喜歌劇を數多く作曲したスッペの作品中の一つである

四、行進曲「高き誇り」（ヒード作曲）　極めて明壯な行進曲である

臺灣講古（臺南のみ）

【午後七時三十五分】

▲三國誌（第一回）　黃　福

家庭料理獻立

【午前八時五分頃より】（臺北）黑田小梅發表

▲豚肉牛蒡卷、燒合、百合根

豚の挽肉	百匁
新牛蒡	七本
玉子	一個
百合根	三個
味醂	大匙一杯半
醬油	大匙三杯
鹽	少々
砂糖	大匙一杯
胡椒	少

▲冬瓜の山吹和へ

冬瓜	中二百匁
茹玉子	五個
味醂	大匙一杯半
煮出汁	二合五勺
砂糖	大匙一杯
鹽	小匙一杯
醬油	少量

J.F.A.K子供新聞

【午後六時三十分】—（臺北）—

廿三日より開かれた帝國議會の話

その他面白いニュース

J・F・A・K子供係發表

先づ議會に去る二十三日から開かれた第六十三回帝國議會に因んでこの大切な帝國議會といふ事についてお話があります、それに附いて颱風の話があります。二十四日の臺北地方の「あらし」は大變でしたね、この颱風はどうして起るものか、颱風とはどんなものかといふ話があります。それからあとに[illegible]

ツツリ二氏に堅琴名譜の「ウーロン茶」を贈つた話や、二十五年もさきの疑逆を先取りする無茶な支那の軍閥のおはなし、それとアメリカに二十六年前に渡つて成功した坂戸といふ人が昔の恩恩を忘れないで、昔自分を敎へてくれた先生、自分に「アメリカに渡つて働け」と勵ましてくれた先生を今度のオリムピック大會がロサンゼルスに開かれた機會にこれを見物に招待したといふ[illegible]

注意を要する秋口の美容法

—日燒を利用して健康美を發揮する化粧の仕方—

銀座ハリウツド美容室　メイ・ウシヤマ

三伏の暑さはやうやく去つて、朝夕は秋の氣配がいたすやうになりました。夏の間は暑さのために汗が溢つてゐると同時に皮膚も大變に荒され且つ疲れて居ります。それで秋口は、この夏の皮膚の荒れを充分に直し、[illegible]つて冬の寒さに負けないやうに皮膚を、たゞ[illegible]しておくのが[illegible]さから皮膚の手入に十分に[illegible]下さい。その

注意事項

[illegible]に石鹼は禁物です。まして、手荒に石鹼をつけて、ゴシ\/こするのは、いやが上にも皮膚を荒しまず。洗顏と云へば誰方も湯水を用ゐないと出來ぬやうに思つて居りますが、皮膚のあれてゐるときはなるべく湯水の洗顏を避けたいと思ひます。止むを得ずこれで洗顏す。場合には、お湯でなく、[illegible]下さい。湯水を用ゐない洗[illegible]ホ[illegible]サン[illegible]

朝、洗顏の代りにマッサージしてごらんなさい。そして、夜お休みになる時これでよく肌の手當をしてお休み下さい。肌はいつもツヤやかに美しく、多くの御婦人方の氣にするシワなどは出來ません。それから秋には誰方も多少に拘らず

日燒けして困ります

日やけは誰方も苦にして、むやみにあせつて一ぺんにこれをとつてしまひたいと思ひますが、さうあせつても一時に取れませんから、徐々に皮膚を整へることが肝要です。日やけに一番よいものは、黑砂糖と玉子の白味を混合したものを用ゐてごらんなさい、きつと效果があります。日やけは、前に申したやうにあせつても駄目ですから、それを利用して

健康美を發揮するお

化粧法を考へてみませう。日やけ利用の化粧法で最も注意したいことは、その局所々々の日やけを目立たせないやうに工夫することで顏の內でも極端に日やけする所は鼻の頭とか頰とか額などでせう。かうした箇所を目立たせないために從來の化粧法を一變して、頰紅、眉墨などを肌をととのへて、白粉をつける前に

これ等のものを前に

つけてしまひます。ほほが日やけしてゐるのですから、頰骨の高い所には紅はなるべくうすくひろくぼかしておく。眉墨は、まづ茶色のものをぬつてからその上に黑いのをひきますと黑が比較的目立ちます。かうしてから普通のお化粧にとりかかります。但し下化粧は液物で、なるべくなら粉化粧程度に止めておいた方が健康美を發揮し

理智的に見えます。

白粉の色は白色はいけません。オークルかオークルドリアンの程度がよろしうございます。又日やけの程度によつて肌色とか、とのこ色などを肌に合ふやうに適度に混合して用ゐても大變によろしうございます。すべて秋口は夏の疲勞をいやし、嚴寒の冬に堪へるだけの耐久力を養つておかねばなりませんから

美容上最も重大なシーズンと云はなければなりません

それだけに、そのお手入も入念にしなければなりますまい。殊に婦人の大敵の秋の拔け毛を豫防するために毛髮の手入も怠りなくいたしたいと思ひます

▲婦人と修養（九月號）名は修養雜誌であるが誰にも親しみ易く實に興味深く編輯されてゐる菊池寬氏の愛と涙の實話「愛の凱歌」は佳作愛を描寫した感激談である、「夫婦喧嘩の種々相と仲直りの仕方」は人情の機微を穿つた頗る適切な讀物である。高島米峰氏の「子を思ふ程に親を思へ」吉岡彌生氏の「惡魔に所を得させるな」日下二郎氏の「身を殺して父を救つた娘の話」等々何れも力強い讀物揃ひである。毎號ながらこの雜誌ほど隅から隅まで讀ませる雜誌は他に一寸例が見當らない（一冊十錢、東京丸ビル婦女界社發行）

曙光

(87)

生方敏郎作
中野修二畫

女の武器（二）

澄江は何とも返事せずに、ただ熱い涙をポロ\/膝にこぼして、泣いてばかりゐた。

春田は、この行きどころのない人が、ここをも出されやうとして悲しむのだと思ふと、迷惑よりも憐憫の情が先に立つた。併し姉はさう思はなかつた。これは確かに弟に甘へてゐるのだ、と思ふと、昨日同情したのとちがひ、今日はかへつて澄江に反感が持てた。

澄江の心は、たしかに昨日とは丸きり變つてゐた。警察から歸つてくれば、不憫は昨日の朝と同じものに返つたと、春田はいつてゐるけれど、澄江の內心はそんな言葉は承知出來なかつた。

澄江は、實際昨日までは、春田の家に飛び込んで迷惑かけてゐることを、何處までも申譯ないと思つてゐた。ただ今の場合行きどころがなかつたから、詮方なく厄介に成つてゐたけれども、それこそ彼女だけは小さく成つてゐたつもりなのだから、いよ\/と成れば、澁谷の友人の家へも越して行かうし、また其處も都合が惡ければ、間借りをしてもいいし、仕事を見付けて働いてもいい、場合に依つては女中奉公に出てもいいとさへ、覺悟を含めてゐたのだつた。

しかし、もう今日そんな氣持は澄江の心の何處を探つても微塵もなかつた。彼女は春田の心を頼り何處までも彼にすがりついてゐやう、としか考へてゐなかつた。

しかしそれは彼女の口から言ひ出しにくいことだつたから、默つて泣くよりほかはなかつた。

（何うも變だ。）

と、姉は少し疑はぬでもなかつたが、弟に限り——町子といふ歷きとした婚約者を持つ弟であるうへに、昨夜は警察署に泊めてもらつたのだから、二人の間に間違ひのある筈はなし、ただ弟が餘りに親切なのをいいことにして、澄江がすがり付くのだ。と考へた。

さう思ふと、弟の甘いのが姉には[illegible]

[illegible]

「澄江さん」

と、あらためて呼びかけた。が澄江は俯向に「はい」と返事をす[illegible]いてゐた。姉はそれからして面白くなかつた。

「さつきから弟もクド\/言つた後だから、私から今さらいふのも餘計な話のやうだけれど、今度のところはあつさりと、國へ歸つてもらひたいと思ひます。家はお宅などと違つて、弟だつてもまだ獨身でゐるし、とても人様のお世話をするなんて[illegible]自分の身さへきまらないのに、人さまのお世話をするなんて、とても無理なことですもの……それにかりでなく、あなたのお父さんからも、弟に電報が來てゐることは、あなたも御承知の通りですしね。だからここは一たん國へ歸つて、あらためて法を立ててから、またいらつしゃいよ。その時には、私たちもご相談に乘らないことはないわ。」

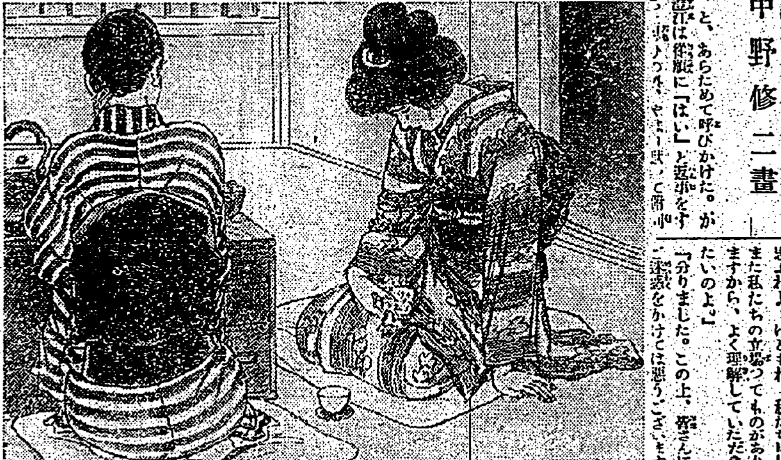
「ええ」

と、この時、はじめて澄江が答へた。

「ね、分つて？私[illegible]のよ。よく得心して[illegible]頂戴。縁談は女にとつちや一生の大事だもの、あなたがいやなものなら、同情するわ。ほんとに無理はないと思ふわよ。けども、私たちには私たちの立場つてものがありますから、よく理解していただきたいのよ。」

「分りました。この上、春田さんにご迷惑をかけては惡うございますから、私はここを出ます。」

澄江は、はつきりさう答へた。春田の姉は、澄江が案外物解りの早いのが嬉しく、さう思ふと今更こんなに強くいふのが可哀想になつて來さへした。



▲萬なかだち
求職一件一回　壹圓五拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
[illegible]名倍額

女給ト運轉手募集　新世界館前カフエー[illegible]

寫眞技師招聘　內地人に限る[illegible]

招聘　[illegible]

店員入用　內臺人[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　[illegible]

洗濯化粧兼用
ツバメ石鹼
ツバメに問けて
ツバメに尋ねて
このあたり
日に見ゆるしも皆涼し
花王石鹼本舗長瀨商會

君の代
本舗　山吉商店

廣告は宣傳の近道なり

公認　東京寫眞學校
全國で一校　東京品川驛前

月刊　鷄の研究
九月號　誌代値下
東京丸ビル六九六區　鷄の研究社

財團法人　電機學校
校內生=電氣・機械
校外生=二十五周年記念特典
生徒募集

速記大學　貸費給費傳習生募集

眞空水治療

男性器の弱小は
特許眞空水治療法で
陰萎、短小、機能衰弱に
藥物は迂遠

受領せる名譽大金牌

男子生殖腺よりの[illegible]

使用法は極めて簡便自由

◇包莖は[illegible]

無代進呈　圖入說明書　ハガキ申込次第直送

東京新療法研究所
大阪支部

これこそ眞の健康素

エビオス

專賣特許

大日本麥酒株式會社製造

胃腸を丈夫に
榮養を補給しながら

衰弱せる胃腸に消化力、吸收力を生理的に復活せしめる一方に於て、ヴイタミン、ホルモン、グルタチオン、酵素等の集團的榮養素は全身体の活動力を振起して血液を新生し筋肉を引しめる。胃酸過多、胃潰瘍、胃弱、胃腸加答兒も、日毎に食慾が亢進し美味となり体重が驚く程增加する。

脚氣・肺・肋膜に
第一藥として醫界で賞讃

衰微せる胃腸機能の復活と多量の榮養素を補給する事は結核療法の理想藥として激賞され、又ヴイタミンBを多量に含有する事は脚氣の治療劑として現代隨一と稱せらる

粉末　一〇〇瓦　一圓七十錢
錠劑　一〇〇錠　一圓三十錢
大小各種アリ

新發賣の小粒錠劑
服用し易く携帶便利、素晴しい人氣！
全國著名藥店で一齊發賣す

小粒錠劑定價
一〇〇〇錠　五圓五十錢
三五〇錠　二圓
七〇錠　五十錢

發賣元　大阪・東京　田邊商店

EB.282

氣溫の低下で甘蔗の伸びが惡い

併し天候が順調であれば來期産糖は樂觀

臺南州下（下）

八月五日より十二日間に亘り臺南州下の新式製糖場第一回蔗園調査に依る七—八年期甘蔗の生育狀況を見て來た本期（七—八年期）第一回蔗園調査の結果に依れば臺南州下新式製糖場十五ケ所の總合計は

原料甲數　[illegible]

生産原料斤量　[illegible]千斤

甲當斤量　[illegible]斤

採苗甲數　[illegible]

（但東洋製糖所烏樹林製糖所管轄州下の分を含む）

であつて前期（六—七年期）收穫實績に依る

原料甲數　[illegible]

生産原料斤量　六、七三四、九二五千斤

甲當斤量　[illegible]斤

（但東洋製糖所烏樹林製糖所管轄州下の分を含む）

に比すれば原料甲數及甲當斤量の減少を見るが原料甲數一二、二六〇甲六四約三三％の減少は七—八年期甘蔗引取價格を米、甘藷其の他對抗作物の收益に適應せしめたのと嘉南大圳輪作の整理に努めた結果である次に甲當收量の低減に付き聊か檢討して見やう

一、氣候狀況

前期は霜害があつたとは云へ發風被害もなく殊に成熟期に於ける雨量の分布良かつた爲結甘蔗もなく第二回蔗園調査後に於て豫想外の增收を來たし御陰で製糖會社は原料の後半は延長を餘儀なくされ步留は上らず可成苦しい立場にあつた樣である然るに本期は昨年七月が稀な旱魃であつたので七月植殊に山手方面に植付苗を出したが一般には乾燥期中の雨量の分布良く生育良好であつたのが例の霜害を受けたのである又本年六月の長雨の爲排水良好ならざる地帶は多少生育を阻害されてゐる

二、植付狀況

前期と本期との月別植付狀況を見るに

	前期	本期
七、八月植	七四％	五四％
九、十月植	二三％	四一％
十一月以降	三％	五％

にして前期に比し七、八月植の減少九、十月植の增加が目立つてゐるのは獎勵規程による七、八月植と九、十月植との獎勵金の差が少なくなつたのと輪作の都合上九、十月植が有利となつた爲であり七、八月植は山手及嘉南大圳特殊地帶に限らるる樣になつた

三、品種

品種別植付甲數に付き見るに

	前期	本期
二七二五ＰＯＪ	一八％一	一九％五
二八七八ＰＯＪ	八一％五	八〇％〇
其の他	〇％四	〇％五

にして品種別の割合には大なる變化を表してゐないが二七二五ＰＯＪが稍增加し二八七八ＰＯＪが稍減少してゐる然し二八七八ＰＯＪは二、三年前の新品種狂醉時代の影響を受け前期同樣躍進したのであるが前期實績及本期の生育狀況より見て來期位より合理的に整理さるることと察せらるるのである

四、生育狀況

本期甘蔗の生育狀況を通觀するに山手及嘉南大圳地帶は氣象的に惠まれ生育良好であるが霜害地帶は霜害の爲地上部は殆んど枯死し其の後の地下分蘖を急速に成長せしめた結果生育に多少無理があつた爲か現在伸長してゐる感がある又霜害當時被害程度に於て地上部の生存せるものも內部的障害を受け其の當時の成長部分は節間短く縮まり往々其の部分に瑕疵が集り喰害してゐるのを見受けるのである之を一般に生長量に付き見るに前期より一尺乃至一尺五寸程度短いのである然し之には蔗作の合理化を圖らんが爲施肥量の二—三割を削減したことも影響してゐる樣に思はれる

結局以上を總括觀すれば本期甘蔗は氣象的に惠まれず霜害の影響は案外大きく甘蔗の生育を鈍からしめ今日已に生育量の低減を來し其の生育的形態の不良は今後の氣象關係に支配せらるるところ大きく若し乾燥期が早く來るとすれば立枯、節心等不良原料を發生し從來あれば折損等を多く出すのではないかと察せられるのである、又植付月の繰延べ施肥量の削減と二八七八ＰＯＪの割合率も甲當收量の低減には相當の影響あるものと思はれる故に今日第一回蔗園調査の見込としては先づ十二萬斤位ではあるまいか（富岡技手談）

商品券に關する法律案

三圓以下は許さぬ

發行高の三分の一の供託金制度をとる

商工省では百貨店の商品券取締りに就いて過般來研究中であつたが此の程成案を得たので法制局に廻付し來る臨時議會に『商品券發行に對する供託金に關する法律案』として提出する事となつた、即ち現在商品券を發行してゐるものは百貨店のみに限らず小賣商向にも存在するので全般的に商品券の取締りを行ふ事となり法律を制定せんとしてゐるのであつて案の內容は

（一）供託金は發行額の三分の一とす

（二）供託時期は年二回とす

（三）供託金は公債代納を認める事

等で額面の決定その他は省令に依る施行細則で公布する筈である、而して細則の大體の要領は

（一）額面は三圓以上とす

（二）三圓以下の金券類似の商品券は發行を禁止す

等が主なるものと見られてゐる

大稻埕茶況

氣配軟化

大稻埕の茶況に關し臺灣茶共同販賣所の調査に依ればウーロン茶況は夏茶期既に終末に接近し出廻り漸減の模樣であつたが去る廿四日發風雨の襲來で產地各所との交通一時杜絕した爲め茲兩三日は入荷皆無の狀態で市場寂寥である一方貿易筋では多少の取引は進めつつあるも概して見送り商狀で活氣乏しく市況鈍重である、相場は商勢の殺到と現場が追々茶商に作ぶ品落ちの關係とで幾分氣配軟化し各等級茶を通じて約一圓方低下した二十七日の粗製茶相場は大葉烏龍種及青心種上二十五圓、中十六圓下十二圓、黃柑種上十九圓、中十四圓、下十四圓、時茶種上十六圓、中十二圓、下九圓であつた向後上茶は殆ど出廻りなきに至つた

臺北製糖所の甘蔗風水害は一割

倒伏折損と浸水被害

臺北製糖所では去二十四日の發風雨が甘蔗作に與へた損害につき原料係員を臺城內各方面に派し調査中であつたが低地の蔗園は二十七日まで冠水浸りのところもあり又交通杜絕の爲め調査の出來ないところもあつて未だ精確には判明しないが一昨年七月二十八日の發風雨に比し風力強く最高二十一米八は暴風速の三十米以上に相當し二十米以上、卽ち暴風速の二十八、九米の發風が二時間に亙つて吹捲つたので甘蔗の倒伏甚倒れ多く折損も相當に見受けられ浸水も餘くないので行々心枯れが出はしないかと懸念されてゐる結局第一回收穫豫想五千萬斤より一割減を免れざるべく卽ち四千五百萬斤と五百萬斤の減收、砂糖にして六千擔除の減收となる見込である、尙七、八年期蔗園は總作付面積約五百甲、此內會社の自作首十甲で自作農場は二八七八號三分、二七二五號七分を占め一般蔗園は殆ど全部二七二五號であるが二七二五號には倒伏折損あり、二八七八號には折損が割に多かつたが、幸に來期は自作を平時の三分の一に縮小したので會社としての損害は比較的少い方である、併し夏の發育旺盛期に濕度高く日照多く雨が少かつたので甘蔗の生育は洵に申分なく發風雨さへなければ來期の實收は第一回豫想より增收を期待し得たのであるが假令一割にもせよ被害を蒙つたことは實に殘念である」會社當事者は語つてゐる因に次の八、九年期蔗園は作付面積四百甲内自作首甲の計畫で漸く早植に取掛つてゐたが今度の發風雨で多少植付遲延する模樣である

臺北信組でも利下げに決定

臺北信用組合では既報の如く二十六日夜役員會を開き貯金及貸付利率の引下に付協議の結果昨報豫想の通り各々二厘下げを行ふことに決定し近く實施する筈

東歐州農業國際經濟調査常設委員會

【大阪二十七日發本社特電】二十四日からワルソウで東歐洲農業國際經濟調査常設委員會第二回會議が開かれた、右常設委員會は東歐洲農業諸國の共同利益を增進する爲設立されたものでポーランド、エストニア、ラトヴイア、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリア、チエツコスロヴアキア、ユーゴースラヴイアの八ケ國代表を以つて構成されてをり目的は西歐及び中歐諸國關稅障に對抗共同宣戰である

陳情委員歸臺

三十日神戶出帆

臺灣米の移入制限反對陳情の爲め上京した陳情委員は二十八日迄に總ての所用を濟ませ三十日神戶出帆吉野丸にて歸臺する旨正米市場へ知らせがあつた

臺南市金融狀況

預金は前年より百萬圓の增額

夏枯れの頂上となつた臺南市況も農村の米價高騰に市內各種事業の勃興に伴つて概して順調な動きを示し一般金融も多少の潤ひを見るやうになつた、臺南組合銀行の今週中に於ける帳尻成績に見れば預金高に於て前年同期に比し百萬圓の著しい增加となつて居るのは注目すべき一現象と謂へやう、今その成績を擧ぐれば

▼預金　定期預金（各銀行合計）三二、一九三、一一四圓、當座預金一、五五三、六一三四、小口當座預金三、五八〇、三〇六圓諸預金一、九〇九、六七三圓、合計一〇、三三六、七〇六圓で前週より一八一、六四一圓又前年同期より一、〇〇四、一二〇圓といふ殖くべき增額である

▼貸出　（各銀行合計）貸付金一、二六八、八二五圓、當座預金貸越一七一、七九五圓、割引手形二一、〇四六、五三八四、合計二二、四八七、一五八四で前週より一八、三九五圓、四七、四〇〇圓の各減少であるが尙ほその他に一九六、八四九圓の金銀準備を算して居る

商工省當局は貿易管理を主張

爲替の二十弗臺割を豫想

對策攻究に腐心

爲替の低落は底止する所を知らず遂に二十二弗臺を出現するに至つたが、大藏當局には目下の所何等對策なく自然に放置せんとして居る、しかるに商工省では低落を續け愈二十弗を割る場合には貿易は勿論國內產業にも重大なる影響を及ぼすものとしてこれが對策につき目下研究を進めて居る、卽ち爲替低落の結果は一面輸出を有利ならしめ輸入を困難とするも各國に於ては現在既に我國輸出品をダンピングと看做し爲替の課稅を行はんとしてゐるから今後は此懸念が急速に實施される事となり加ふるに原產品に乏しい我國は輸入原料の結果は各種生產事業に大打擊を與へる外各事業會社の外債利子利拂等も巨額となり諸種困難を生ずるに至る實業界、生產業その不況は深刻化する事となるので商工省は爲替を或る程度まで引戾し安定させるべく其の方法を研究してゐる、而してその方法については極力大藏政務次官及政友會では爲替平衡資金制度設定の必要を唱へてゐるが、商工省としては大体貿易管理制が有力の模樣であるから議會に於ける[illegible]と共に大藏、商工兩省の[illegible]に對しては果して如何なる對策を講ずるか注目を惹かれてゐる

高雄景況

一、一般の商況

高雄市に於ける七月中の金融景況は前月に於ける爲替相場に更に落調を辿り二十五弗を挾く保ち得る不安狀態に在り、爲に內地に於ける對外貿易は可成りの發展を遂に行はれたるも本島方に於ける貿易は殆んど之等の影響を受けず前月及び前年同月に比し活況を呈した、卽ち本月の[illegible]輸移出入貿易額は百四十一萬八千[illegible]にして前月より[illegible]約[illegible]千六百[illegible]十四圓にして前月より約[illegible]二十一萬二千[illegible]、[illegible]五十[illegible]萬にして[illegible]約[illegible]

二、產業の概況

[illegible]

十七萬九千圓の何れも增加となり結局輸移出入貿易總額に於て前月に比し八十七萬八千圓、前年同月に比し百五十萬二千圓の增勢を示した、綜絡貨物數量も前年同月に比し本月は輸移出入貨物數量に八萬八千九百二十三噸にして前月より三萬二千百噸、前年同月より一萬八千五百噸の增加となつた、市內小賣市場の賣上高は[illegible]の增加となつた、市場の賣上高を[illegible]に比し一萬三千百七十六圓にして前月より千四百圓の減少を示したのは主として[illegible]の[illegible]に依るものなるが[illegible]

千二百七十二延にして前年同月より十五萬七千八百延增加せるも前月に比すれば二十三萬四千四百延の減少を示した、之れに大型漁船の出漁なきに因るものにして從つて內地向移出も少し[illegible]期の移出、前月に比し殆んど倍加せり、本年は豐作が俟へられたるに拘らず前月に於ける輸出の停少に未だしてゐる、次の生產高は一千萬六千四百九十圓にして前月より約四萬六千百圓減ぜるは大型漁船の出漁せざる爲と經濟關係に依り輸移出及び市內消費不振となりたるものである、肥料類、セメント[illegible]に比し[illegible]にて本月中の[illegible]況を呈してゐる

稍良發表は軟材料

利喰賣り輻湊に

米價の騰勢鈍る

【大阪二十七日發本社特電】全國水稻作況は稍々良と發表されたが府縣別に見ると稍不良に北海道石川の一道一縣にすぎず普通五縣、稍々良卅四府縣、良六府縣といふ成績である豐凶の如何は勿論秋の天候に支配される事多きを以つて今俄に收穫を豫斷する譯には行かないが假にこの作柄を維持するものとすれば平年作は約六千萬石であるから收穫率を三分と見ても六千三百萬石近くの數になるを豫想し得る譯で、米界にとつては軟材料たるを免れない、尤も最近の米界は災禍にも拘はらず米穀自體の立場を捨てて環境の如何に左右されてゐるから作柄が何の程度に反響を與へるかは疑問であるが災場筋の人氣が高し報に刺戟を作つた市場も著しく騰勢が鈍つて來たし期米は四方の頭れ一巡で利喰ひ賣りの人氣が濃厚となつて來たは必然であるから之れだけ人氣にも響で發表後の市場氣配は期近米とも二、三十錢方安値へとなつた

密輸入防止のため

百噸の監視船新造

督府稅關の大奮發

總督府稅關では本島の海岸線長く、自然の良港乏しいので對岸貿易のため幾多の特別開港場を設置してゐるが西海岸は遠淺の所多く對岸貿易に使用して居る戎克船は特別開港場は勿論、それ以外の所でも容易に積載品を陸上げされ得る上に戎克船の出入は總てが不定期である爲め開港場節にそれ以外の地に散在して居る全島十一ケ所の監視署では充分に監視することが出來得ないに鑑み、數年來その對策に腐心した結果、前年來監[illegible]て密輸出入の取締に當ることに決定、經費約七萬圓を本年度の豫算に計上したるは既報の通りだが、この程その設計成り來る九月十日頃入札で川崎、三井、三菱、橫濱、浦賀、基隆、彥島等に入札せしめて造船に着手することとなつた、同監視船はデーゼル式で船長九十二呎、幅員十一呎九吋、總噸數百噸、三百馬力速力は十一節乃至十三節である、完成は本會計年度一杯の豫定であるから昭和八年の春頃には本島西海岸にその雄姿を現はす筈であらう、尙ほ稅關にて百噸もある監視船を有して居る所は全國でも殆どないさうである

東京爲替況

【東京二十七日發電通】二十七日の爲替市場に寄付對米廿二弗四分の一賣八分の五買對英一志三片八分の三買十六分の十一賣を稱へたが一進一退の後引けは二十二弗八分の一賣四分の一乃至十六分の五買對英一志三片四分の一乃至十六分の五賣八分の三乃至十六分の七

低金利に惠まれ

公債類は一齊高

インフレーション景氣を待望

【大阪二十七日發本社特電】[illegible]の低金利に惠まれた公債に株式をはじめ生絲綿絲期米の一齊高に氣分を煽ふられ臨時議會後のインフレーション景氣をも待望して相場は一齊に暴騰し甲號五分利は九十五圓九十錢と七十錢高と暴騰し第三五分利は九十一圓九十錢と六十錢高と暴騰し四分利は八十一圓三十錢と八十錢高となり二十二年ものは五十錢高の九十六圓九十錢二十八年もの九十六圓八十錢、と七十錢高と反撥した

貨も昨日の引値と同値に落ちた商內は殆んどなかつた

旱魃、豪雨、早冷に

朝鮮米は平作以下

千四百三十萬石見當

【大阪二十七日發本社特電】本年の水稻作況について朝鮮總督府農務課の調査では植付から發育最盛期にかけて稀有の大旱魃に見舞はれ南鮮から北鮮を通じて一萬數千町步が植付不能になつた外到る處[illegible]に[illegible]み[illegible]八月に入つて度々豪雨があつた爲出穗前に稻草が倒生し却つて惡結果を招き八月下旬頃急に秋冷を催し結實に非常に影響を來たした爭今年の鮮米は最始稻にとつて惠まれず收穫豫想も平年作千五百三十萬石より百萬石內外の減收と見られてゐる

米の割安を訂正

順氣第一主義より

環境良好謳歌に變る

【大阪二十七日發本社特電】好期と在米商會の問題をうけてゐた期米市場も遂に爲替安による內地需要商品高のお相伴で在米の大飛躍を演出した二十三日の堂島市場は漸く先限二十四圓十錢の新高値を見せ引け際利喰ひに二十三圓八十錢と軟んだものの前日より百六十丁高と云ふ素晴らしい大騰勢を告げ過去に於ける米の割安觀を一氣に訂正するに至つた而して政友會の植民地米買上げ提唱と米穀資金二億圓の增額決議等時にとつての破派の買材料となつたのであるがこの期米大暴騰の影響は直接內地產地に波及し前日花商會氣滿々であつた產地は申合せた樣に倍段への高値と變じ堂島正米相場も正午から夕時にかけて一段高を告げ順氣第一主義の旗は今や環境良好を謳歌せんとするに至つた樣である

全島魚市場

昨年扱高は激減

總督府水產課調査に依れば昭和六年中全島魚市場に於ける鮮魚取扱高は八千五十四萬八千八百二十六斤、價格八百二十六萬七千二百十七圓に達しこれを前年に比すれば數量に於て九百八十八萬五千二百六十五斤、價格二百八十九萬七千百五十圓の減少で鮮魚取扱高が一千萬圓を割つたことは近年稀有のことである、而して全島の魚市場數は八十三ケ所で前年に比し四ケ所を增加してゐる、單價は前年十二錢三厘であつたものが十錢三厘で二錢方低落してゐる

文山郡の被害

二十七日文山郡から臺北州への報告に依れば發風雨による文山郡下の農作物被害は水田の浸水九十七甲七（主として深坑庄）同埋沒二十甲八（主として石碇庄）同流失四分、畑の埋沒一甲二、同流失一甲六、同崩壞十甲（主として新店庄）甘藷倒伏六十四甲（主として新店庄）バナナ倒伏十六甲、稻の流失三十石で他郡に比し被害は案外大きいやうである

正米市場

定時總會

正米市場組合第十二回定時總會は二十七日午後定刻より四十分遲れて三時十分より同市場事務所にて開催組合員三十四名出席、督府よりは商工課長代理作田技師、殷技師、小田技手、川口屬、臺北州からは宮田勸業課長、高石屬臨席、吳理事長より開會の辭をのべ次で議事に入り、昭和六年度業務報告及收支決算報告の件を原案通り可決、評議員森田氏より二—三の注意を喚起するあり、作田商工課長代理の訓示あつて後、四時近く散會し、午後六時半より江山樓に於て宴を開いた

印度支那に關する

日佛關稅協定

八月二十六日より實施

印度支那に關する日佛關稅協定は去る五月十三日パリに於て我が長岡大使と首相兼外相タルヂユー、商相ローラン、殖相シアップドレーヌ三氏との間に署名調印を了し愈々八月二十六日より實施さるることになり、同日の官報に公示された、之に就て督府外事課の鶴村囑託官語る

從來佛領印度支那向の日本貨物が無條約國たるの理由で、殆んど一般稅率の四倍に近い最高稅率を課せられ事實上輸入禁止同樣の待遇を受けて居たが、今回の協定條約發布に依て完全に此の障壁が撤去されたわけで、今後も最低稅率又は新たに登記せらるべき中間稅率適用の與質を受くるわけである、對本島貿易の今後に於ける進展を豫想して見ると包種茶の如き昭和六年に於て八萬八千圓の直接間接の輸出を見て居る點から考へて同地にも相當需要あるべく今後百瓩四百法の協定稅率に依り從來より約半減したので大に發展を示すであらう、又た從來百キロ千二百法を課せられて居た包種罐詰など今後は三分の一の四百法に低減されたから其の前途、極めて有望となつた、唯だ淡水から直接佛領印度支那の海防や西貢に往復する定期航の無いことは誠に遺憾で勢ひ本島よりの輸出品で香港で積換へてフランス船で轉送する必要を生じて來た、即ち新協定第二項の三條には、

（一）香港から印度支那の仕向港迄の通し船荷證券を必要とすること（二）有船荷證券は積換港のフランス領事官憲の查證が必要で、同官憲は右商品が積換に際し變形又は操作を同港で受けなかつた事を證明されねばならぬこと（三）積換港香港と仕向港との間に於ける輸送は日本國又はフランスの國旗を掲ぐる船舶に限ること等が規定されて居る

尙ほ本島より將來輸出さる可き商品に就いて其の新協定稅率を示せば左の如し

稅種	品名	單位	稅	率
特	（砂糖）粉狀の粗なるもの	百キロ（Ｎ）	一九一·五〇	一九一·五〇
	黑砂糖	同	三〇·五〇	三〇·五〇
	精糖及角砂糖	同	一九一·五〇	一九一·五〇
	氷砂糖	同	二五〇·〇〇	二五〇·〇〇
特	（糖蜜）	百キロ（Ｎ）	[illegible]	[illegible]
	（茶）	同	八〇〇·〇〇	四〇〇·〇〇
	（精製）但人工のもの又は合成のものを除く生のもの、普通のもの、澁紙粘と稱せらるるもの及類似のものにして左の如きもの			
	粉狀のもの	百キロ（Ｂ）	三〇·〇〇	五·〇〇
	粒狀のもの	同	四〇·〇〇	一〇·〇〇
特	（鑵詰）	同	[illegible]	[illegible]
木	（石炭）粗のもの又は煉化したるもの（コークス）	千キロ（Ｂ）	六·〇〇	六·〇〇
	煉炭	同	〇·二〇	〇·二〇

（備考）Ｎとあるは正味、Ｂとあるは風袋込

砂糖の稅率は最近一般稅率のみ倍額に引上られたとの說がある

尙ほフランスの一法は目下我が約四十四錢に相當して居る、印領印度支那と日本との經濟協定に就いては我が國よりも屢々交渉に及んだのであつたが種々なる理由により目的を達せず惱みの種であつたのだが、今回四十年の懸案が首尾よく解決したことは日佛兩國に取つて誠に喜ぶべきことである

基隆高雄

移出米累計

（米商調査）二十三日基隆出帆吉野丸では一期蓬萊大阪行一、九一五袋、神戶揚一五、一五〇袋、下關揚五〇〇袋、門司揚一〇、六三〇袋、計二八、一九五袋、一期丸糯米小揚行一、六五袋、大阪行一、一九五袋、神戶揚八六五袋、計二、二二五袋、門司揚長糯一六五袋を二十六日出帆の瑞穗丸では一期蓬萊大阪行九、八一八袋、神戶揚一二、四〇〇袋、門司揚一〇、七〇〇袋、計二八、九一八袋と一期丸糯大阪行六四八袋、神戶揚八八〇袋、門司揚九〇〇袋、計二、〇二八袋とを搬出した、これで二十六日迄現在基隆、高雄兩港移出米累計は

一期蓬萊	二、三八七、四二四袋
一期在來	八四、四二六
一期丸糯	四〇、七五三
一期長糯	一三、六六九

右の內基隆港移出の分は

一期蓬萊米	一、八五五、八一三袋
一期在來米	二〇、六八九
一期丸糯米	三八、三〇八
一期長糯米	一、三〇五

商況（廿七日）

米況

臺米現物相場

	基隆高雄貨車渡百斤	前日對比
一期在來米	五·七八	二錢安
北部一期蓬萊米	六·六六	八錢安
中部一期蓬萊米	六·九五	一〇錢安
北部一期丸糯米	六·六八	三錢高
南部一期蓬萊米	六·三〇	一三錢安

臺中米價

蓬萊米七、〇五錢（內袋）丸糯なし在來米八、七〇錢（內袋）出來高蓬萊一六、七二〇袋（臺中電話）

高雄在庫米（二十七日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	三〇、二六一袋
一期在來米	二二、二九一袋

基隆在庫米（二十七日現在）（正米市場調査）

一期蓬萊米	七一、五四二袋
二期蓬萊白米	一、九三七
一期丸糯白米	二、三一四
二期丸糯白米	六五
一期長糯米	一、三五〇
二期長糯米	一八〇
二期在來白米	三八五
▲計	七七、七七三

到着米　八十九車（一、〇〇三噸）

正米市場

公定相場　出來高

一期蓬萊米　當　六、四八　中　六、七四　先　六、八四　　一四一車　三八〇　一八〇

一期丸糯米　各限不申

總出來高　九三九車

正米市況（後場）

組合總會の爲め休場

大阪期米

（後場）

節	當	中	先
一	二二八九	二二九四	二三四九
二	二二八九	二三〇〇	二三四六
三	二二九〇	二三〇四	二三四六
四	二二九四	二三〇三	二三五三
五	二三一九	二三二〇	二三七〇
六	二三一九	二三二四	二三七九

東京期米

	當	中	先
寄	二二四六	二二五三	二三三三
止	二二七一	二二六三	二三三八
高	二二七一	二二六三	二三三八

神戶期米

	當	中	先
寄	二二〇〇	二二〇三	二二六一
止	二二〇九	二二一六	二二八五
高	二二〇九	二二二一	二二八八
安	二一八五	二一九四	二二六一

堂島前場先限兩建控除主な手振

買方　福田二、九〇〇　田中金一、六〇〇　岡米一、〇〇〇　文錦一、五〇〇　福井一、〇〇〇　[illegible]

賣方　北川三、八〇〇　田中三、〇〇〇　村岡二、〇〇〇　協不九〇〇　管理二、一〇〇　林傳一、九〇〇　陳綜一、二〇〇　橫山一、五〇〇　中興八〇〇　小河

堂島兩建控除俵合

當限　買方 旅辰以下十二店　賣方 小河以下十八店　五九、一〇〇石

中限　買方 嚴谷以下十一店　賣方 小河以下十四店　一〇一、〇〇〇石

先限　買方 嚴谷以下十四店　賣方 湖先以下二十一店　一〇八、二〇〇石

大阪在庫米

內地玄米	一、四二二、六八〇
同 白米	一、〇四七
朝鮮玄米	六七四、三四八
同 白米	一八三、三六八
臺灣玄米	六、二七一
外國白米	六、六〇五
同 米	二、四五一

堂島米況前場

【大阪二十七日發電通】昨年後場に於ける水稻作況稍々良好で當中以下寄付は引續き高く買鬪ふ朝鮮筋正米筋良く買ひたるが七丁安の二十三圓五十六錢と寄りその後六十一錢と上向き跡岡米、福井、協議筋等に賣盤みの三十錢と附け買物薄に四十一錢と見せ引前同事と下支へ結局四十二錢と散會

堂島米況後場

【大阪二十七日發電通】前場綜合みの氣先後場は休日控へに雙方共見送りの態で氣乘薄く期近頑強に先は地場正米筋買商マバラ賣向ひ中東筋尻揚手詰賣に二十三圓四十九錢と小幅く前め四十六錢と小段みしも跡賣物手控へと株式綿絲反騰移りに五十三錢と乘せ買物惱みに結局七十錢から七十九錢と高値引本日出來高四五萬三、〇〇〇石

堂島前場主なる手筋

賣方　宗彥筋中先限（文錦、岡米）中東筋業替（湖先）正米筋（宮顯、福田、田中金）地場收濫（岡米、田中金）マバラ手詰（協本、福井秋、小河、中興）

買方　桑名筋（文錦、田中金、宮顯）朝鮮筋（北川、上桶）東京筋手詰（村岡、田中金、林傳、宮顯）地場賣筋（小河、協協、齊巡）北鮮商染（上桶、林傳）地場手詰（管理村岡、協協）

株式

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京株況後場

【東京二十七日發電通】綿絲の反落で前場引際挫折したが生絲が逆に百四圓臺に回復し綿絲も後場は急反騰を告げたので商品高樂觀に氣を盛返し諸株一齊に硬化し期限第一立會の東株新、商三四圓六、八十錢高、鐘紡約二圓高、郵船二圓方出騰したが砂糖株は原糖一段高に強硬い特に帝糖は剛安買に二圓六十錢高を告げ明糖一圓高、保留王子紙一圓五、六十錢高、三越三四十錢高、人肥、日石一圓內外高第二立會は鐘紡六十錢安、新三十錢安、東株六十錢安辛ら新糖は利喰多く二圓三十錢方反落した

公債

東京國債

甲號五分利	九六、一〇	九六、一〇
第三五分利	九二、二五	九二、二五
第一四分利	八二、〇五	八二、二五
第二四分利	八二、一〇	八二、三五
二十二年物	九七、二五	九七、四〇
二十八年物	九七、〇〇	九七、二〇
佛貨公債		一三九、三〇
兩債出來高		五四九、〇〇〇圓

銀塊

倫敦現物	一八片一六分五	
同 先物	一八片一六分七	
紐育現物	二八仙八三	
同 先物	三〇仙三三	
大連現物	一〇五、五〇	一〇六、二五
同 先物	一〇六、七〇	一〇七、〇〇

爲替

外國爲替相場

米日當替　二二弗七五仙

米英クロス　三弗四六仙四分三

神戶日米爲替

寄　二二弗二分一賣　二二弗八分五買

引　二二弗四分一賣　二二弗八分三買

絲況

大阪綿絲

綿絲　一四三十五錢高　六十錢安

	寄	引
八月限	一九三、〇〇	一八九、六〇
二月限	二〇三、一〇	一九八、〇〇

大阪棉花

	寄	引
九月限	一九一、九〇	一九一、四〇
二月限	二〇〇、二〇	二〇〇、五〇
九月限	六〇、五〇	六〇、〇〇

穀肥

橫濱生絲

九月限　六〇七〇　五九三五

▲前場　一月限　九六二〇　一〇一五〇

シカゴ小麥

九月限	五一仙八分七
十二月限	五五仙二分一
出來高	六〇仙八分一
	五千萬ブッセル

神戶豆粕

	寄	引
一節 十二限	三、八七	三、八七
四節 十二限	三、八六	三、八六

大連特產

	寄	引
大豆現物	五、七一	五、七九
八月物	五、六三	五、六七
九月物	五、六〇	五、六五
十月物	五、五一	五、五八
十一月物	五、三九	五、四三
十二月物	五、三九	五、四二
豆粕現物	一、六九〇	一、七二〇
九月物	一、七〇〇	一、七二〇
十月物	一、七一〇	一、七一〇
豆油現物	一五、五五	一五、五五
九月物	一五、六〇	一五、六〇
十月物	一五、六〇	一五、六〇
十一月物	一五、六〇	一五、六〇

砂糖

玖瑪

一番　九仙

爪哇

直積	六盾	六盾
十月積	六盾	六盾
十一月積		

大阪現物

三溫（ＯＢ）	一七四圓
分蜜（Ｍ３）	一七四圓
精糖（甲）	二〇〇圓
同（乙）	二〇五圓
同（丙）	二〇五圓
耕地白糖Ａ	二〇八錢

大阪清算

[illegible]

魚類卸相場表（廿七日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生レンコ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マツダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
筋シビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カジキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アセビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イルマ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クエ蝦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タワ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アヒビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
相粹丸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中田村丸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大血子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中血子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小血子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
血子連子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白メヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
エソ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
什	[illegible]	[illegible]	[illegible]

計　一二、三六圓

△鱗類計二、三九圓六〇錢

秋の美術戰展望

『踊』制作中の三重三氏

構造社の栗色清水三重三氏は市外代々木初臺の[illegible]アトリエに引籠き立籠つて出品作に丹精をこらしてゐる今年は四五點出品すると云ふが既に完成したものもあり目下「踊」と題する塑像をものしてゐる、其の側には大物「構圖」と題して等身大の白堊の裸婦が完成されてゐる

鑛物採集に就て（上）

老松公學校訓導　紀水傳

採集は手近から

普通誰でも鑛物といふと第一番に金や銀を直ぐ口に致します、そして鑛物といふとこの金や銀が郊外に行くと直ぐに野や山にころんで居る樣に考へますが、實はさうではありません、金や銀につづいて綺麗な結晶をして居る水晶や硫黃等を學校で習ひますが、そんな硫黃も美しい結晶も水晶も郊外散歩には見當りません、すると學校で採めに敎へる金や銀や硫黃等は、鑛物としては代表的なものであるけれども、郊外散歩をして採集するには、そこらにゴロ／＼して居ないと云ふことがわかります、それで學校で敎はつた鑛物の知識は綺麗な標本を見た時の外はあまり役立たないと云ふことになります、私達の採集は自分の手近から始めねばなりません

雨上りの泥水からも採集出來る

雨が長く降つた時に臨に泥水を流して來ます、雨がやみますと砂や泥を殘して行きます、この土砂をとつて水で洗つて御覽なさい、色々の小さいものから集まつて成つて居ります、此中でガラスの樣にギラ／＼と小さいけれども輝いてゐるのがあります、之を拾ひ集めて御覽なさい、之は石英であります、水晶の小さい破片と考へて差つかへありません、それがどうしてこんな所に來てゐるのでせう、それは砂の出來方を調べればよろしい

砂は岩石の碎けたものです、地上に岩石が出來た時から風や雨の作用や地殼の動くことなどで岩石は碎けてバラバラとなつて砂をつくります、この砂が固み固さなつて厚い岩となつたのを砂岩と呼んでゐます、この中に化石が入つてゐることがあります、この化石によつて砂岩の出來た時代を知るのです、砂岩は皆さんが郊外散歩の時にはよく採集できます、臺北から北投へ行く途中、唭里岸驛の東方に石の山が見えませう、それは皆砂岩から出來てゐて臺北市の下水工事に多く使はれてゐます

礫岩

礫岩といふのは、郊外散歩の時に見受ける一つであつて礫の集つたものであります、それから川のある所に參りますと景色はよし、水は清い、それで河原に降り立ちますとここには非常に深山の石が集つて綺麗な肌を露はしてゐます、この石を一つ一つ見ますと千差萬別、河原に水で押し流されて來た、故に、この河原石を見てその上流にどんな岩石が存在してゐるかを知ります、ここは岩石の展覽會であります、けれ共標本として置くには是非とも岩石や鑛物が實際に現はれてゐる現場に行つて採集した方が價値があるのです、勿論學習上で是非欲しい鑛物で臺灣にないものとか容易にあつても容易に得られないものは工事の石場や石屋さんの破片で我慢したら良いでせう

花崗岩

俗に御影石と呼んで居ります、石の肌合は白と黑とで斑點の模樣ですが、顯微鏡でよく見ますと白い部分は二つの部分から成つて居ります、一つは硝子に似た樣なもので硝子光澤を持つて居てこれが石英です、何の白いのは白色又は淡紅色をなして居て、割れた面が平らで、その面上に細い線が平行に走つて居ります、これは長石であります、黑い鑛物は雲母であります、即ち御影石は、かうして石英、長石、雲母の三鑛物が集つて出來たものです、花崗岩は臺灣から出ませんが臺北には花崗岩を使つた建築物が澤山あります、總督府、臺北醫院の玄關、博物館、建築中の臺北地方法院等で勿論內地から移入したものです、尚臺灣神社の前の明治橋が御影石の綺麗な標となつて現はれるのも遠くはないでせう

鑛物と岩石

今この御影石に就いて申しました樣に鑛物が一つ內に集つて大抵に出て來るのを岩石と申します、御影石は石英、雲母、長石の三鑛物からなつて居ります、大理石は石灰石一種の鑛物が集つたものであります、石英のみ集つた岩石は硅岩と呼びますが、一種の鑛物からなる岩石は數少く、普通大抵は多くの鑛物から成つて居ります

珍らしい鑛物を含む鬼御影

花崗岩は火成岩の一種であつて花崗岩の中に石英と長石と雲母とが非常な大きな結晶をなして來る時に之を鬼花崗岩と呼んでゐます、この鬼御影の中には普通の所に出て來ない珍らしい鑛物を澤山含んで居ります鑛物標本となつてゐる電氣石、柘榴石、黃玉石、綠柱石、螢石、燐灰石等はこの鬼御影の中に見出されるのが多く御座います水晶の好いのも亦この巨晶花崗岩の中に出て參ります、水晶と云ふのは普通に見る結晶の外に草入水晶と云つて鑛物を纖維狀に含んで居るもの、水入水晶と呼んで泡を含んで居るもの、紫色の愛すべき紫水晶、褐色の煙水晶、黑い色をした黑水晶、淡紅色をした美しい薔薇石英、乳白半透明のものの乳石英など總て世に知られたものであります、臺灣には東海岸の都地及臺中州濁水溪上流に水晶の鑛床が發見され現に市場にも出してゐます

安山岩

この岩石は火山岩の中で分布の場所が廣くて日本の火山の骨骼をなしてゐる主な岩石であります、富士山を造つて居る岩石ですから一名富士岩とも呼びます、臺北の大屯山脈七星山も金瓜石の鑛山も宜蘭の龜山嶼も皆安山岩からなつてゐます、外から見た所は色々ありますが、多少孔質のもの、緻密なものとり／＼でありますが、多少ガラス質の素地の中に長石や輝石や角閃石等を含んで居ります、色も黑色、褐色、灰色等と一樣ではありません、安山岩は建築石材や墓石碑石、敷石、廟の龍の柱や石臼等に用ゐられて居ります、大正十二年の關東大震災の際に依つて見ますと火に對しては御影石よりずつと強い材であることが證明されました

機械美の構造（下）

仲井正一

日常の生活、新聞、雜誌、映畫、天文學等有ゆる領域に浸透せる、機械の見る眼、そのもつ性格は凡ての人間の上により強いより大きい性格として、凡ての人の上にその視野を擴してゐる。コルビュジエの「見ざる眼」パラージュの「見る人間」ヴェルトフの「キノの眼」も又その冷たい瞳について語れるにすぎない。この「冷たい視覺」の「人の視覺」への浸透これが最近の藝術、建築、繪畫彫刻に於ける大きな動きの一つではあるまいか。かの瞳の冷たいうるみ、かの瞳の瞬いまたたき、かの瞳の內燃ゆるまなざし、それ等のものの模倣が最近の藝術の範向に見出す一つの流れであると云ひ得るであらう「個性」が一つの機械的衆機の「性格」を模倣するともいへるであらう。

×

かくてここに出現せる「新しき性格」人ならざる、しかも人の造し新しき「人間」即ち「機械の性格」はしからば、いかなる構造をもつてゐるであらうか。[illegible]ここに未だにヴェールはマシンであ。これを端的に言ふならば人の「築」のためにある「機」と、現今の蒸氣機械との間には一脈の通路があり、それが「道具」である意味に於いて一致するであらう、それが打破を目的とするならば「築」のかけりに見出す「機」とはそれ自然石にもせよ金屬にもせよ、その硬度に於いて「築」のもつ效果とその目的に於いて、その要素の意味をより多くもつてゐる「道具」とはかくして、換言すれば、一定の意思目的に向つて形成せらるべき多くの要素に於いて、人間の精神、感覺、技術に直接の能力の及ぶ能はざる機能を補充するために用ゐらるる自然的なる存在と其の構成要素を指す。

×

例へば「尺度」（物指し）の如く、空間の量測定に於て人の感覺的判斷の不安定性に於てその有限性に關して、それを補充修正するの「道具」である。又「時計」はその時間的認に於いて、人の感覺的判斷の不定性及有限性の補充修正の構成が、人間の數學的理性の意思する所のものを「もの」の中に具現して人の感覺を修正し、人の感覺は再びそれによつて、自らの感覺を調整する。そこでは心はむしろ物に則りすると云へやう。

×

機械が道具の一テーゼであり「うつは」より「からくり」より「うつは」へ一つのディアレクティクをもつことは、その構成する美の領域にも又深い關聯をもち來ることとなる。先に述べたる藝術史上の大なる對立、即ち所謂古き藝術と所謂新しき藝術、規律と關係と統一とをその本性とせる考へ方と、天才と模倣と美とをその本性とせる考へ方、[illegible]らんとせる創造即ち模倣と個人性と非再生性とより發して再び生成なる規律と關係と統一の上にかへらんとするより新しい考へ方との間にも又、一つのディアレクティクが成立する。そして、機械美を支持し來れる二つの考へ方がやはりその二つの立場の上に立つてゐるのを私は見出す。即ちそれはギュヨウのそれが代表するものと、コルビュジエのそれが代表するものとである。

×

ギュヨウは次の如き意味に於いて機械美を肯定する。「力の經濟と無用なる消費を避けやうと努めてゐる產業は、その理由によつて機械の運動に運搬性と容易性とを與へんとしてゐる。つまり、生存機の要想に沈澱せしめやうとしてゐるのである。かくて今日より明日へ、機械の構成が一層自己の生命によつて生きてゐる如くに見えるであらう。振子の運動は心臟のそれに一層近似する機械を樣に整へられ、水蒸汽、瓦斯は何等の障礙なくして機械の大血管の中を循環し、機械の運動は一層自發性の外貌をとるに至るであらう。要するに產業の理想は、力の節約である故に之はとりもなほさず、生命である。

×

生命こそは最も節約された力である。生命こそは最も少く消費して最も多く產出する機械であるが故である。しかも、生命は藝術の理想そのものである。この生命的である所のものが藝術の理想であると云ふ考へ方は多かれ少かれロマン派的藝術觀の流れをくむものであつて、心理主義の美學にひに依る頭緒でもある。ギュヨウをはじめフォルケルト、リップス等々の近代美學が遂に避ひの誰に據りしものに他ならないのである。ブロックが指摘せる如く「機械とロマンテイク」は其自身對立する概念ではあり得る。しかし機械の理念の止揚はそれを又機械のロマンテイクにまでもたらし得る」と云ふ考へ方もやはり機械のもつパスト的情熱に或生命的なるもの、內燃せる摘擬を見出し、鐵とペトンの設計圖を見出す、その大きなプロフイールを愛するのである。私はそれを機械の生命的ロマン的美感として理解したい。ホイットマン、未來派の機械への關心は即ちこの意味に於てであつた。

×

これに反して、コルビュジエの考へ方は又他の角度よりせられてゐる「人が暫らく、船舶が運營の道具であることを忘れて、更めてそれを見るならば、そこに見出すものは、節度ある、調和ある、強い表現の中に、鮮かな、銳敏な力強い美を自ら見るであらう」この見方の底には、一つの[illegible]的見方が存すと云へ、かの規律と關係と統一を求める所の、彼に云はしむるならば「精神の數學的作品」の意味する所のものが含まれてゐる。そこには生命の底にある「數」への關聯である。換言すれば其感的生命そのものではなしにその生命を構成せる關係自體の數學的體域に向つての關心である。

×

要するに機械美に對する二つの見方、即ちロマン派的見方とギリシャ的見方が私達の前におかれたのでみる。

×

機械が自然の模擬であると共に又道具を通して存在即ち人間の構大である意味に於いて、それは一つの大きな藝術の歩みとその調を共にしてゐるであらう。そして機械美が深い意味で一つの藝術美であることも又容易さ得るであらう。機械美の構造に關してはもつと／＼詳細なる餘地があるが以上要點の記述に止めておく。（完）

創作　海のヂプシイ（上）

篇田清人

小さい

和船の群

が二十艘あまり半島の海岸線づたひに、並んでゐた。小さい半島ではあるが、それに比較しては數多いと思はれる和船であるから、ちよつと見るとなか／＼並んでゐるとは思へない。海上の一點にぷかんぷかん浮かんでゐるやうである。其中の一艘である鐵の船をブロンズ像のやうな六十歲の父親が漕ぎ、側の艫を老人の二十歲ほどの娘が漕いでゐる。その船側によつて、艶やかな褐色の彼女の腕には

春の丘の

綠のやうに、肉のかたまりがふくよかに起伏したり流れたりする。船には黑漆の、その兄がノゾキ眼鏡、底ガラスを海水にひたして長い銛の尖を鋭く海底にむけてゐる。これが、この小さい船の一隊である。漁とがつちりと取りくんだ姿勢のだ。海が碧かで父親の腕が尚逞しく、娘もただ肉親を想ひつつその生業をたのしみ、兄の四角な箱眼鏡のノゾキ眼鏡の下の水槽の中に、銀の鱗をひるがへす

魚族の群

が多かつたならば、ささやかながらその船の生活は常に幸福であつたらう、更にこれにくつろいだ平安な微笑をそそぐものとして、九歲の弟がゐた。船の外側には見えなかつたのは、舳に設けた屋形の內で、小さい舟を作つてゐたからだ。少年のそばにはまた船のマスコットの黑い猫が平魚の骨片をなめてゐた。少年は無邪氣に船具の上をとび廻り、この船の家庭の人たちを、ほほゑませるばかりでなく、たとへば

船が半島

の小さい船溜場へ逃るとき、まづ船首へ這つて行つて纜を海中に投じたり、船がその日の收穫を船着場の家々に、いくらかの金錢と代へに上陸するとき、そのすべての皮膚の色をくらべて、はだしの土をふんでゆく父と兄と姉の足跡が、蟹の足のやうに白い形だなど、時へ午ら外海のうねりに身をまかせてゐる船の上に留守居をする役にも立つたのである。かうした陸上の一家を、そのまま小さい

和船に移

した生活をつづけてゆく漁民の集團が、軍港都市Sに近い半島の一角にあつて、近所の島にある海軍管轄の無線電信局の西洋建築に映た白漆が、鮮かな姿を海面に見せる頃――やがて夏に入るといふ頃だが、その一角を出帆して半島の根元にある貿易港市Nに至い十海里まで海岸線づたひに行く[illegible]である。[illegible]入りこ[illegible]水を潜りた先方にも納得させ[illegible]

獲つた魚

頭をひさいでゆくのだ。Nに近い土地に住む、夏の內だけ住むためのささやかな家が並んでゐる。そこへたどりつくとそこを中心として、近所の海から魚をとつてN市に賣つて生活する。彼等の祖先がこの國の遠い過去の世紀、新しく勃興した一脈に臨北の果てた漁民の街であると稱せられるから、このなりはひも昔から傳へられた古い慣しであつたのであらう。彼等は夏來れば、海をかいくぐる

その肉體

を最も主要な資本としては、いくらかの錢を賄へ、冬の海が白い齒をかみならす頃、郷里の低い家が、はるかに見える軍港の入口を描き通るをりには郷愁にひそむ[illegible]の黑點たちが、その色のいかにも蒼茫とした海にふさはしいのを瞳にみながら、國へ漕ぐ手も聲聲もいつしか快調を帶びるのだ。だが今はさうした生活の初めである。

昨年の秋

から、七ケ月もとほしい郷里の生活を、例年の例ながら切りあげての浴出の[illegible]だ。郷里を出て幾日にもたらぬので、皆は生氣にあふれてゐる

「もう何日したらあつちへ着くかしら？」

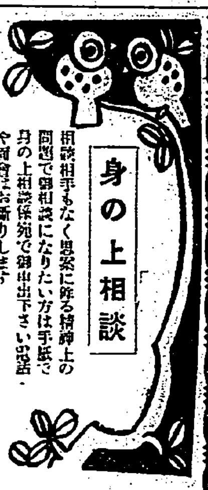
屋形から少年の聲がした。老人は五十年も水底をくぐつてきたせいで、水際に皺くから目の皺が深く[illegible]なしにしてゐた。姉の目は魚の眼のやうに[illegible]な者だ。[illegible]

外洋の煙

ほどの汽船も、砂丘の松籟もすく聞きわけ[illegible]なにか思ひふけつてゐるらしい。少年は頭と同じやうに黑い瞳をつひにあらはした（續く）

更生する農村

雜誌「現代」九月號に載せられた、農村問題の所謂自力更生の精神が描出して、感激の深いもの許りだ、これこそ農村難局を切り拔ける好資料として、今や全國的に一大センセイションを捲き起してゐる、時節柄熟讀に値するもの



身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい御話や面會はお斷りします

短氣者の夫を避けて臺灣に五年

私は五年前內地を出まして臺灣に來て居る三十六歲の人妻で御座います、十五年前に見た事もなき夫の許に人樣の世話で嫁に行きましたが夫は千人に一人といふ短氣者で仕事は嫌ひ遊び事や[illegible]に好きといふ有樣で[illegible]に遊び事に泥ひ果し、敵に負けると怒つて私や子供を虐待しますが、子供をいぢめるひがみで私は何回となく里へ逃げ歸りました、すると夜を付く樣にして詫びに來てつれ歸りますが又前と同じ事、一向改心も何もありません、それで遂に意を決して[illegible]人の子供を[illegible]五年前臺灣[illegible]した、夫に里へ私の在所を聞き合せに來り里でも此の一月頃知らせたとの事ですが今日まで迎ひにも來ません、旅費がない爲めかも知れません、私も誠に心配ばかりかけるも濟みませんので何とかして籍を除き將來の身を定めたいと存じます、如何にいたしたら宜しう御座いますかお敎へを願ひます（三十六歲女）

手續きを踏んで除籍なさい

成るほど夫たる人は千人に一人といふ程の短氣者である事が、お手紙で詳しく承知できまし[illegible]

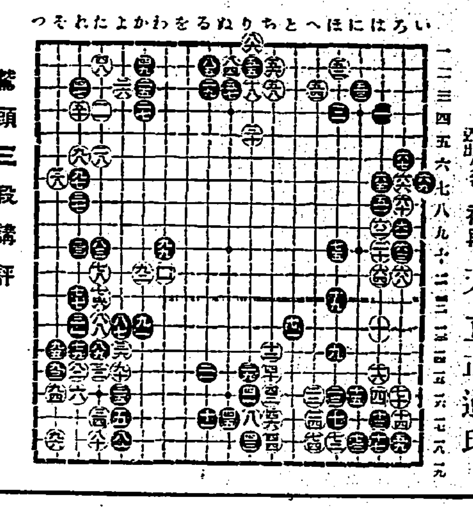
[illegible]嫁入りしたといふ不注意が今になつて祟つてゐるので其の點あなたや御兩親の不注意です、夫に相當の缺陷がある以上之を理由として離婚の訴訟を起せますが裁判沙汰にせず媒酌人を入れて話を纏めるがよいと思ひます、きかねば裁判沙汰も止むを得ますまいが、五年も逃げて夫と同居しなかつたのに對しては夫の方にも言分がある事で此の問題に少々厄介だと思ひます、あなたとしては逃げ出す前に[illegible]離婚の手續きを踏むべきであつたと思ひます、[illegible]

婦人棋客と臺北有段者對局

【第四局の二】

互先　初段　伴野喜四郎氏

五目込出先番　初段　天立正道氏


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

鷲頭三段講評

白五十一は時機を得たる好着手なり白六十に大差着たり黑に六十一と取込まれ白は六十三と追撃せらるるに至り折角優勢なりし白の陣形俄然動搖を呈するに至れりされば白六十中にては「ろの十」に小角黑「ろの八」に受けたるとき轉じて「はの二」に飛び置くか然らざれば「たの十二」に打ち黑「れの十二」白「たの十一」と押しするを可とせん黑七十一大に惡く「への十八」に撥ね粘きを打つこそ良着なり從て白七十「ほの十八」の撥ね粘きは好着手にして白は稍勢力復舊せりを見るに至れり白八十一は惡手なり此手にて「たの十」の要點を占めんか白の局勢殆んど決したりしならんに惜しい再び好機を失したるは白の爲め最に不殺の憾事たりとす[illegible]

煙草をのみ過ぎる人と「胃酸過多症の關係」

―食後の喫煙が一番に無害―

―胃潰瘍を癒すヘーフェ菌―

煙草プカ／＼銀座を漫歩のミスターバツト【バツトの空函だけから出來てゐる彼氏です】

CIGARETTES

胃のクスリといへば八分までは重曹が加味されます。重曹は、どなたもご存じの通り重炭酸ナトリウムと呼ばれる白い粉でありまして、豆や大豆を煮るときに一匙いれると、見る見る組織が膨脹いたします。或る學者は、重曹を連用すると、人間の胃袋も、豆のやうにふくれあがる、つまり胃擴張症になるやうな人、胃の下垂症にくるしむ人は、重曹主劑の胃腸藥をつけるために、胃の壁が一層膨れるのだといふ意見を出してゐます。胃の惡いといふ事も分類すれば種々に別れまして、胃擴張と申しまして、胃の擴張を來す症狀、また下垂症と申しまして、ダラリと臍の方へ下垂する症狀、大概の胃病患者は、兩方の症狀を多いか少いか持ち合せてゐます。けれども、同時に胃酸過多症をもつてゐる點は見逃せません。

酸いゲツプの出るのは說より證據あきらかに胃酸過多を訴してゐるのであります。だから、胃腸のクスリといへば、一般に重曹か制酸劑が多いのであります。即ち、重曹主劑の中和劑が代表藥物となつてゐるのであります。

胃酸過多症に罹ると、過分の酸が出るので、胸が燒け胸苦惱を覺へて苦しいといふ事は諸君の御經驗通りであります。しかし胃酸なるものは元來は必要な分泌液でありまして、定量の分泌は健康なる胃の求むるところであります。―どうして、そんな定量以上の分泌を續けるやうになるかと申しますと、ある學說によりまして分泌の統制が破られ、胃液は平衡を失つてしまひます。

どんな原因で平衡を失ふかと檢討いたしますと、結局するに、食事の攝り方を誤るからであります。

たとへば非常に濃い茶をのむとか、ココア、コーヒーを多量に用ひた場合、または駄菓子のやうにこく甘味なものを多量に喰べたあげく、酒の飲みすぎ、――かうしたあとでは、自覺症狀として、自分でも、胃のなかが何となく持ちこたへが惡く、酸液がダブ／＼溜つてゐる氣持に襲はれます。

そのほか、わりあひに世人の氣づかぬ原因でありますが、

煙草を一日に一箱もプカ／＼ふかすやうな愛煙家には、不思議と酸過多がつきものになつてゐます。

煙草には、今更に申すまでもなくニコチンといふ猛毒が多量に含有されてゐます。ニコチンが神經系統に害をあたへる事は議論外でありまして、胃酸過多症を惹起する酸酸も、やはりニコチンの毒が神經系に異常な刺戟を起さしめる結果であります。――其、神經の中樞は腦や脊髓にあるが、分布は全身に渉つて、すべての器官機能を支配してゐる故に、胃も、その支配下に隔する事を念頭から除去してはなりません。

放任しておくと生命取り　胃癌の誘因となる　胃潰瘍までは全快容易

酸過多で、あまり胃液の酸出が續きますと、しまひには胃壁の內部の粘膜が糜爛を來しまして、組織がこわされる事となります。

これが恐ろしい胃潰瘍の狀態であります。ところが、一層に恐いのは、潰瘍からは、ぢきに胃癌をつくり易いのであります。醫學の進步した今日でも、癌の診斷は、とりもなほさず死刑の宣告でありますから、胃酸過多症の手當といたしましては、どんな方法が一番よいかと申しますと、まず、非常識である、胃粘膜の刺戟を避くるために、胡椒、唐辛、山葵のごとき刺戟物は一切たべないやうにして、それから酒精類は絕對に禁ずる。煙草もできるかぎり我慢し、禁煙が何うしても不可能の場合は、仕方がないから食後に二三ぷくといふ程度に止められたい、煙草と胃は絕對に無害であります。

胃酸過多の胃病がいつまでも續くと、この次に來るのは、先と必ず告されてゐる胃潰瘍であります。胃潰瘍になつてからでは、何と言つても[illegible]はありませんが、胃潰瘍までの胃は、度なれば「百發百中」といつてもよい位ひ過ぎではない不思議なヘーフェ菌劑があります。

ヘーフェ菌劑は

第一に、消化劑が旺盛で、第二に胃に副作用とかくすりあたりとかの心配はなく、第三に、胃酸過多から起る胃病の原因を除くと共に、弱つた身の全體をメキ／＼強めます。從つてヘーフェ菌劑をお用ひになれば、胃腸の弱點をまぬかれた上に、身體は驚きがりによとり出すのであります。

―その新しいヘーフェ菌劑の名前は「錠劑わかもと」と呼ばれてゐます。「錠劑わかもと」を召し上つて、醫師の勸めで痩せてゐる人が非常に健康になつて肥滿した例になつたり、または[illegible]

海外だより

マドリッド大學の皮膚科教授、ホーゼ・サンチェス・コビサ博士は、[illegible]を發表されてゐます[illegible]胃ならびに消化作用の故障に伴つて起る皮膚疾患であるその病症の原因を除去[illegible]錠劑わかもとは腸內醱酵を阻じ、これら[illegible]の皮膚疾患に卓越な效果を示し、消化不良、胃腸障害を一掃するのである。（クノビス文獻）

博士のながい苦心

「錠劑わかもと」は我が國に於ける醱酵學の大家、帝國大學の[illegible]教授、高橋博士[illegible]ヘーフェ菌の全成分を最も純粹に集めて、製劑せられたもので政府から他の類似劑を保護されてゐる點なども然ば悉く權威の確證をかためる眞書であります。だが、そうした本劑の特點は省略して讀者は本劑が營利業者の手に寄ちたかつた幸福を喜び感謝いたします。

【註】このすぐれたヘーフェ菌劑「錠劑わかもと」は、最新の學者たる高橋博士の篤志に從ひ「榮養と育兒の會」が二十五日分一圓六十錢八十三日分五圓といふ廉價で頒けてゐる。要價だけ東京市芝公園大門町一ノ一榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）へ送れば直ぐに嚴重小包にて急送される便宜がある。

五年來の胃酸過多症と下痢、便秘を同じ藥で癒す

大阪　吉田將一郎

五年前から、悪性な胃酸過多症[illegible]物を食べたりすると直ちに下痢し、下痢すれば十數日の[illegible]

スキ　オクビが出るのは勿論[illegible]

[illegible]服用としてゐました。

私の樣な病弱に「錠劑わかもと」といふ藥がよく效くことは、兼ねて新聞紙上で拜見してゐましたが、何しろこれ迄に種々の藥を服んで失望してゐる私は、この「わかもと」も從來の藥と大同小異のものと思つてゐたのですが、

或日　の新聞紙上でみた、この藥を服んだ經驗談に何となく心が動かされまして、兎も角、試しに一度のみたくなりました。

服用して、私はこれまでの自分の所謂食はず嫌ひを恥ぢました。服用後二日目、食慾が進んで、胃の痛みが薄らぎました。服用の日を重ねる度にスキオクビが止まり胃の痛みが全然なくなると共に、腸も大變によくなり、何を食べても、又少々の過食をしても

下痢　をしなくなりおまけに排便必ず規則がある樣になつて便の苦しみも止みました。

服用し始めてより、この間、僅か一ケ月にしかなりませんのに、斯くもいゝ人の現れたことは、實際驚嘆すると共に、深く感謝するのであります。

二瓶目に手をつけたばかりのた今では、自分ながら生れ變つた樣な健康體になつて、顏には艶が出て、氣持もメキ／＼肥りつゝあります。

カフエーや料理屋の河上營業は不許可か
許可官廳が危險視して

男女合計十名の貴き命をなくしたカフエー・ゴンドラの主人杉本三郎氏に對しては世間にとかくの噂たかく色々に非難されて居り、又同業者たるカフエー組合の人々のうけも香ばしくないやうだ、それはさておきゴンドラに限らず「いち山」「ニコ〜」なども修理工事終了後再び

營業を 開始することであらうか、許可官廳に於いて果して河上營業を許可するや否やとりどりの噂がなされてゐる、右のカフエーや料理店は今回の暴風雨のために大破損を來たし使用に堪へないやうになつてゐるので大々的の修繕と模樣替へを加へねばならぬし、之がためにはやはり關係官廳の

許可を 受けなければならず、右の修繕や模樣替への許可の申請が提出された場合關係當局に於て臺北州か如何なる態度に出るかについては當局は輕々しく語らないが、大體左の如き意見を持つてゐるやうである

カフエー料理屋營業をワザ〜危險極まる河上でやるといふのがそもそもの心得違ひである、内地の例に見るやうな澄んだ

河面が あれば必ずしも惡いとは云へないが、暴風雨後に危險に瀕する淡水河上の營業は冒險な作は以前には見ぬ角、今回の如き十名の溺死者を出すやうな大事件を惹起するに於てはこれに今後も許可することはどうも不穩當のやうに思はされる

市内小公學校
被害は僅少
一萬圓程度

西澤臺北市尹は二十七日午前に亙り暴風雨災害の詳報につき各部長から夫々聽取し衛生其他處理すべき事項に對し萬遺憾なき打合せをなした、尚臺北市所屬官衙の建物の被害は意外に僅少で市内十八小公學校の破損工事に約一萬圓を要する程度で濟むので關係當局に豫算を要求せず、二百十日二百二十日も迫つてゐるので近く修繕工事に着手することとなつた

暴風雨罹災民へ廿圓寄附

臺北市内南日本新報社勤務の紅海清氏は九死に一生を得た子息の全快祝を節約して今回の暴風雨罹災民救濟資の一部にあてられたいと金二十圓を本社に託送して來たので本社はその手續をとつた

淡水線遭難者に鐵道部で見舞金
大人は三百圓子供は二百圓宛

去る二十四日の淡水線に於る列車轉覆の遭難者に對し鐵道部では前例その他につき慎重審議の結果大人一人金三百圓小人二百圓宛を見舞金として贈ることとなつた由

臺北基隆兩市で大清潔法を實施
浸水家屋は全部消毒

今回の大暴風雨のため臺北市の床上浸水三千八百二戶、床下浸水一萬四千九百二十九戶、計一萬八千九戶、基隆の床上浸水八百八十七戶、床下二千百七十六戶、計二千六十二戶の多きに達し、便所の汚物溜等で甚しく汚されチフス赤痢等が原因に起つて傳播される虞れがあるのに鑑み、臺北州警務部衛生課ではその對策を講ずべく二十七日午前九時より州衛生課に州宮川衛生課長、市衛生課長以下兩市衛生係主任等が出席し左記具體的事項を協議し一萬五千圓の巨費を投じて實施する事となつた

清潔法

イ、臺北基隆兩市の全部に亙り九月二日より浸水地域より開始し一般に及ぼす事

ロ、本清潔法は大清潔法施行規程に準じて施行し日割は追つて發表する事

消毒法

イ、臺北市は一萬八千九戶基隆市は二千六十二戶の浸水家屋全部に對し家、下水、溝渠、便所その他必要な箇所を消毒する事

ロ、使用藥品は主として石灰、クレゾール水とし市より無償配布する事

ハ、浸水區域外と雖も必要に應じ消毒する事

傳染病發生に持つて來い
實に危險千萬ですと
宮川州衛生課長語る

右に關し州宮川衛生課長は次の如く語る

全くひどい水でした、それに暴風雨の後で雨天が續いで傳染病發生には持つて來いの狀態に置かれてあるので危險千萬です、このため今度臨時大清潔法施行には是非とも家の徹底的清掃をして欲しいのですが、それには水道の水を餘計に使はねばならないので市役所では奬勵のため超過の分に限り一立方メートル（六錢）をまけてくれる事になつてゐます

慘死した野澤氏一家
（圓内は野澤義作氏・下は夫人と長女・二女）

野澤家の葬儀
けふ淡水で執行
十時から淡水寺で

【淡水電話】淡水郡富貴角燈臺看守野澤儀作氏一家が二十四日富貴角へ歸る途中淡水行き列車に乘込み不慮の災厄に遭ひ一家が全滅した慘事は既報の通りだが、野澤氏の一家の遺骸の

處置は 石門庄では不便であるので淡水街に移し淡水郵便局長以下職員の盡力で淡水で處置する事になり五つの遺骸は二十六日午後二時臺北州によつて臺北三橋町火葬場に送り同所で荼毘に附し二十七日遺骨は淡水郵便局俱樂部に安置、二十八日午前十時淡水街淡水寺で葬儀を營む事となつた、記者は二十七日同俱樂部に弔意を表したが俱樂部の壇上一間に祭壇が設けられ祭壇の正面には野澤儀作氏の遺骨を右に左へ家族の遺骨を並べ

祭壇の 周圍に交通局總長より生花一對、遞信部長より生花一對、淡水郵便局員一同より生花一對、富貴角燈臺長より生花一對を供へ靈前には淡水郵便局長以下職員一同、增村富貴角燈臺長野澤氏の親戚に當る鶯歌庄中村燈臺長夫妻等がしめやかに故人の生前を偲ぶ物語りにふけつてゐた

野澤君は勤勉な人
增田燈臺長談

野澤氏をよく知る增村富貴角燈臺長は語る

野澤君は奧さんが健康を害したので二十三日子供をつれて臺北に出てゐたが野澤君は公用の爲二十三日から臺北に出て二十四日には是非歸らなければならない任務を持つてゐた、それで暴風雨を冒して歸途についた途中あんな災害にあつて了つた、生前の野澤君は非常に勤勉な人で職務に忠實であつた、將來有望な人であつたがまことに惜しい事をしました、尚同君は埼玉縣の人で大正十二年七月一日總督府燈臺看守となり高雄燈臺に勤務し更に東京燈臺局に練習生として出張し歸臺後澎湖北島燈臺を經て大正十五年富貴角燈臺からアヂンコートに行き同燈臺で三年間勤務、それから富貴角に再度勤務する事となつたが燈臺の看守としては難所ばかり渡つて來た優秀な人である

片山義勝氏が臺大で講義

中央大學教授片山義勝氏が臺北帝大文政學部で商法講義の爲め二十八日來臺する、講義は九月一日から二十日迄の豫定の由

歸らぬ漁船
本式に搜査に著手

【基隆電話】出漁中暴風雨に出會つた基隆の漁船十一隻の中十隻は無事に歸港したが蓬萊水產第六朝日丸のみ未だ何等の消息なく各方面で憂慮してゐるが蓬萊水產では二十七日午後三時基隆署に搜查願ひを提出したのでいよ〜本式に搜查に著手することとなつた同船は乘組員十名中船員五名、内地人五名、船長は佐藤勝左衛門（四二）去る十一日僚船第七朝日丸と共に出漁、臺灣海峽で漁撈中途に行方不明になつたものである

職業戰線潜行記（三二）
B婦人記者

先づ金一圓也のチップを出す客
『送つてあげやう』ご卑しい笑
女給小夜子となつて（3）

「もうかうなると人間殺ひにしてくれないわネ」

「どん底なんだもの」

「十三や十四の子供でも客とれば相手にならなきやならないんだから……」

「考へると本當に堪らないわネ」

「私に××なんか飲み代を拂はないで逃れ出さうとするんだもの」

客の來ない間は、何時もこんな話題

「今日は入港だネ、基隆や高雄に居たら眞先きに船に引つぱりに行くんだけど……」

「私はもう此處に來てから一年になる、その間—」

「いらつしやーい」

ハッとして振向いた、そこには定連らしい××自動車商會の運轉手酒井川ちやん兄弟と芳ちやん、十二時を少しすぎてゐます

「今晩はジャン〜騒ぐぞ」

運ちやんは店員などに比べて比較にならない程ハイカラッとしてさつぱりしてゐる

× ×

「ナーンだ今日のお客は、常××學校の生徒のくせに、相手は角帽だつたネ」

「大學？醫學？商學？」

「そんなこたあ知りません」

「若しいシヤレだネ」

「川ちやん、今日歸りに送つて異ない？」

「何處まで？」

「家まで」

「よした、北投までなら行かう」

この頭ちやんなか〜あつかましいです、そして一時すぎにレモン、スカッチで泥醉して

「はるか北投の方を越えて」と歸つて行きます

× ×

「いらつしやーい」今度は四十年配の相當利けるらしい男、私もこの時には相當なれてゐました、その男—武田とか云ひましたよ、先づ金一圓也を出して「チップ」と云ひます

（頭の格好は良いけれど中味に異狀あり）

と思ひましたから

「有難う、戴いておきますわ」

「何時から出てるんだい」

「今日から」

「家は何處？」

「錦町」

「錦町は官吏の、高等官の家ばかりぢやないか」

「決まつてませんよ」

「今晩、送つてあげやう」

「いいわ、私一人で歸れますもの」

（金一圓也のチップは與つたけど貴下の註文は一年間モラトリアムよネ、いいでせう、フーバーさん）

「私は榮町の××吳服店の大番頭だから着物や帶はどうでもなるよ」

「いいわネ」

「歸りに買つて歸らうか」

常套手段、大抵の女が乘せられる「吳服店」女の虛榮心を良くつかんでゐるではないか

× ×

若し外の女であつたら著物欲しさに騒ぐましい現象をつかつて出來るだけ氣嫌をとつて氣に入る樣に

「私、著物要らないわ、早く歸りたいの」

「送つてあげるつて云つてるぢやないかネ」

「叱られます」

「女將には話しておいたよ」

にくらしい程おちついて卑しい笑みをうかべてゐる（つづく）

（寫眞はB記者のサービス振り）

三つの臺灣新記錄出づ
全島水上競技選手權大會（第一日）
期待さるるけふの成績

第七回全島水上競技選手權大會並に臺北對抗競技選手權選手選拔第一次豫選會第一日は二十七日午後一時より東門市營プールに於て開催された、選手入場式、國旗掲揚を終へ中澤部長の開會の辭があつて競技は午後一時半男子五十米自由形準決勝に始まつたが、八百米自由形準決勝に於て北一中田崎選手は一一分三二秒六、北工宮木選手は一一分三三秒六の臺灣新記錄を出し、女子選手の力泳も亦二百米繼泳決勝に於て南一女の誇る熊谷、莊原、江崎、月原のスプリントスタッフは二分三〇秒九の臺灣ニュー・レコードを生んだ、午後五時頃く第一日を終へ、全島水上競技選手權大會に第二日のレースを迎へることとなつたがファイナルヒートに於ける水戰こそ期すべきものがあるであらう

◇男子五十米自由形準決勝

（A組）1高橋（鐵）二九秒一　2手塚（中商）（B組）1山口（臺中）二八秒五　2黑商（商工）（C組）1高尾（北一中）二八秒九　2後藤（中商）

◇男子二百米平泳準決勝

（A組）1田口（中一中）三分八秒　2山内（臺中）3楢林（帝大）（B組）1岡崎（中一中）三分一三秒三　2本田（北一中）3榎本（鐵團）

◇女子百米自由形準決勝

（A組）1江崎（南一女）一分一七秒　2莊原（南一女）3馬場（北一女）（B組）1熊谷（南一女）一分二六秒三　2月原（南一女）3森岡（北一女）

◇男子[illegible]決勝

（A組）1楢林弟（高工）二分三一秒　2川田（臺北）3英（中一中）（B組）1平野（北一中）二分二九秒八　2小林（鐵團）3手塚（中商）

◇男子八百米自由形準決勝

（A組）1田崎尚一（北一中）一一分三二秒六　臺灣新記錄　2永島（中一中）一二分五秒　3佐々木（中商）

スタートから田崎トップを切りグングン出て永島を三〇米引離してゴール、昨年自己が作つた一一分三七秒二の臺灣記錄を破る、田崎のラップタイム（一分一五秒七、二分三九秒六、四分五秒四、五分三四秒、七分三秒二、八分三四秒六、一〇分六秒一）

（B組）1宮木利彥（北工）一一分三三秒六　臺灣新記錄　2安元（高雄）3大塚（北一中）

宮木スタートするやトップを切り安元頑いたが宮木、安元を二七米引離してゴール、A組田崎の記錄には及ばないが臺灣新記錄を作る、宮木のラップタイム一分一九秒四、二分四六秒二、四分一四秒六、五分四三秒六、七分一二秒、八分三八秒八、一〇分七秒一

◇女子百米平泳準決勝

（A組）1椎原（北一女）一分四三秒三　2五十嵐（南一女）3渡邊（南一女）（B組）1姫野（北一女）一分四九秒六　2宮宿（南一女）3佐々木（南一女）

◇女子二百米自由形準決勝

（A組）1住吉（南一女）三分一六秒四　2川井田（北一女）3橋詰（南一女）（B組）1熊谷（南一女）三分一九秒一　2關（北一女）3木原（北一女）

◇男子百米背泳準決勝

（A組）1楢林兄（帝大）一分九秒二　2渡邊（B組）1熊田（中一中）一分八秒七　2小林（鐵團）3矢住（北一中）（C組）1楢林弟（高工）一分六秒　2高尾（北一中）3英（中一中）

◇女子二百米平泳準決勝

（A組）1椎原（北一女）三分四七秒七　2五十嵐（南一女）3宮宿（南一女）（B組）1渡邊（南一女）三分四〇秒　2姫野（北一女）3佐々木（南一女）

◇男子飛板飛込

1渡邊（帝大）四〇・五點

◇女子二百米繼泳決勝

1臺南一女（莊原、月原、江崎、熊谷）二分三〇秒九　臺灣新記錄

2臺北一女（松木、川井田、腰岡、生田）二分四五秒

トップ莊原松本を六米離して月原にタッチ、月原、川井田を二〇米の差に引離す、[illegible]

◇男子二百米繼泳決勝

1鐵團（高橋、安元、松村、小林）二分五九秒

2臺北一中（平野、野村、田崎、高尾）二分〇秒二

鐵のトップ高橋よく楢林を追つて同時に第二泳手安元にタッチ安元、松村は高工楢崎、平石を離して差を大きくしアンカー小林流れ込んでゴール、北一中高尾中商手塚猛烈に高工黑商を追つて拔きタッチの差で高尾ゴールに北一中二着となる、三着は中商

中川總督一行馬公に安著
雨中、神前に記念植樹

【馬公特電二十七日發】豫定の通り中川總督一行は二十七日午後五時新高丸で馬公に入港、山内、鈴木兩部司令官、本間廳長、三浦街長等の出迎へを受けそれより直ちに上陸、第二棧橋には馬公官民多數出迎ふる中に總督はこれらに一々會釋をなし自動車を列ねて直ちに澎湖神社に參拜、折から降りしきる強つく雨は車軸を流すが如くにして一行を大いに惱ます、總督は同所に於て記念植樹をなし一路澎湖廳に入る時に豫定を遲れて五時四十分、廳長公室に於いて主なる官民に接見をなし、終つて本間廳長の施政狀況報告を聽取し直ちに茶話會に入つた

招待茶話會

【二十七日發馬公特電】中川總督の招待茶話會は二十七日午後六時から澎湖廳會議室に於て開催、山内、鈴木兩司令官、本間廳長、水上海軍參謀長以下各部隊及各部隊幹部、瀧川大隊長外陸軍幹部並に地方主なる官民多數中川總督より此の澎湖島は國防的南方の重鎭で此駐常地在留者におかれては大いに自覺さるべきだと思ふと共に私もこの地の大なる使命に對しては出來得るだけ貢獻したいと思ふと述べ、之に對し山内要港部司令官の謝辭あり、午後六時半散會、松島記念館に行つた

濁流を冒して健氣に納稅
成績は豫想以上

今回の暴風雨のため臺北州下の戶稅納期を今回に限り八月三十日まで延期したことは既報の通りであるが、臺北市に於ける二十五日までの納稅成績に付市當局は語る

二十四、五兩日に亙る稀有の風水害は丁度納期最終の出來事でこの調子では四割、良くて五割程度の成績よりあきらめてゐたが、事實は全然豫想を裏切り總額で六割八分八厘、人員で六割五分一厘の成績を示したことは市民の完市觀念の向上と納稅思想の普及發達を物語るものと云ひ得るも、當時の場面に直面した係員の語る所によれば大稻埕方面は浸水甚しく各收納所共浸水の爲め難儀をみたが、中には水深胸部に達する濁流中を杖を便りに漸く收納所へ辿り着き義務を果した心持は又格別と見えて「〜」として引揚げた人々が多數あり、二十五日一日の納稅者がザッと一萬五千人、即ち總人員の約三分の一もあつたとは成績の如何は別として實に欣快に堪へない、尚災害のため特に法定期限を延長した事例は稀有の事實に屬する次第で各納稅者も市當局の意のある所を諒察して納稅未了のものは期限八月三十日に遲れぬやう注意せられたい

特產工藝品
合理的製作と販賣
おみやげの御撰擇は先づ生蕃屋を見てから
品は良い
値段は安い
數多い
臺北本町　生蕃屋本店　電話五一〇番
臺北宮前町　生蕃屋本店工場
支店　臺北・西門市場前　高雄・山下町通り

性病を患ひ高女校長が自殺
大分縣教育界の問題となる

【大分二十七日發電通】大分縣立佐伯高等女學校長島内清吉氏（五二）は性病にて病院に入院し手術を受けたが二十七日未明病院を脫出し市内王子町松林内で咽喉部をナイフで切斷し自殺した、遺書にこんな病氣で申譯ないとあり、教育界の問題となつてゐる

睡眠劑を飲過ぎも少しでお陀佛
藥屋の雇人の生兵法

臺北市京町二丁目京町藥局雇人江鳳發（二〇）は二十四日午後十二時頃どうしても神經が昂ぶつて眠つかれないので同藥局の調合は睡眠劑を取り出して飲んだが效目があり過ぎて朝になつても彼は目を醒まさない、同家が搖り起かしても咽喉にタンをひつかけゴロ〜いはせて意識がなくなつてゐる、そこで家人一同はアタチャ赤十字病院へ急報し起き出て赤十字病院にかつぎ込んだが醫師の手當により二十七日朝にすつかり元氣になつた、この睡眠劑は適量に效果はあつたものの氣がかず眠んで[illegible]

歐洲一周飛行競技
最終コースでザ氏が一著
然し豫選の成績惡く優勝は出來ぬらしい

【ベルリン二十六日發聯合】去る二十一日より開始された歐洲一周飛行競技最終コースたる廿六日のパリ、ベルリン間の飛行でもドイツ飛行家ザイデマン氏が午後六時卅六分シュターケン飛行場に到着したが引き續き先頭を切り同氏は一著であるが成績不良の爲優勝不可能と見られ下馬評ではポーランド飛行家ツワイルコ、ドイツのボルヒルト及モルツイクの諸氏が優勝候補に上つてゐる、ドイツのマリーンフエルトの二著はドイツの四十三分後る

流質品の常設賣店
基隆市で秘密に具體案作製

【基隆電話】基隆市では山内小路二氏の勸めに從ひ公費の國濟的な資金の融通を圖る一助として從來年四回開催の流質品の大賣出をやつてゐたのを更に一步を進め常設の流質品賣店を設ける事となり、その街頭進出には古著商其他市内商人の反對があるものとして目下秘密裡に其の具體案作製の模樣である、場所は目下新築中の臺北町中央市場内であるが、市役所側ではまだ決定したわけでなく準備中で又見てはどうかと思つてゐるだけであると語つてゐる

扶桑丸神戸出港

【神戸特電二十七日發】扶桑丸は定時出港したが松岡帝大教授以下各等ともに滿員の盛況荷も高雄航路としては珍らしく約二千噸僅かに出帆した

基隆市役所の吏員整理
人員十七、八名

【基隆電話】基隆市役所では財政緊縮の一助としていよ〜吏員以下多數の整理を行ふこととなつた近日中に發表される模樣で人員は大體十七八名と豫測されるが職員何れもこの整理話で持切つてゐる

婦選の猛者兩院を訪問

【東京二十七日發本社特電】「婦選を妾等に」の叫びをあげて活動を續けてゐる婦選獲得同盟、婦人參政同盟、キリスト教婦人參政協定、無產婦人同盟の四團體では婦人公民權案が去る六十議會で衆議院を通過しながら貴族院で握り潰しとなつてゐるので來る議會に一般市民婦を代表するキリスト教婦人會、國民婦人會、日本紡績勞働組合等八團體の參加を得て益々強力な運動となつてゐるが、以上十二團體代表者久布白落實、市川房枝、河口愛子女史等十三名は二十七日午前九時半貴族院を訪れ、火曜會の松平佐々木兩侯、研究會岩城藤浪兩子、公正會松村義一氏に個々面接、參政權公民權獲得三案につき貴族院方面の諒解を求め、正午下院に安部磯雄杉山元治郎兩氏を訪ひ三案提出方を依賴して引揚げた

東鐵南部線開通

【新京二十七日發電通】東鐵南部線は二十七日夜より開通した

對高松商業戰三日共中繼放送

雨のため延期されてゐた高松商業對臺北各中等學校野球試合は左の通り決定したので臺北放送局では全部これを中繼放送する事になつた

▲二十八日（午後二時より）
▼對北工業（放送開始二時五十分）
▲二十九日試合二時三十分
▼對北商業（放送開始二時二十分）
▲三十日試合一時三十分
▼對北一中（放送開始一時二十分）

ミシガン勝つ
對駁京第一回戰

【東京二十七日發電通】豫報のミシガン大學對駁京第一回戰は二十七日午後三時より神宮球場で役村（球）橋澤、池田（壘）三氏審判、駁京先攻に開始、結局五A對三でミシガン勝つ、閉戰四時四十一分

中南部罹災者へ義捐金發送

去る七月下旬に於ける中南部の風雨罹災者に對する義捐金は東南方面委員、臺北婦人會其他の出捐に依り百四圓に達したが右金額は督府社會課にて取まとめ二十六日臺中、臺南、高雄の三州知事宛それ〜送付した、一人當りの金額は死者、行方不明者に對し各二圓宛である

瑞穗會例會

瑞穗會では二十八日午後七時から龍口町教育會館にて例會を開くが演題及講師は左の通りである（會費二十錢）

一、大祓祝詞解說　佐藤文二郎氏
一、國土經營の進展　井上手廣氏
一、高砂族の感化と國神の精神　中野安市氏

岩手縣人會總會

岩手縣人會にては二十九日午後六時より鐵道ホテルにて岡部前總長の送別を兼ね總會を催すが當日は會長、副會長その他役員の選定及び會則をも協議する筈であるから會員は勿論緣故者も多數出席を望む、尚會費三圓當日持參せられたいと

川添市助役入院

川添臺北市助役は盲腸炎に罹り二十七日朝臺北醫院に入院同日午後手術を行つたが經過は頗る良好の模樣である

臺北州下傳染病
（二十六日、二十七日分）

▲腸チフス　臺北市古亭町一一六番地林氏份（六）
▲腸チフス　臺北市下奎府町三ノ一三番地林氏四（三）臺北醫院
▲腸チフス　臺北市蓬萊町二二一番地蔡錦郎（五）
▲腸チフス　七星郡士林庄淺州陂一二〇番地李清萬（六）赤十字醫院
▲腸チフス　七星郡松山庄松山二九三番地江氏色（三）赤十字醫院
▲腸チフス　臺北市濱町三ノ四九番地李氏金蓮（二七）死去
▲チフテリヤ　臺北市綠町二ノ三四番地陳德（五）臺北醫院
▲チフテリヤ　臺北市御山町七六番地高年キヌ（五）
▲腸チフス　臺北市宮前町四〇六番地李德明（二）赤十字醫院

今日の催し

▲全島水上競技選手權大會　午前八時半より東門プールにて
▲野球試合（高松商業—臺北工業）午後二時より圓山グラウンドにて
▲相撲研究會　午前九時より新公園土俵にて
▲瑞穗會例會　午後六時半より教育會館にて
▲翠會定例會　西門市場内昭和神社社務所にて

漢文臺灣日日新報

永井拓相處決案
政友有志代議士決議
迫幹部實行

二十七日東京電。政友會於二十七日午前十一時。在院內開有志代議士會。作左記決議。舉三十名之實行委員。迫幹部實行之。

決議

吾人促永井拓相處決

政府率直注意拓相
使其釋明過失
關樺太長官罷免事

二十七日東京電。對於永井拓相之政友會態度。毫無緩和。豫算總會。更追及之。將及於拓相彈劾之形勢。政府就此點大爲憂慮。某閣僚方爲努力。欲得政友會強硬論者之諒解。於豫算總會。率直注意拓相。謂岸本樺太長官罷免之事。有所錯誤。引爲遺憾。使其釋明。永井拓相若對於質問。披瀝誠意。而釋明之。則政友首腦部。務欲鎭撫黨內強硬派。而不強追及之。

米穀應急施設法案
政府案提出

二十七日東京電。政府於二十七日。對衆議院。提出米穀應急施設法案（內容既報）。

政友會提出米穀案
農林省反對之

二十七日東京電。農林省。二十七日午前八時開省議。就政友會提出之米穀法改正案協議結果。[illegible]之廢止。政府米無償交付二案。農林省俱不贊成。意見一致。決定反對之。

小作所關
非常法案
杉山氏提出

二十七日東京電。社會大衆黨杉山元治郎氏。得第一控室贊成。二十七日於衆議院。提出小作所關非常法案。其理由如左。值此農村窮乏之秋。凡取其土地。差押立毛生產。禁止土地立入等。（愈使貧農生活不安。社會有危殆之虞。故欲禁止之。

民政黨
質問權不放棄
幹部會決議

二十七日東京電。民政黨於二十七日午前十一時。在院內開幹部會。若槻總裁。報告與齋藤首相會見顛末。協議結果。謂民政黨議事進行。因爲所望。然質問權不得放棄。惟質問止於最小限度。務使議事進行。意見一致。

滙水如昨

二十七日東京電。二十七日滙水市場。寄付對美二十二弗四分一賣。八分五買。對英一志三片八分三賣。十六分十一買。一進一退後引。二十二弗八分一賣。四分一乃至十六分五買。對英一志三片四分一乃至十六分五賣。八分三乃至十六分七買。與昨日引値同値。買賣殆無。

臺北州下
農作被害
至廿六日報告

臺北州勸業課農務係。調查州下暴風雨農作物被害額。因交通機關故障。不能如意。據至二十六日正午所接報告。惟七星、基隆、海山、宜蘭四郡而已。

七星郡 水田埋沒二十甲。流失十二甲。浸水三千四百九十六甲。園浸水五百六十甲。流失一甲。被害程度雖不明。似無大害。蔬菜被害六十九甲。其程度約五成。果物類被害二百十九甲。芭蕉八成。其他三成。粟流失三百七十石。

基隆郡 水田被水五百甲。翌朝卽減水。被害約二分。蔬菜無甚被害。甘藷四五分。柑橘三成。芭蕉七成。

海山郡 水田浸水一千六百十三甲。被害七千圓。水田埋沒十五甲。被害二千六百圓。水田流失十六甲。被害額二千二百四十圓。蔬菜浸水百八十九甲。被害四萬五千圓。埋沒十五甲。被害四千五百圓。流失二十二甲。被害二千六百圓。地瓜浸水百四十二甲。被害二千圓。埋沒二十一甲。被害二千八百圓。流失六十甲。被害四千八百圓。甘蔗倒伏三百十八甲。被害四萬七千七百圓。柑橘類被害。多是落果。三千木二千圓。芭蕉倒伏一萬木。五千圓。龍眼被害一千木。二千五百圓。全郡下被害約十三萬五千圓。

淡水郡 雖未詳知。水田埋沒十七甲。浸水九十甲。

政友對政府不滿亢進
齋藤首相訪兩黨總裁
求其援助諒解

二十七日東京電。政友會對政府不滿。漸次亢進。本會議及豫算總會。態度甚惡化。不容推遲。欲與政府案對抗。政友獨自提出農村負債整理組合法案。米穀法改正案。長此以往。不獨阻害議事進行。且關政府案運命。齋藤首相。二十七日午前八時十分。訪鈴木總裁於私邸。約三十分間。訴政府實情。披瀝誠意。求其諒解。就議事進行。拓相問題時局匡救案。要望援助。鈴木總裁。謂欲諮問黨之機關。然後回答。會見告終。齋藤首相。更於八時五十分。訪若槻民政黨總裁於私邸。與鈴木政友會總裁懇談事情。詳細說明。求其援助。會談二十分辭去。

又右會談後。鈴木總裁語左。

首相來訪。一言以蔽之。謂欲懇託。余與知其事情。將傳述於黨、然黨員熱心之餘。非欲引延議事。凌虐政府。不知今後進行如何。殊違所料也。

滿洲國之承認
大約不出九月上旬
全權及總長近將折衝

二十七日東京電。武藤全權大使。二十六日著奉。九月二日頃。將赴新京。謝外交總長。折衝正式承認之事。定必早急完了。滿洲國承認之時期。定比當初豫想更早。大約不出九月上旬也。

現閣無濟時艱資格
貴族院本會議
勝田氏痛擊政府

二十七日東京電。二十七日貴族院。午前十時七分開議。對於國務大臣質問。欲答紀俊秀男之質問。

齋藤首相 答辯

一、行政宜清明 正三事 固所同感。將邁進實施

二、豫算內示會想無何等暗黑政治。

三、內閣無不統一事實。

高橋藏相。將來財政計畫宜使國民安心一事。有時經過收入減。亦不可不措施。將來計畫。勿論有所樹立。然於計畫中。有得發表與不能者。政府當盡最善。希體諒焉。

勝田主計氏（研究會）登壇。九重下賜皇室費全額以上之御下賜金。時局殊深軫念。請問一二。首相說自力更生。謂藉此農村商工業者有所裨益。如此誤解。乃樹立今回救濟案。

論國際貸借改善。時局匡救豫算法律公布等直接救濟案二點。

爲圖國際貸借均衡。滙水要安定。政府無所措施。政府降郵便貯金利子。一面日銀大配當。如是郵貯降利。不得謂之低金利政策。無視困窮階級之利益。而降郵貯利子。實屬不該。此不能仰副聖旨。現內閣無匡救非常時之資格。正面痛擊。次不動產金融問題。急需熱辯。因國際貸借改善。有使銀行歸於資金化之要。爲不動產資金化。今年度以一億圓。融通勸銀、農銀。不如設別個機關。次關豫算案法律案之時局匡救策。

一、取引所分營。米管理等根本策。無斷行之意耶。

二、地租付期限。無一時免除之意耶。

三、政府認農民有償還金之能力耶。

縱橫攻擊。要之。政府所爲。不得謂之時局匡救策也。高橋藏相答之。零時四十分散會。

臺北信組
各降利一厘

臺北信用組合。欲順應各銀行貸出預金降利。二十六夜開役員會。協議貸付貯金各降一厘。從來貸付利息。信用二錢八厘。家屋擔保二錢七厘。土地建家屋二錢六厘。公債二錢一厘。大正五年十月十七日改定後。至今始各降一厘。又貯金組合員及其家族團體一錢四厘。組合員外一錢三厘。與貯蓄銀行小口貯金。當加二厘。今回降一厘。前者一錢三厘。後者一錢二厘。

中研農業部
早季稻作
挿秧後實績

中央研究所農業部。早季稻作第六回調查報告。本年早季。秧苗期中。于二月中旬。連日降雨。阻碍秧苗生育。而三月上旬。天候回復。生育亦漸回復。在挿秧當時。稍得良苗。挿秧後于三月下旬。天候稍順調。稻苗發育良好。而四月上旬以後。陰雨連綿。氣溫稍低下。阻碍[illegible]成。生育遲緩。迨于四月下旬至五月中旬。高溫多照。于生育上好影響。使[illegible]回復。較之平年。[illegible]一般。[illegible]早稻。[illegible]而稻身則凌駕之。[illegible]下旬以後。內地種[illegible]在來種。出穗[illegible]。[illegible]中。有多發生稻熱病者。[illegible]收量及品質。雖內地種中之晚生種。前記之被害既少。而成熟良好。故視前年及平年作。收量無大差云。

總督遽變更日程
二十九日歸北
阿里山日月潭視察中止

中川總督。二十六日抵高雄。本豫定二十八日。由澎湖歸高後。視察鵝鑾鼻。在嘉義一宿。然後視察阿里山。日月潭。霧社。於九月二日歸北。然至二十六日夜。忽變更前記日程。於二十八日午後五時半。由馬公歸高雄。搭同八時三十六分高雄發列車。於二十九日午前六時十七分歸抵臺北云。

故周保正
受表彰狀

臺北市太平町二丁目二十七番地故保正周水福氏。年八十六。歷任保正三十有五年。此間受總督。知事、廳長。市尹等。授與賞狀表彰狀及銀杯。木盃種々。茲次去逝。再受岩田北署長。授與表彰狀。以彰其功勞云。

暴風雨後
出茶全無
市況寂寥

大稻埕最近茶市。據臺灣茶共同販賣所。于二十七日調查。本週烏龍茶況。已接近夏茶終末期。出貨漸減。重以去二十四日之暴風雨。產地到處一時交通杜絕。故于此兩三日來出貨皆無。市面寂寥。一面洋行雖有多少買入。概爲觀望。市況缺活氣。而價格因商況殺漫。及現爲屆季節。品質低下關係。遂有幾分軟化。各等級茶均跌下約一圓。是日粗製茶市價略次。大葉烏龍種上二十五圓。中十六圓。下十二圓。青心種上二十五圓。中十六圓。下十二圓。黃柑種上十九圓。中十四圓。下十圓。時茶種上十六圓。中十二圓。下九圓。

罰運轉手停業

桃園街中路運轉手吳金隆。前曾操縱自動車。自桃園向大園。駛進中。因執務不慎。發生事故。有違背自動車取締規程。故由州當局。命其于二十日起。停止十日間。

時評

歐美列強。關於滿洲問題。[illegible]已認識。最後判斷。[illegible]正確乎。前途[illegible]一線光明乎。

○

[illegible]

○

聯盟[illegible]天下之[illegible]。及本邦之決心。[illegible]疑猜[illegible]。

○

自由[illegible]。減少[illegible]。華人力能自給歟。[illegible]救濟歟。

○

[illegible]臺南市。[illegible]小額[illegible]

○

臺中州農會。設販賣斡旋所。應時代之要求。自餘各州廳農會。或置若罔聞歟。或爲籌設中歟。必欲早知其究竟也。

○

蘇澳某巡查。強汚民女。未遂致死。可在否認。直求刑十五年。斷不爲過。近來此風漸長。非此不足以戒之。

修理土角
崩潰壓臺

臺北州七星郡內湖庄四分子百十三番地謝井河。年三十三。因暴風雨頹壞。爲修理自宅土角。去二十六日午前八時。登一丈餘屋上。忽因土角崩潰。被壓死。

暴風雨中美談
裸體操竹筏入濁流
救助男女五名

二十四夜暴風雨。警察。消防。青年團。壯丁團。努力救助。就中美談不少。若同日午後十二時。臺北州七星郡松山庄五分埔附近。松山分室勤務松田、桑原、熊谷三巡查。甫往警戒之時。四面已化泥海。同地農家。有本島人男女五名。遲於避難。疾聲呼救。熊谷巡查。急赴到基隆川涘。裸而掌竹筏入濁流。同前記二巡查。冒險將彼等五名救起。使之避難。

又二十五日午前三時。新莊郡勤務岩坪、田中、北島三巡查。目擊有鷺洲庄和尚洲樹子腳三十八番地李團。年四十一。失於避難之途。行將溺死之時。亦冒險入浸水四尺深之地。將李救出。使避難于鷺洲庄役場。

用後拖車
載畸形兒乞食
於中取利

斗六街日前中元普度時。有虎尾郡虎尾人楊萬福。年三十四。用後拖車。載同所人楊清桂。年二十二之畸形兒。在混雜之處。使其乞食。萬福在傍。假作觀覽。密觀之。被乞食取締巡視中之街方面委員書記吳開與氏。洞破其奸。即時命其歸鄉。並將其事通達於虎尾庄役場。託爲相當處置之也。

臺北天候
本日放晴

本島北部颱風。二十七日正午。在北緯二十三度。東經百十七度之處。向上海西方。進行遲々。爲之臺北地方天候。氣溫依然低降。二十七日正午。華氏八十二度四。然自二十七日起。且有微雨。颱風速度增加。向北々東進行。本二十八日。料出青島附近。爲是天候自得放晴。氣溫上昇云。

電燈電線
大體復舊

二十四日暴風雨。電燈。電話線。大受被害。市內變成黑暗世界。市民大受所害。其後出故障。至二十五日夜半。大體復舊。殘留之處。二十六日中。修理完畢。電話。二十七日午前中。故障之處。尚留三十軒以上。是故遞信部。派六十名工夫。總出動。且得地方約三十名應援。直至二十七日三時。殘留三百餘軒之故障電話。二十七日中。亦大體復舊。

臺南州籌設水防組
規程準擬消防組
州當局下附補助金

臺南州。前所籌設水防組。向來入雨期。各河川急漲氾濫。田園流失或被害者。每年有莫大數字。蓋因迄今山脚地帶及田間方面。未爲栽培芭蕉鳳梨等。爲其開墾事業進展。益誘致各河川之氾濫、而嘉南大圳工事關係。各水路受港水餘波。故浸水面積。自然增加。對向來水害地帶之一般保甲民。爲授防水觀念及並訓練。必要乃籌設水防組。于此次爲市尹郡守會議之際。議事項提案決定。同組規程。現經警務部保安課作案中。大體準擬消防組。按于來月上旬中。決裁後發布。同組編成。屬市尹郡守權限內。而對從來水害慘禍最甚地域。指定一區四五處至二處。使爲組織。其人員爲壯丁其他。照其河川防護地域之長短。而定其人員。以派出所員。當頭。在統率訓練。州當局對此每組支出補助金二百圓至三百圓。在全島爲創舉。從來州下平地帶。例年數受慘害。此後豫期有相當效果云。

麻豆文旦
及白柚上市

曾文郡麻豆街名產之文旦柚。現屆成熟期。日來經陸續登市。聞本年所產。較諸往年爲少。故取價頗昂。發育亦不大佳。結實小。惟品質風味。不遜於前。然白柚之出產量。年來因當局之獎勵。益見加多。如本年竟與文旦。相去不遠。價亦廉。從前每個值一兩錢。本年約三四箇云。

吳火木之
死體發見

萬華河岸浮船酒場路爲拉失蹤中之吳火木。年二十五。去二十七日午前七時半。死體浮出於第三水門附近岸邊。爲行人所發見云。

強汚少女未遂致死
元巡查求刑十五年
在公判廷反供否認

宮城縣人住臺北州蘇澳郡蘇澳庄蘇澳一三〇伏見哲英。年四十一。爲巡查在勤中。姦犯本島人少女。遂以強姦未遂致死罪事件。二十七日午前九時。于臺北地方法院刑事合議部法廷。敷澤裁判長主審。內田檢察官立會開廷。公訴事實。被告以臺北州巡查勤務蘇澳郡南溪駐在所。昭和六年十一月七日午前十一時半。對同郡番地南溪四二之蔡氏尤魚。年甫十五。欲行獸慾。因少女呼救。目的不遂。遂扼其口、頸部致死。被告于尤魚死體發見後。尚以巡查從事搜查中。而于死體現場。發見巡查帽子紙等。遂以被疑者。檢舉豫審中。且被告之額部有傷痕。以懲戒免官。對警察及檢察局。雖自供犯行。而在公判廷。依然翻覆前述。全部否認。內田檢察官以被告于公判廷。雖否認犯行。然就搜查當時。研究法律之點觀之至要。其犯行當時卽午前十一時半。除其番人一人外。否認被告在駐在所。而該番人無言證能力。因是遂認不在證明成立。且本件爲殺人嫌疑。求刑懲役十五年。對此森、佐藤兩辯護人。極力主張無罪。次閉廷。判決定九月三日。

發動機船日向丸
被賃借人賣與華人
卻歸報稱被支那官憲拘留

高雄市旗後町一丁目陳傳依。年五十。自本年三月二十一日起。五個月間。只一個月百六十圓賃借料。賃取同町人王子敬所有之發動機船日向丸。六十馬力。採取海人草。其事業委其女婿蔡紅知。年而立管理。然蔡與其友人柯寮密謀。於本年六月三十日。未明將旗後海岸繫留中同船。開往汕頭途中。卽向船長陳皮。水夫麥延蔡外六名。謂本船被支那官憲尾行。不久必被抑留。爾等各人須至急逃走。其時船長以下全員。果聞言捨船逃走。以後卽將該船以三千圓。賣與支那人某。此次回臺。對船主王子敬。僞稱該船被支那官憲抑留。船主王子敬。卽將其事訴諸州刑事課。一面賃借人陳傳依。亦晦其踪跡。而蔡紅知。極力主張該船。被支那官憲抑留。獨水夫麥延蔡外二名否認。謂係被蔡柯兩名。共謀賣却。須待刑事課取調後。才能明白眞相。一般頗注目。其成行也。

溺死女屍判明

既報二十五日午前十一時頃。在高雄川。發見之本島人溺死女屍。其後取調結果。判明爲市內三塊厝人阮氏金花。年二十三。該女自前卽有精神病。且二十六日。經將屍體。交附其家人領回埋葬云。

蓑衣蟲猖獗
逢茂農園
正買收驅除中

大溪郡銅鑼圈。自蓑衣蟲害。發生以來。猖獗日甚。偏及於新竹大溪兩郡下茶園之相思防風林。枯焦不少。並染及茄苳樹。而逢茂銅鑼圈農園。爲籌施豫防。支出巨資。先由銅鑼圈發生地。正買收驅除中云。

慶安宮河燈
極呈盛況

既報基隆慶安宮中元。去二十六日晚放河燈。朝來天氣。午晴午雨。各番列車。及來台自動車。均告滿員。市內各街路。擁擠不開。地方觀客。約一萬餘人。午後六時頃。各龍燈及水燈排。隆福齊集于慶安宮廟前。同四十分起程。由主普龍燈爲先。繼有主台及主醮、主壇、十一姓、楊姓、新興泰、新合順、泰記汽船公司、三井合組二十餘排。蜿蜒百餘間。歷一時間餘。照路關至三沙灣舊稅關前。歸至慶安宮前解散。沿途觀者。人山人海。極呈鬧熱。又鐵道部。本擬是夜在公會堂前海中。燃放火獅等。因天候關係。延二十七夜。位置在驛前海中云。

獄中粒積
大肆揮霍
外似再行竊

臺南州下新化郡新化街洋子人何書。年四十一。去二十五深夜一時頃。在臺南市末廣町[illegible]合家散財。事被警署刑事當值。張西兩人發見。以其行動可疑。卽拘入警署。取調結果。知何曾犯前科九次。本月初始出獄。因繫獄十年。在獄所得六十餘圓。盡供消費於花柳。恐有餘罪。現拘置訊問中云。

翰墨因緣

▲彰化崇文社第百七十五期課題並附屬新竹諸吟社第四十四期課題。經陳文石氏評選如左

文爲最近風俗改良不可徒事虛文論。一竹山張達修。二楊梅楊星亭。三彰化白貞。四楊梅吉道興。五文山文翔生。六彰化張銘勳。八褒竹陳戊。九澎湖盧三多。十碧原古惠公。

詩爲作詩不可有頭無尾。一竹山張達川。二銅鑼彭城逸老。三高雄陳國樑。四臺南韓承澤。五新營何半樵。六高雄歐烱淞。七北港邱水謨。八草屯林汝旋。九楊梅賀鴻猷。十高雄許君山。十一臺南朱逢勇。十二新營何半樵。十三同人。十四高雄歐烱淞。十五同人。十六臺南韓承烈。十七同白蓮園。十八臺北黃夢菴。十九竹東鄧汝清。二十文山文翔生。

瑞芳

暴風雨害

月二十四日。本島北部暴來之颱風。自午後六時。至十時之間。極爲猛烈。入夜金瓜石化爲暗黑。管內專用電話。及一般電話不通。電柱倒仆。電線故障屢無數。（九分高峰地最多）瑞芳。碳礦。武丹坑炭礦。九分小粗坑。大粗坑。[illegible]金礦坑內入水。三瓜子圳。龍潭堵圳[illegible]煤礦坑圳崩潰斷水。四腳亭及員山子兩渡船。交通不能。平溪線。三貂嶺十分寮間。往來杜絕。瑞芳共隘間。未開通之新自動車路崩潰。瑞芳金瓜石間之輕便車運轉停止。七堵分離政墅倒壞。瑞芳溪滑水二十餘尺。故三十條組之砂金。採取出窟者。本年內。諒不能採洗。四腳亭王振東所有田園流失。以上二十五日所調查也。

納稅佳績

瑞芳庄。本年度設前期分戶稅及戶稅割納令。以諸區委員極力援助。至二十五日完納區。卽八分寮。下旗子寮。大坑埔。本年度。繳納成績。全完納之域。突破最近之新紀錄云。

臺南

金塊行情

臺南市數日前。純金行情。因對美匯水之降落。一時大興。每匁竟唱至八圓九角。然爲買價昂貴而後。[illegible]貯藏甚多。大都賣之內地。日來以殊稀。而市內各金銀鋪。自金塊探購之人。故價格騰高。飾難持久。現已漸稍降。第門市價仍極高。本六月中金價平均每匁七圓一角半。七月七圓八角半。刻下八圓八角。較前月相差一圓云。

更迭餘波

臺南州下各郡庶務課長。今回因州地方係長之補缺。遂致各退官者多至六名。就中如曾文一郡。有竹尾。熊野兩名之[illegible]。此回異動。[illegible]郡守與課長。庄長任期告滿。將行更新之時。郡之庄長。[illegible]其最苦痛者。即爲現在與將來之候補庄長。若輩自數月來[illegible]。比番此宜襄關頭。乃謂一番不[illegible]者來。又須費一番苦心與交際。熱中名利者。亦太可憐。聞本[illegible]街庄長之更新。屬於傳者。似能擔任。惟庄方面因競爭之激烈。不無多少更迭。然有因新人之自相攻訐。致爲他人坐收漁利者。諒亦不少云。

鶯歌

議設警笛

海山郡鶯歌庄教化聯合會。對於庄下民衆。極力宣傳。時之尊重。近來凡有各種集會。及一般捐實。皆時間勵行。但爲欲方面。尙缺標準時間之設置。者番經實行委員會。決議在鶯歌庄事務所。設置三馬力警笛。動擊警笛。日々定刻時間。聞于庄中云。

面目一新

鶯歌庄下大湖。乃該庄西鮮鄰村落。戶數四百餘。因交通不便。發達較遲。爾來庄當局有鑑及此。極力對於教育產業交通等之施設。有所獎勵。同地住民。亦自覺。不惜財力。爭先寄附敷近諸設備。煥然面目一新云。

詩壇

哭野鶴周士衡社友　梅窓　施[illegible]

噩耗傳來未忍聞。數行淚下爲傷君。細[illegible]自把騷壇佩。前紙誰招渫國魂。華表何時還鶴駕。哭天不弔我斯文。猶憶月白推敲夜。缺鼓騷壇失健軍。

哭[illegible]七首錄二　臺南　倪登玉

[illegible]。噩耗傳來祇自悲。[illegible]長年偲作客。不能侍奉樂康時。

[illegible]念到門。舉家悲慟哭聲喧。如何[illegible]彌留際。[illegible]。

愛子倚閭望歸時。臨終猶自喚孫名。堂前哭盡千行淚。難報貽謀燕翼情。

飛鷹牌煉乳

煉乳之王

ミルク

ワシ

莫購劣貨

美國出品

各處均有出售